

広島市東部地区連続立体交差事業
船越地区の工事説明会

日時 令和8年2月10日（火）
午後7時～
場所 安芸区民文化センター
2階 スタジオ

次 第

- 1 開会あいさつ
- 2 説明
 - (1) 事業概要（広島市）
 - (2) 鉄道工事（JR西日本）
- 3 質疑応答
- 4 閉会

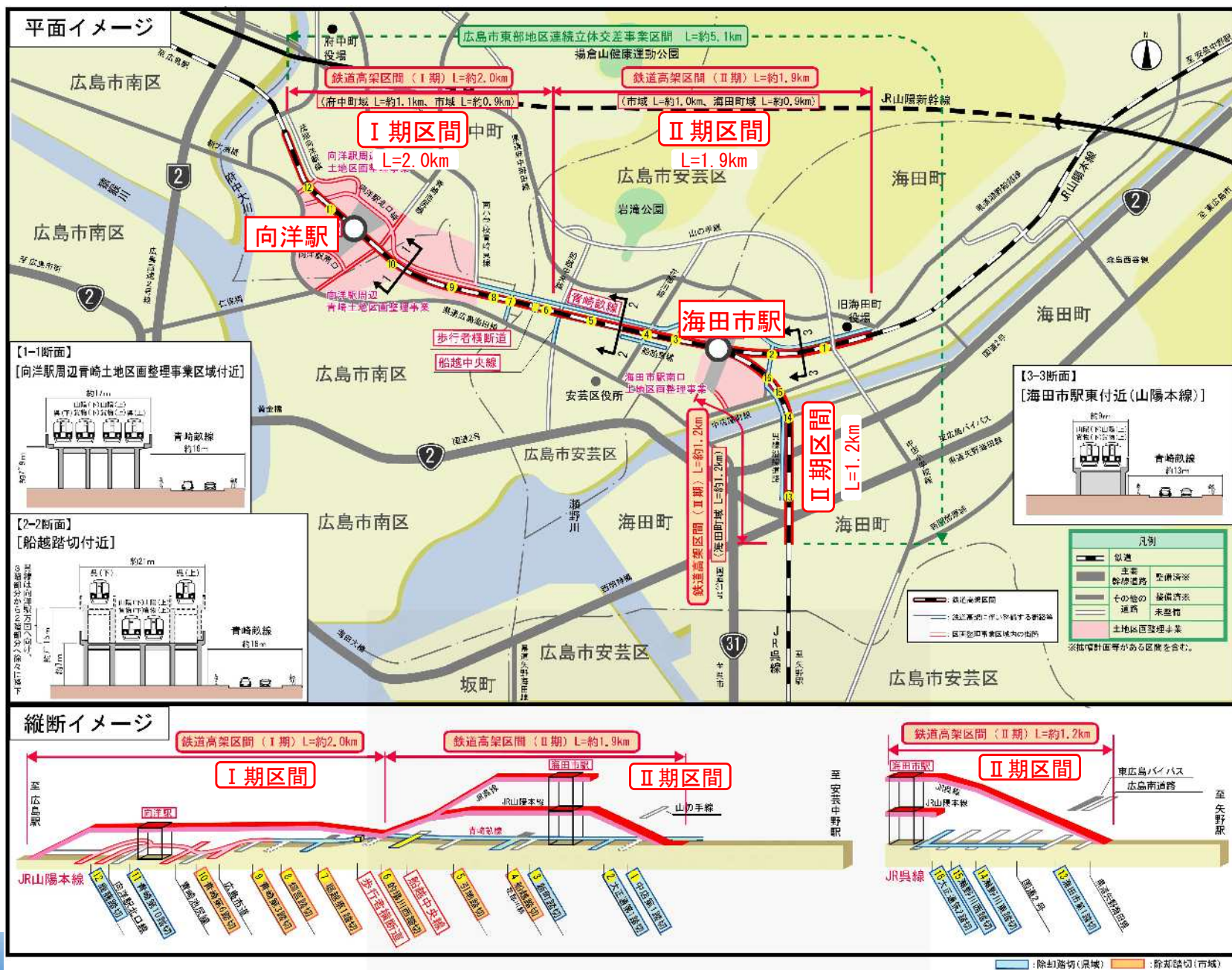
広島市東部地区連続立体交差事業

事業概要について

令和8年2月10日

広島市道路交通局交通施設整備部
東部地区連続立体交差整備事務所

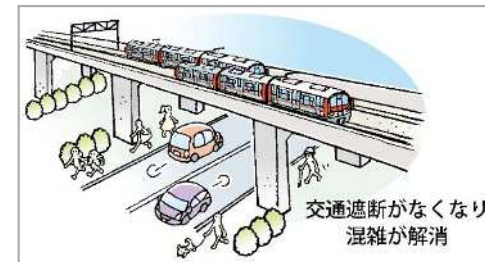
1 事業イメージ



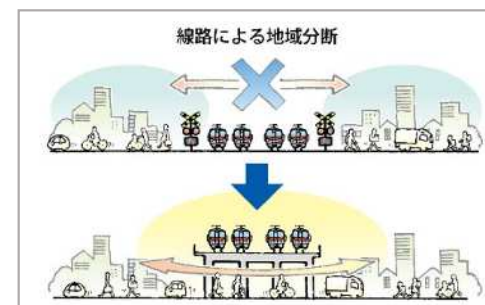
2 事業概要

(1) 目的

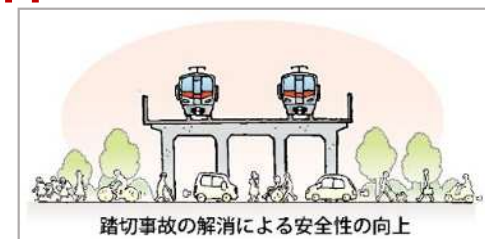
- 踏切遮断による交通混雑 ⇒ **交通の円滑化**



- 線路による地域分断 ⇒ **市街地の一体化**



- 踏切による事故 ⇒ **踏切除却による安全確保**



2 事業概要

(2) 全体事業費

約 1, 1 6 5 億円（県域：約 7 0 0 億円、市域：約 4 6 5 億円）

※全体事業費については精査中

(3) 鉄道工事期間（Ⅰ期・Ⅱ期の分割施工）

Ⅰ期（向洋駅周辺）：令和 2 年度～令和 1 5 年度頃（踏切除却を含む）

Ⅱ期（海田市駅周辺）：10年間程度

※Ⅱ期の工事期間については精査中

3 事業の施行区分

(1) 広島県・広島市

- 生活道路の整備
(仮線路の設置時)
- 高架下道路の整備
- 都市計画道路の整備
(青崎畝線等)

〔完成イメージ〕



この絵はイメージ図であり、
実際とは異なります。

(2) 鉄道事業者

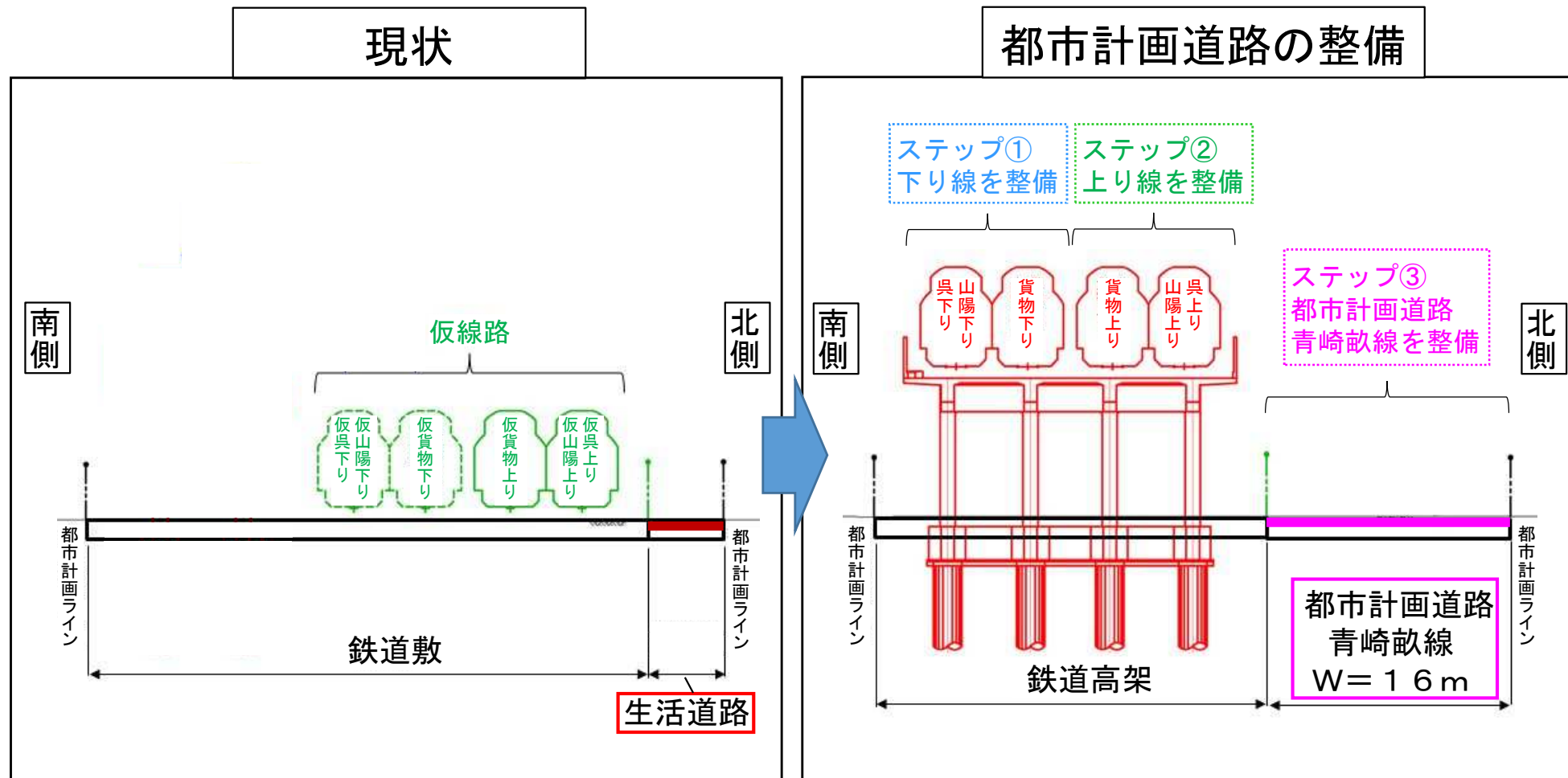
- 仮線路の整備（仮踏切含む）
- 鉄道高架の整備
- 駅舎の整備（仮駅舎含む）

4 今回の工事区間



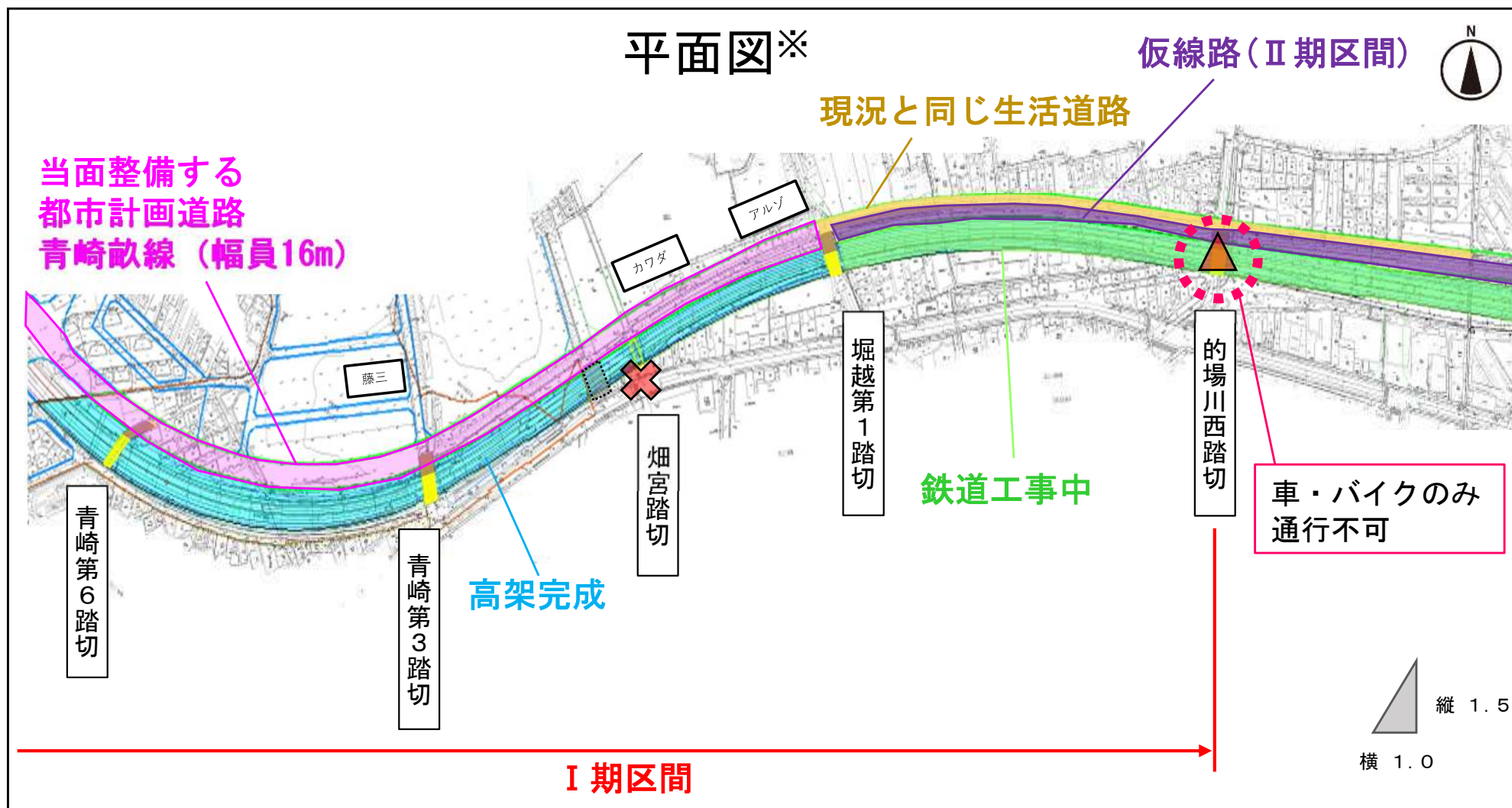
5 道路の整備計画

(1) 整備手順



5 道路の整備計画

(2) I 期区間完成後に当面整備する都市計画道路等

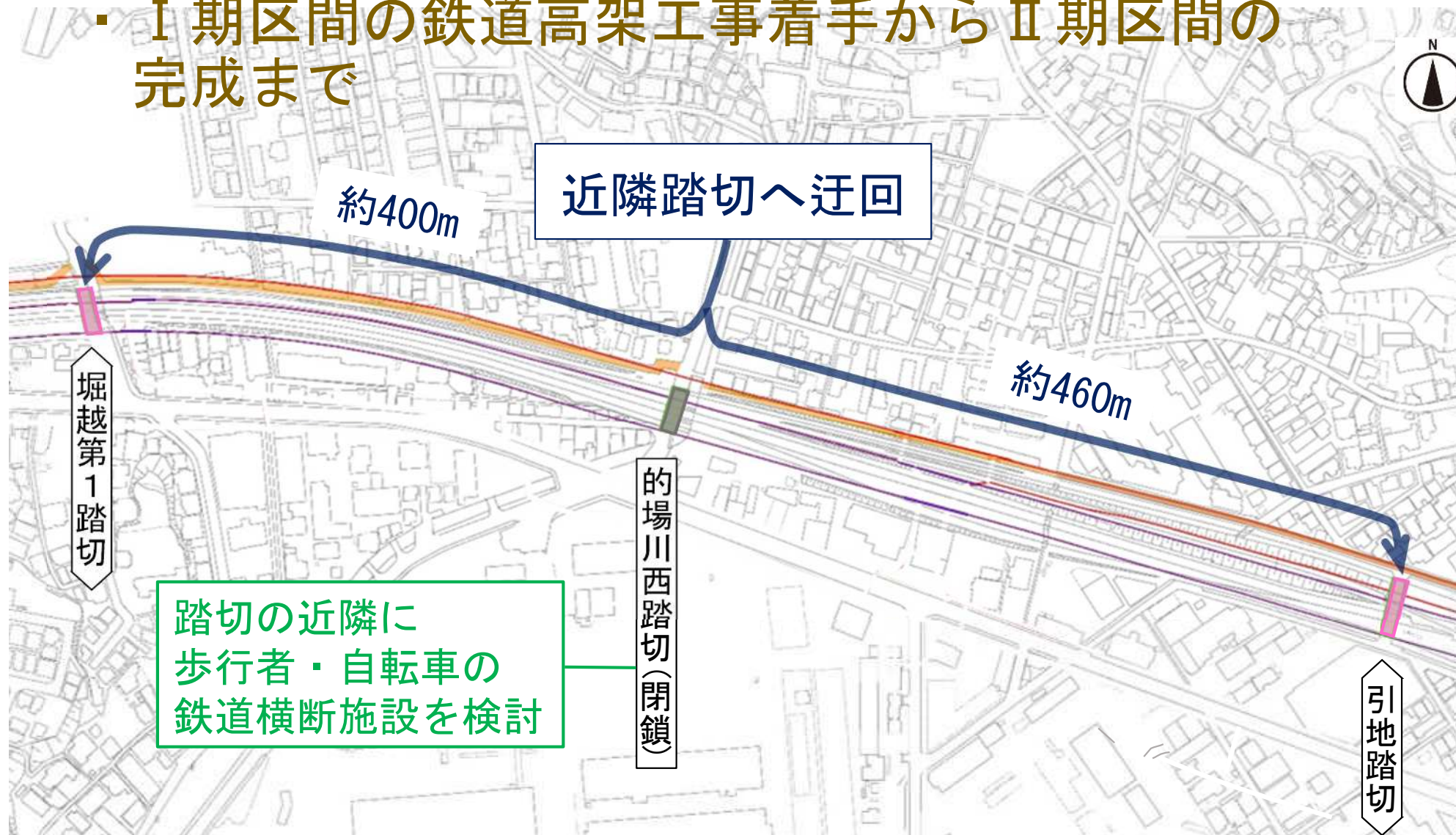


※上図は横：縦＝1.0：1.5のため実際の範囲とは異なります。

6 的場川西踏切の横断対策

【これまでの説明内容（令和3年3月）】

- ・ I 期区間の鉄道高架工事着手から II 期区間の完成まで



6 的場川西踏切の横断対策

【検討結果】

- ・ I 期区間の鉄道高架工事着手から I 期区間の完成まで



6 的場川西踏切の横断対策

【検討状況】

- Ⅰ期区間の完成からⅡ期区間の完成まで

都市計画道路青崎畝線（幅員16m）

車両は近隣踏切等へ迂回

約400m

約460m

高架下道路
（元掘越第1踏切）

的場川西踏切

歩行者および自転車については
現踏切をご通行いただけるよう
工事計画を検討中

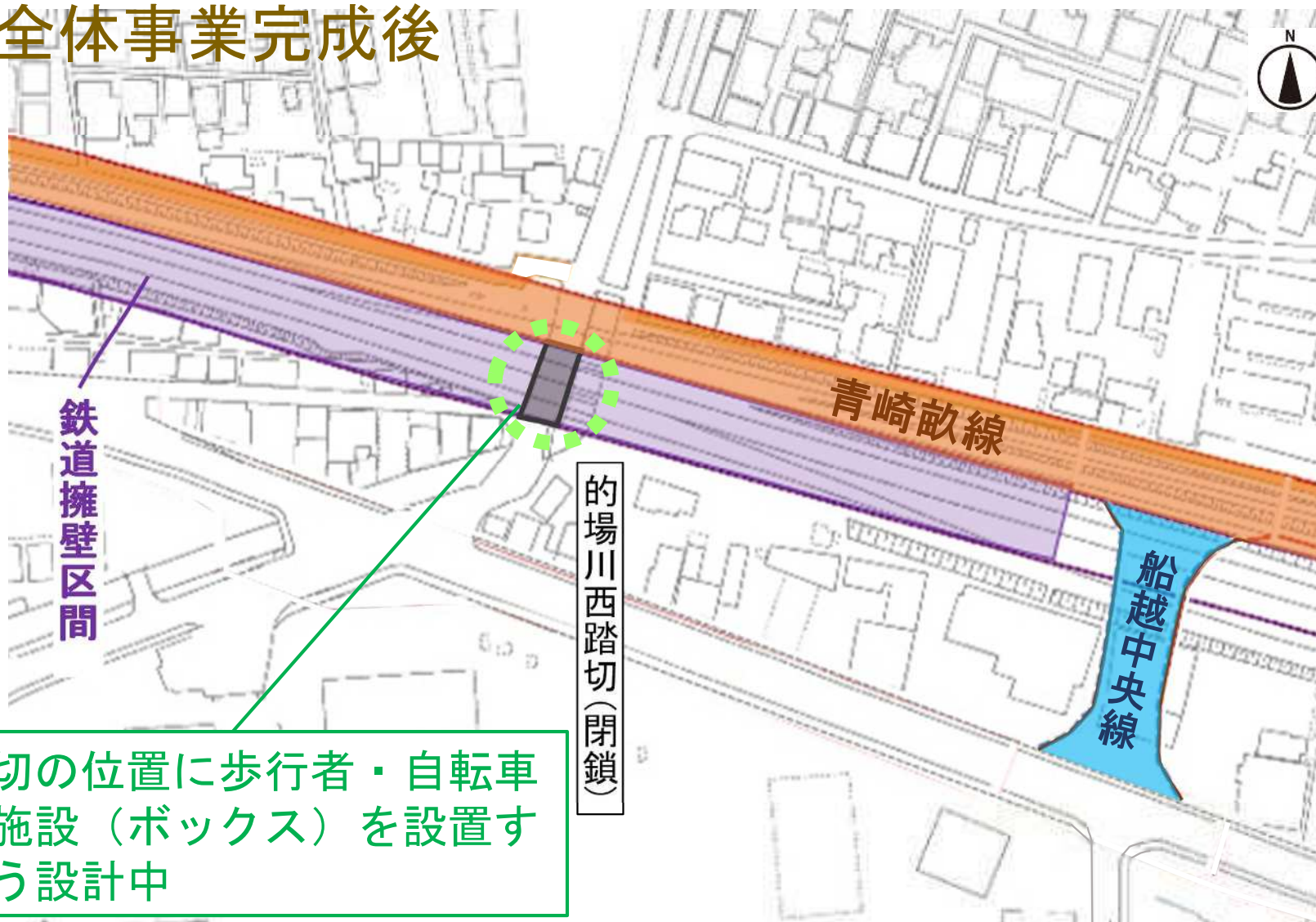
※踏切付近の工事に伴い一定期間の通行止めが必要となる場合があります。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

引地踏切

6 的場川西踏切の横断対策

【検討状況】

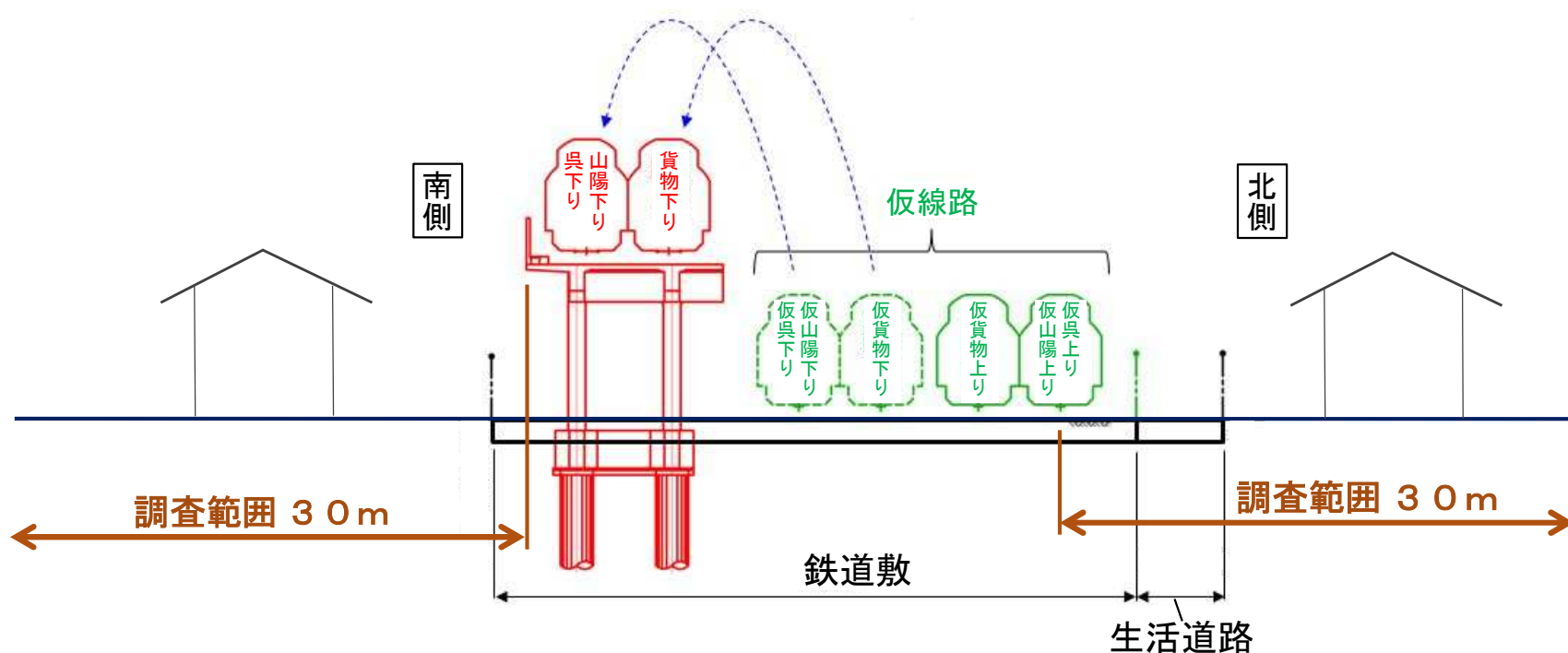
- 全体事業完成後



現踏切の位置に歩行者・自転車横断施設（ボックス）を設置するよう設計中

7 家屋事前調査

鉄道工事に伴い、鉄道に面する家屋を事前に調査しています。(事業損失補償関係)





2 工事説明 (JR)

西日本旅客鉄道株式会社 広島工事所

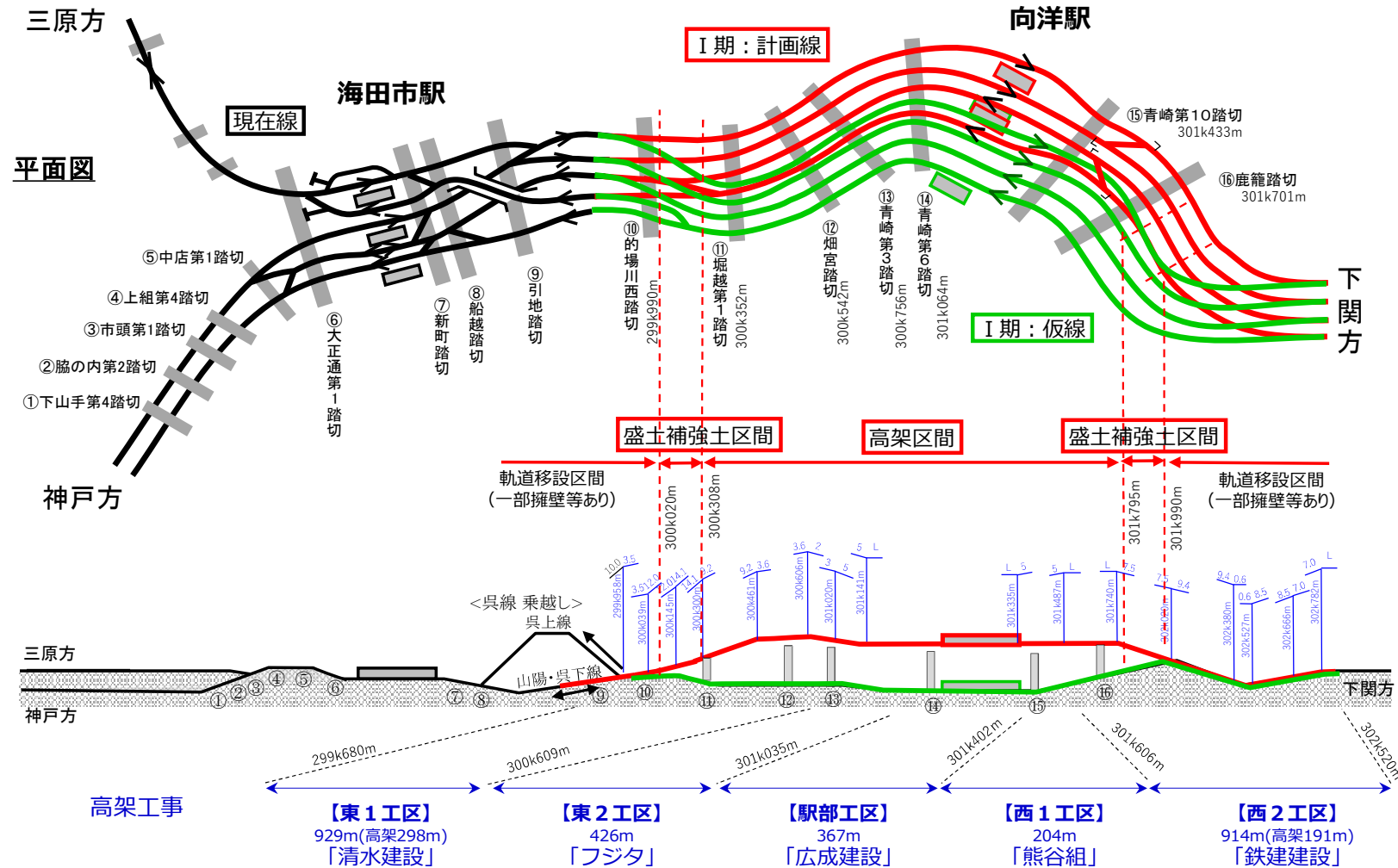
- 1 ご説明する範囲（I期高架工事について）
- 2 施工手順
- 3 使用する工事用機械
- 4 工事用車両の経路
- 5 向洋駅設備の概要
- 6 作業日および作業時間帯
- 7 工事中の安全対策等
- 8 連絡先

- 1 ご説明する範囲（Ⅰ期高架工事について）
- 2 施工手順
- 3 使用する工事用機械
- 4 工事用車両の経路
- 5 向洋駅設備の概要
- 6 作業日および作業時間帯
- 7 工事中の安全対策
- 8 連絡先

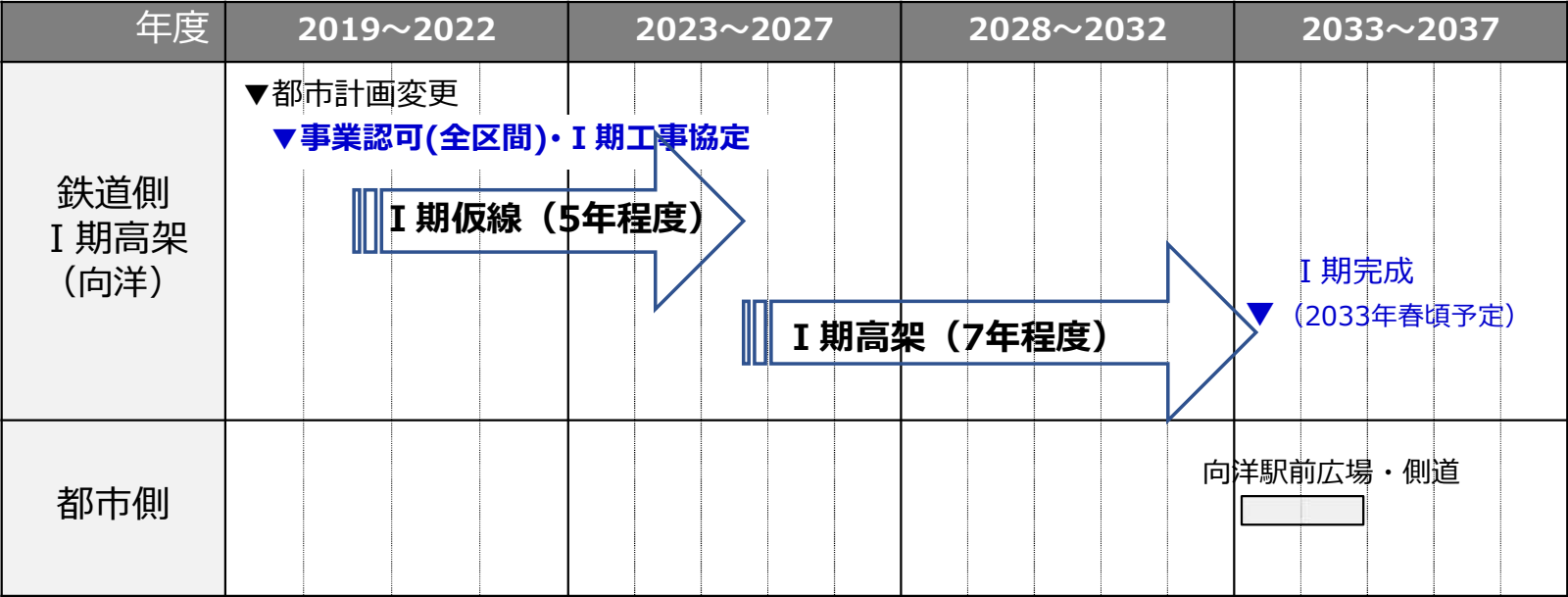
ご説明する範囲

I 期高架工事について

区間概要と土木・建築工事施工会社の紹介



I 期工事スケジュール



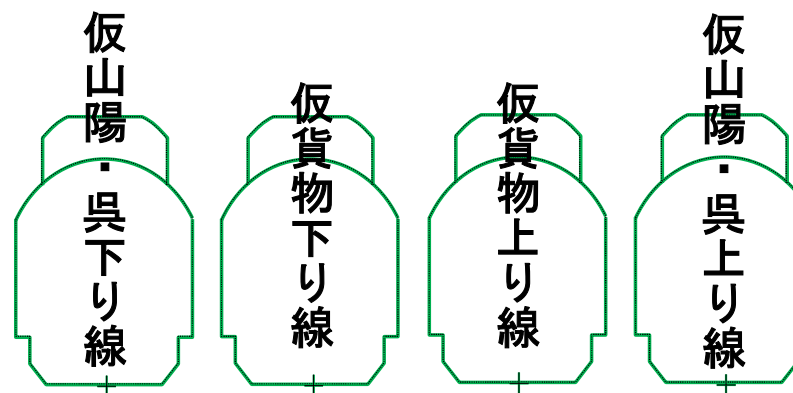
- 1 ご説明する範囲（I期高架工事について）
- 2 施工手順
- 3 使用する工事用機械
- 4 工事用車両の経路
- 5 向洋駅設備の概要
- 6 作業日および作業時間帯
- 7 工事中の安全対策
- 8 連絡先

施工手順

I 期高架完成までのステップ

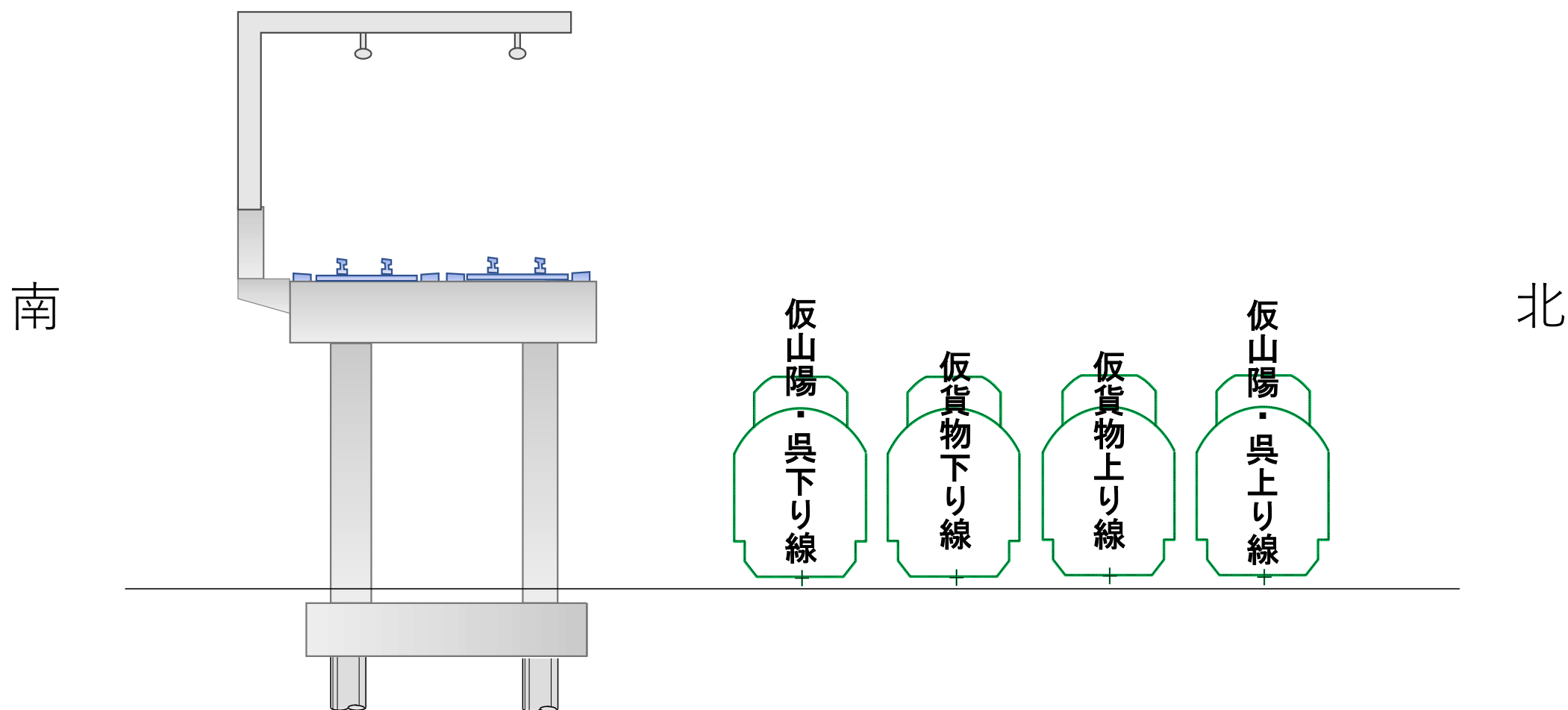
現状

南

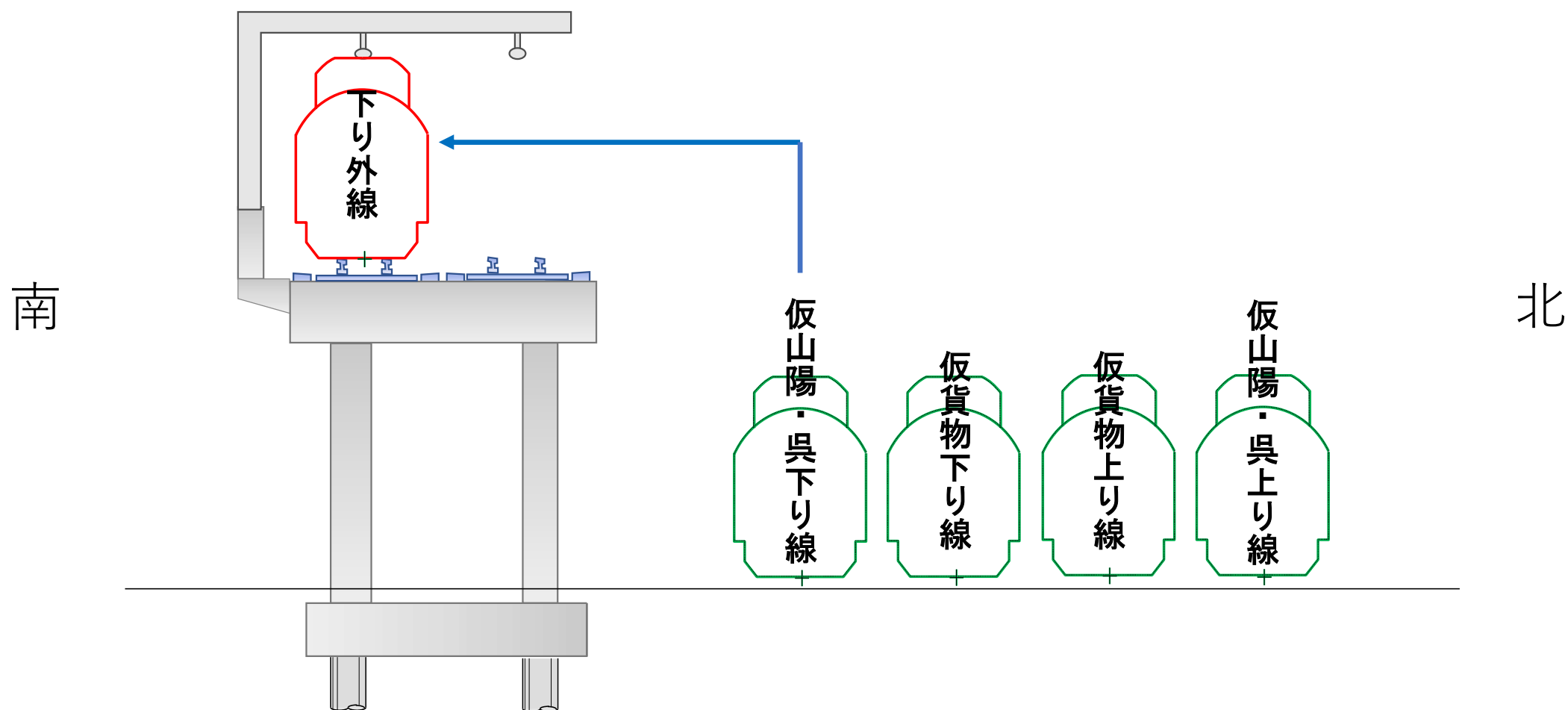


北

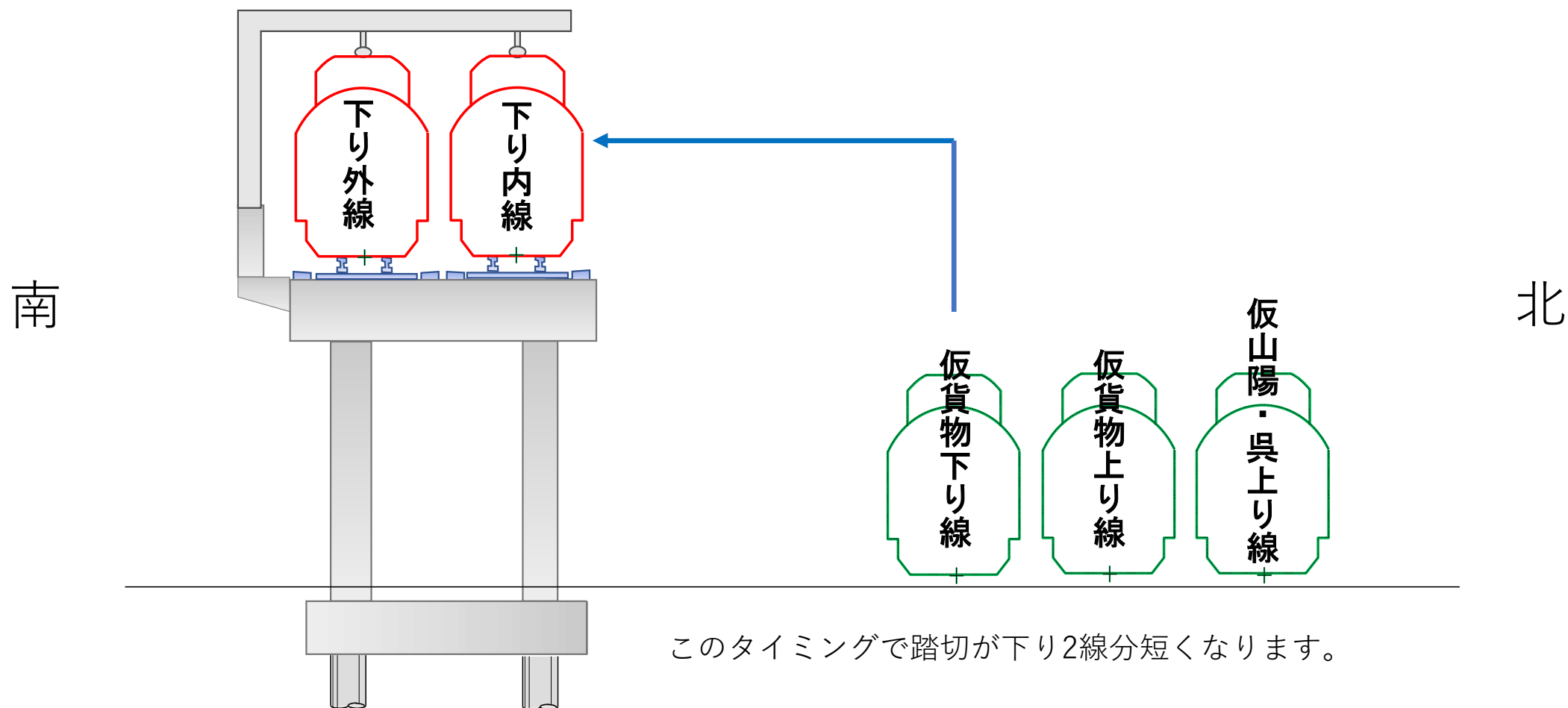
空いた南側スペースに高架橋①を構築



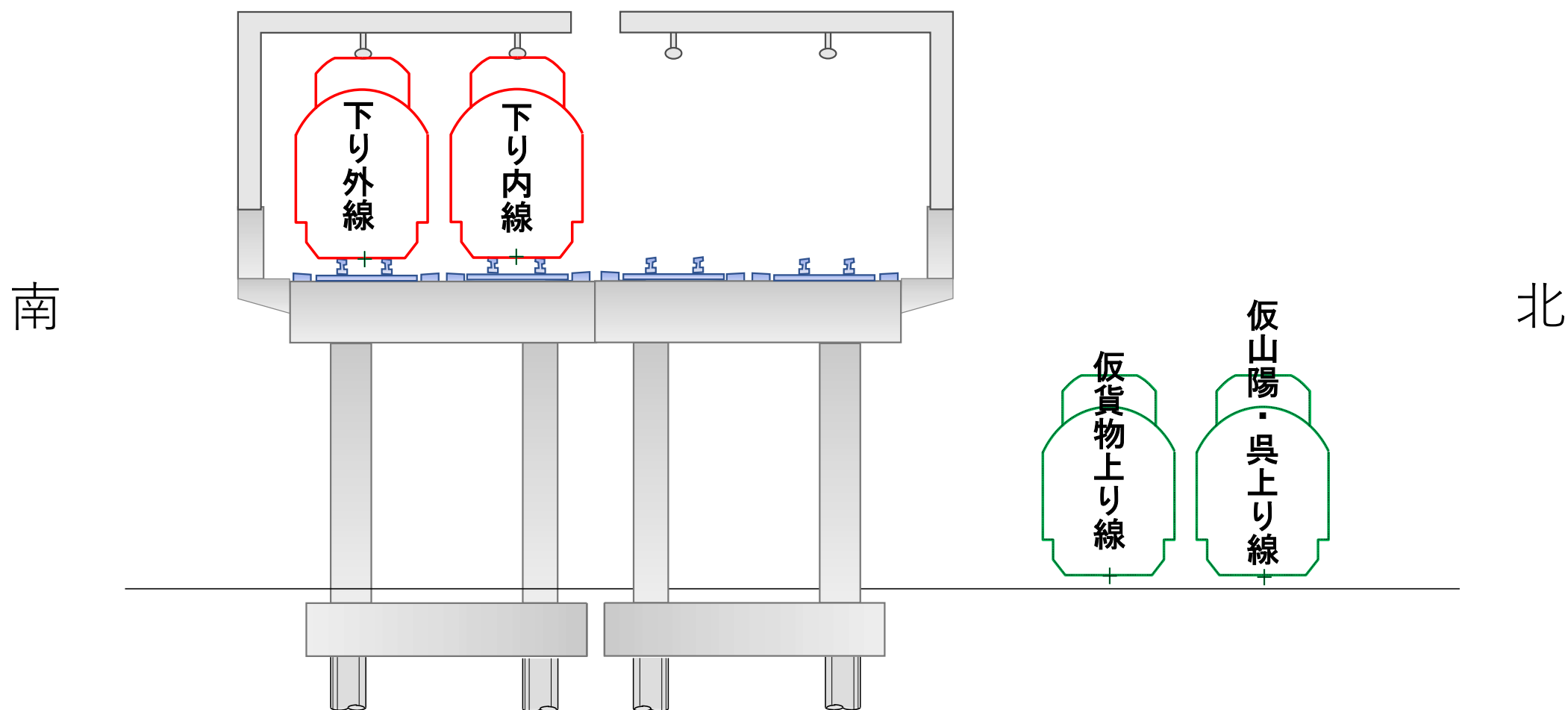
仮山陽・呉下り線を高架橋上へ



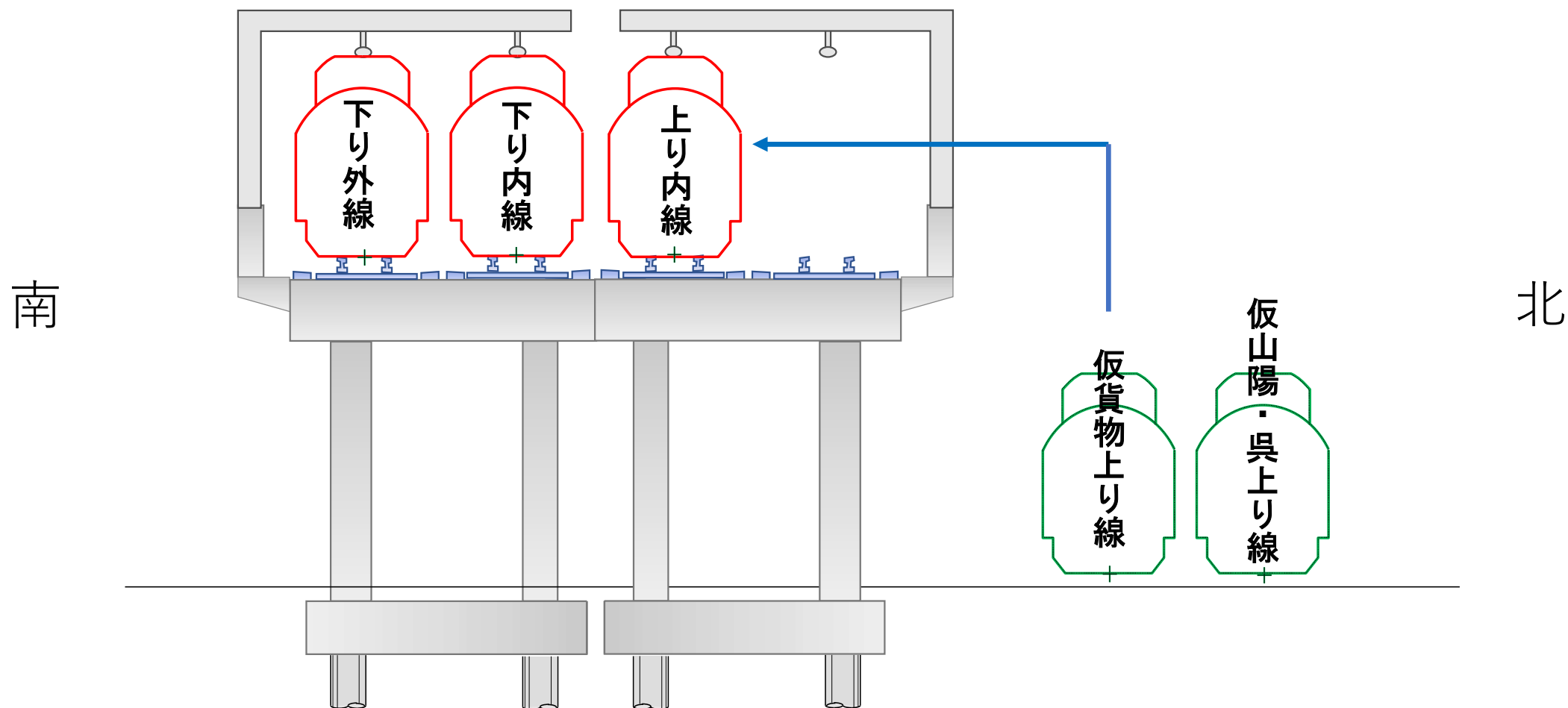
仮貨物下り線を高架橋上へ



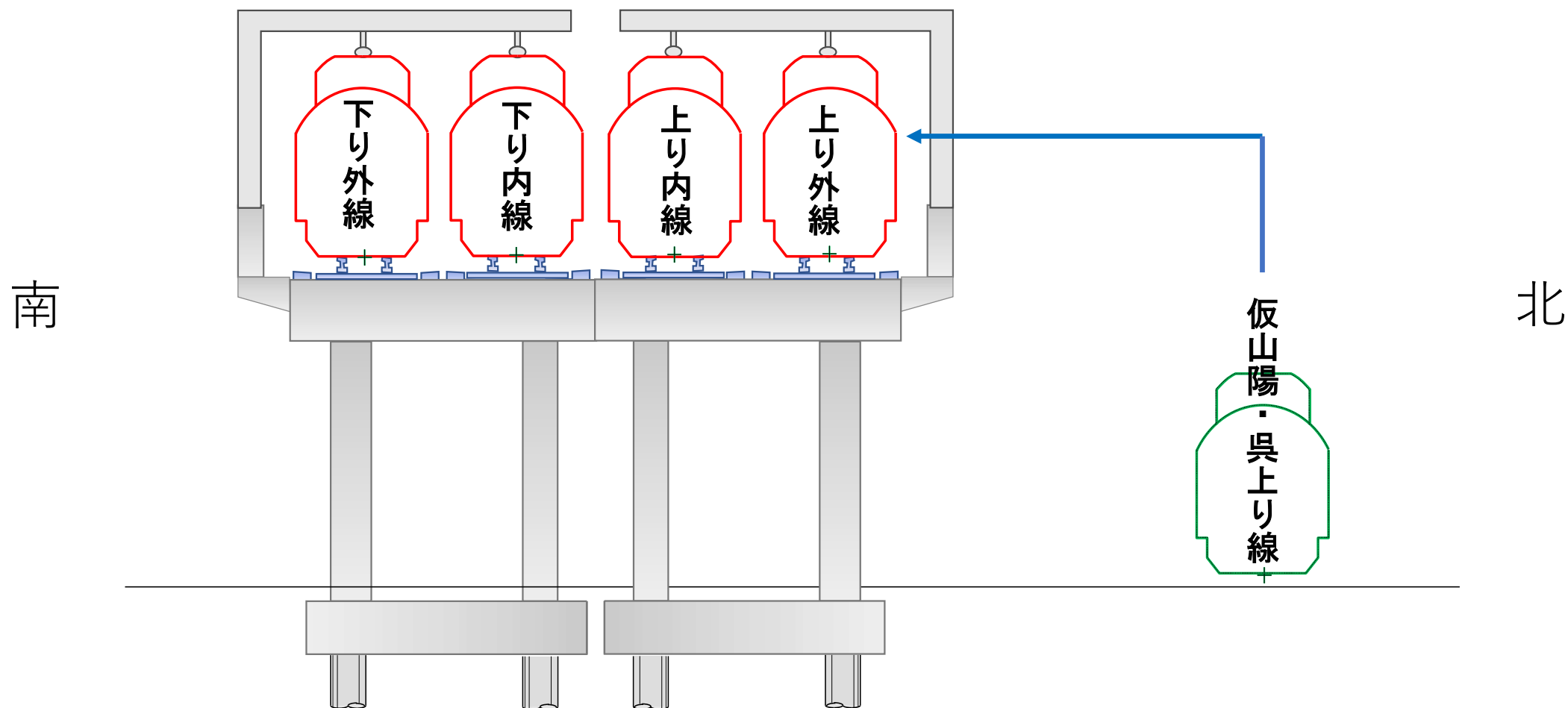
空いた高架橋①の横に高架橋②を構築



仮貨物上り線を高架橋上へ



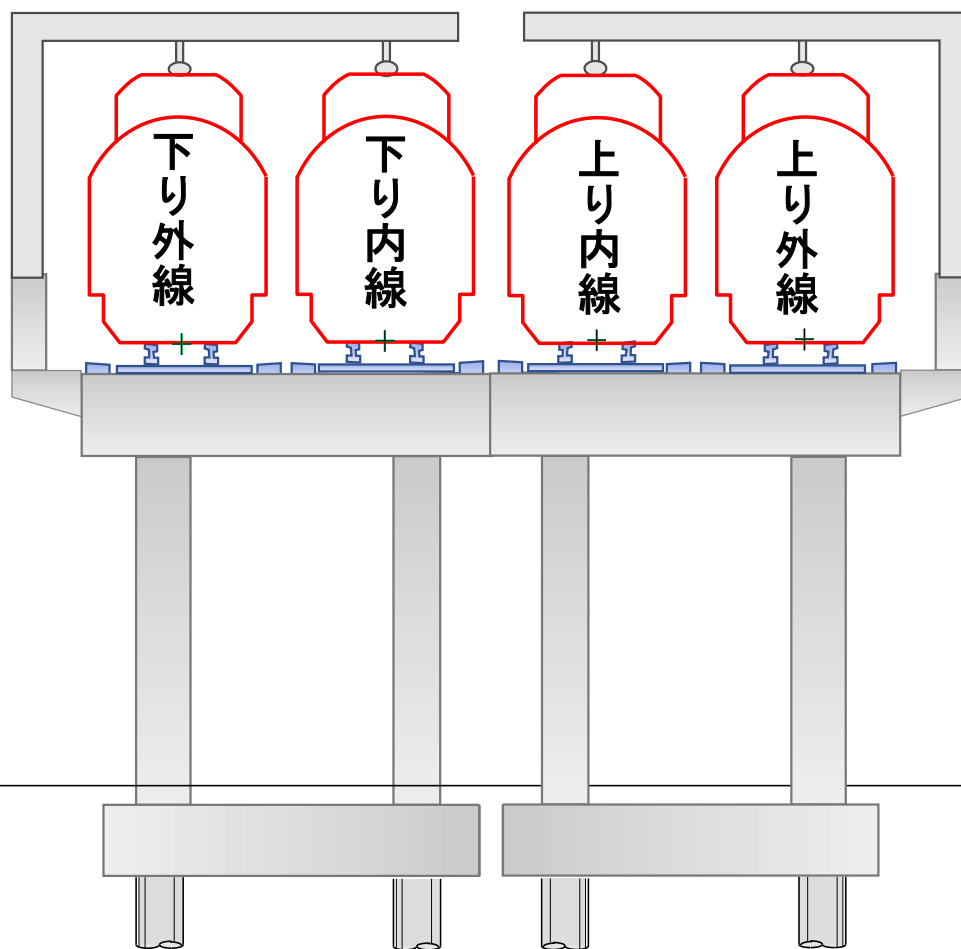
仮山陽・呉上り線を高架橋上へ



I 期高架完成

南

北



施工手順

高架橋構築の詳細なステップ

高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

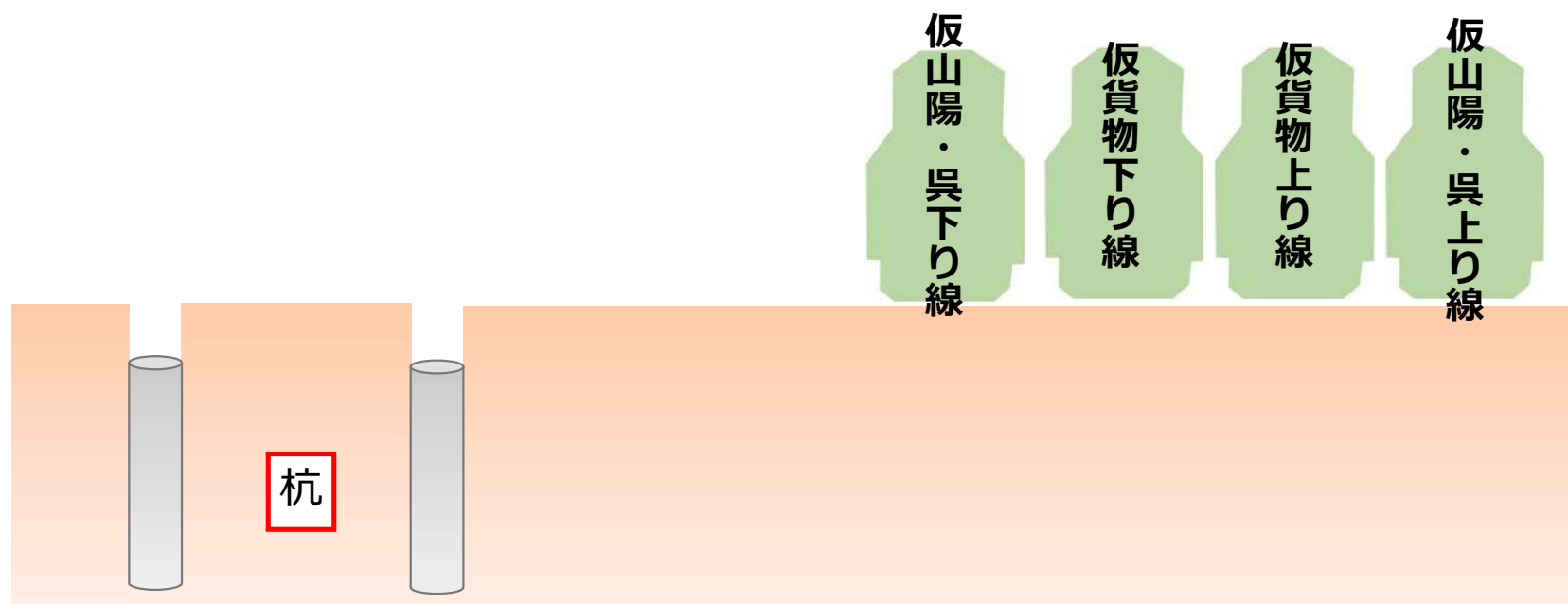
埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん

鋼矢板圧入

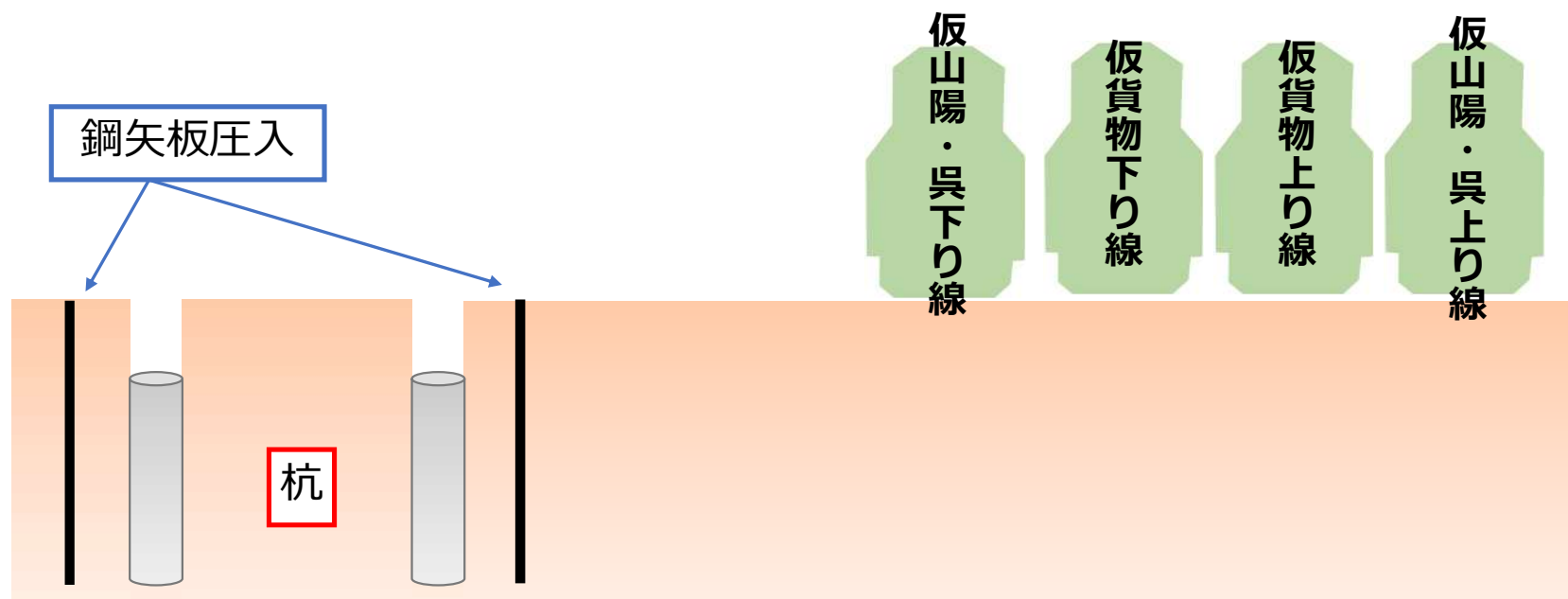
杭

仮山陽・呉下り線

仮貨物下り線

仮貨物上り線

仮山陽・呉上り線



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

掘削

地中梁

埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん

掘削

仮山陽・呉下り線

仮貨物下り線

仮貨物上り線

仮山陽・呉上り線



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん

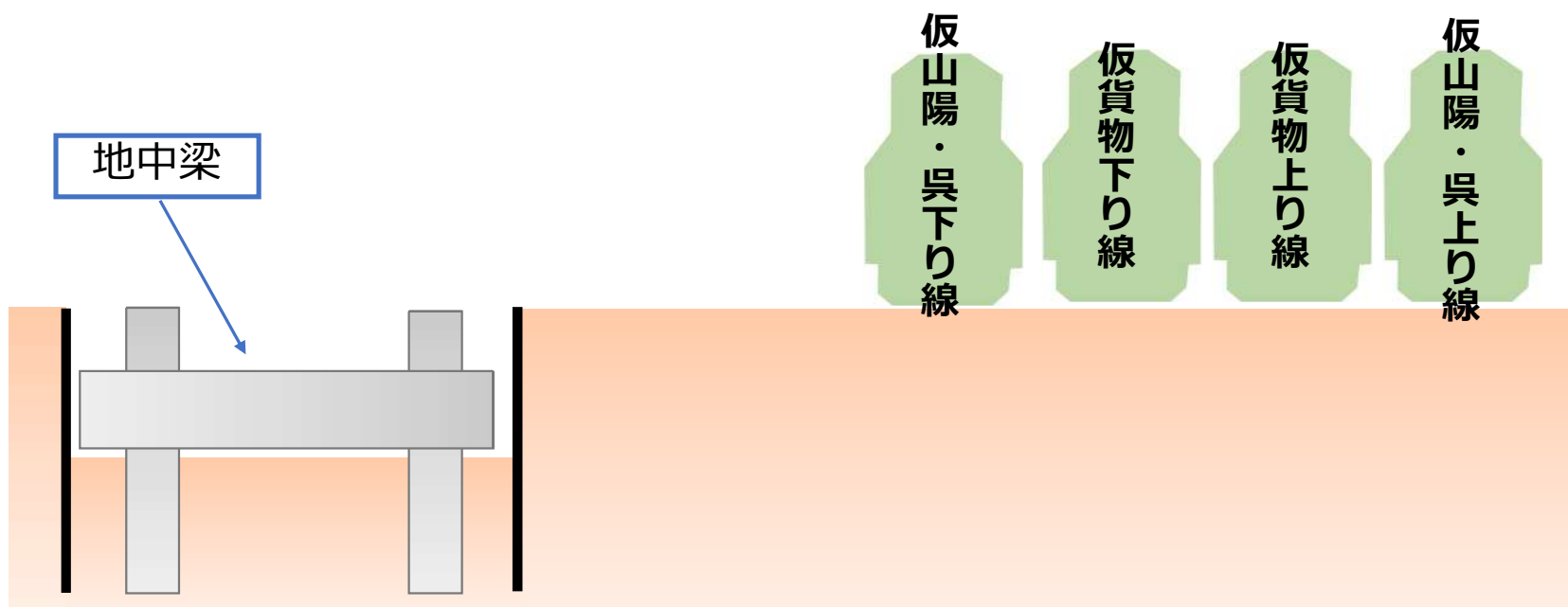
地中梁

仮山陽・呉下り線

仮貨物下り線

仮貨物上り線

仮山陽・呉上り線



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん

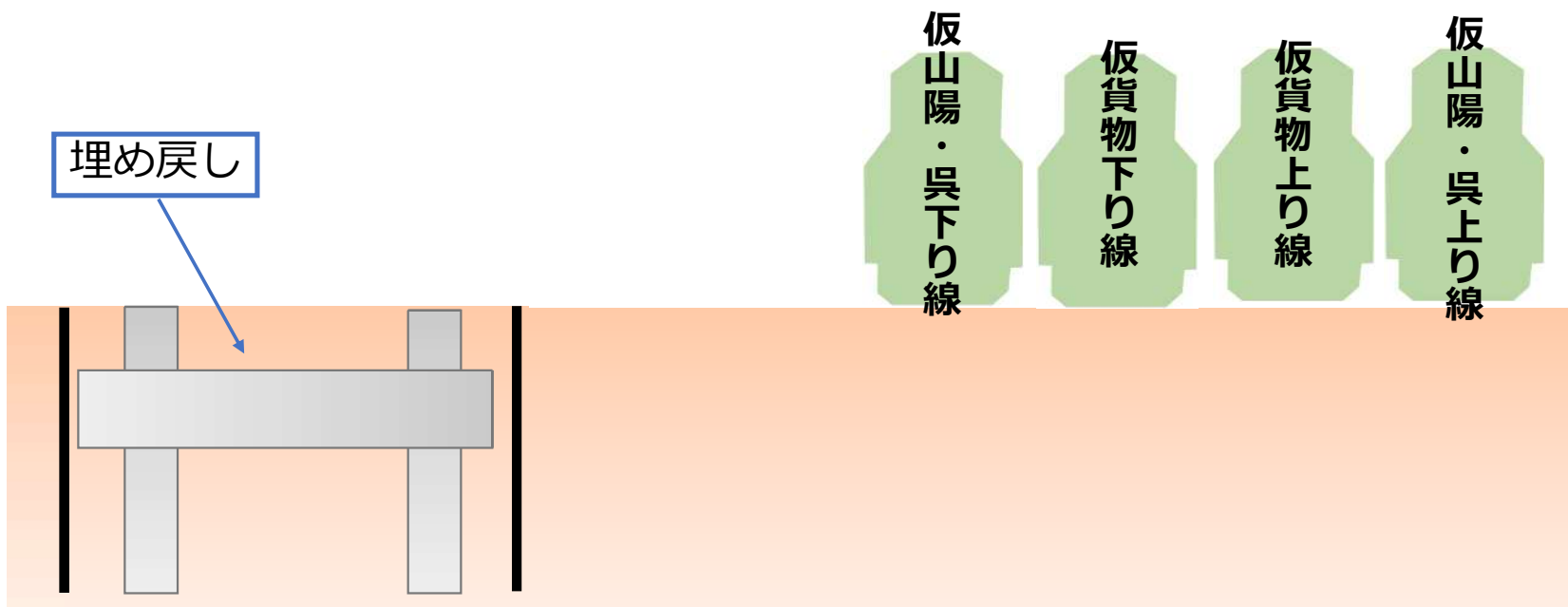
埋め戻し

仮山陽・呉下り線

仮貨物下り線

仮貨物上り線

仮山陽・呉上り線



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん

鋼矢板引抜

仮山陽・呉下り線

仮貨物下り線

仮貨物上り線

仮山陽・呉上り線

※状況により引抜しない鋼矢板もあります

高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

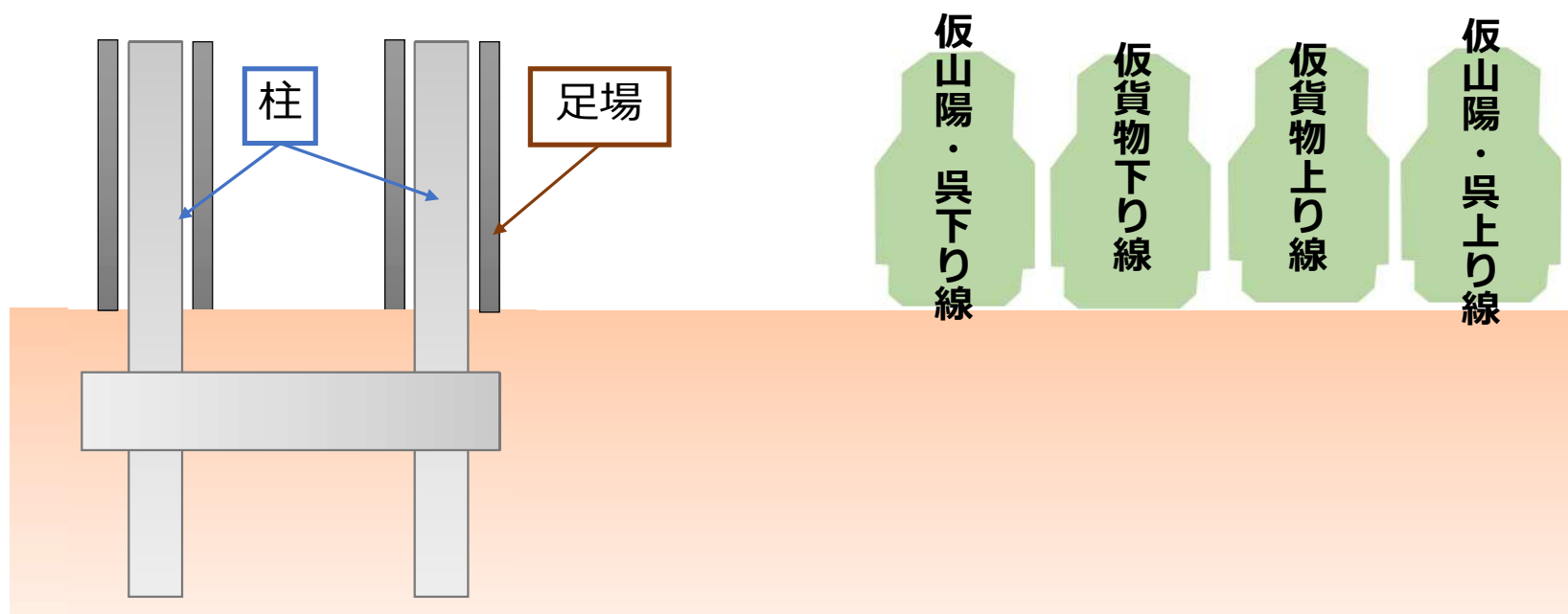
埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

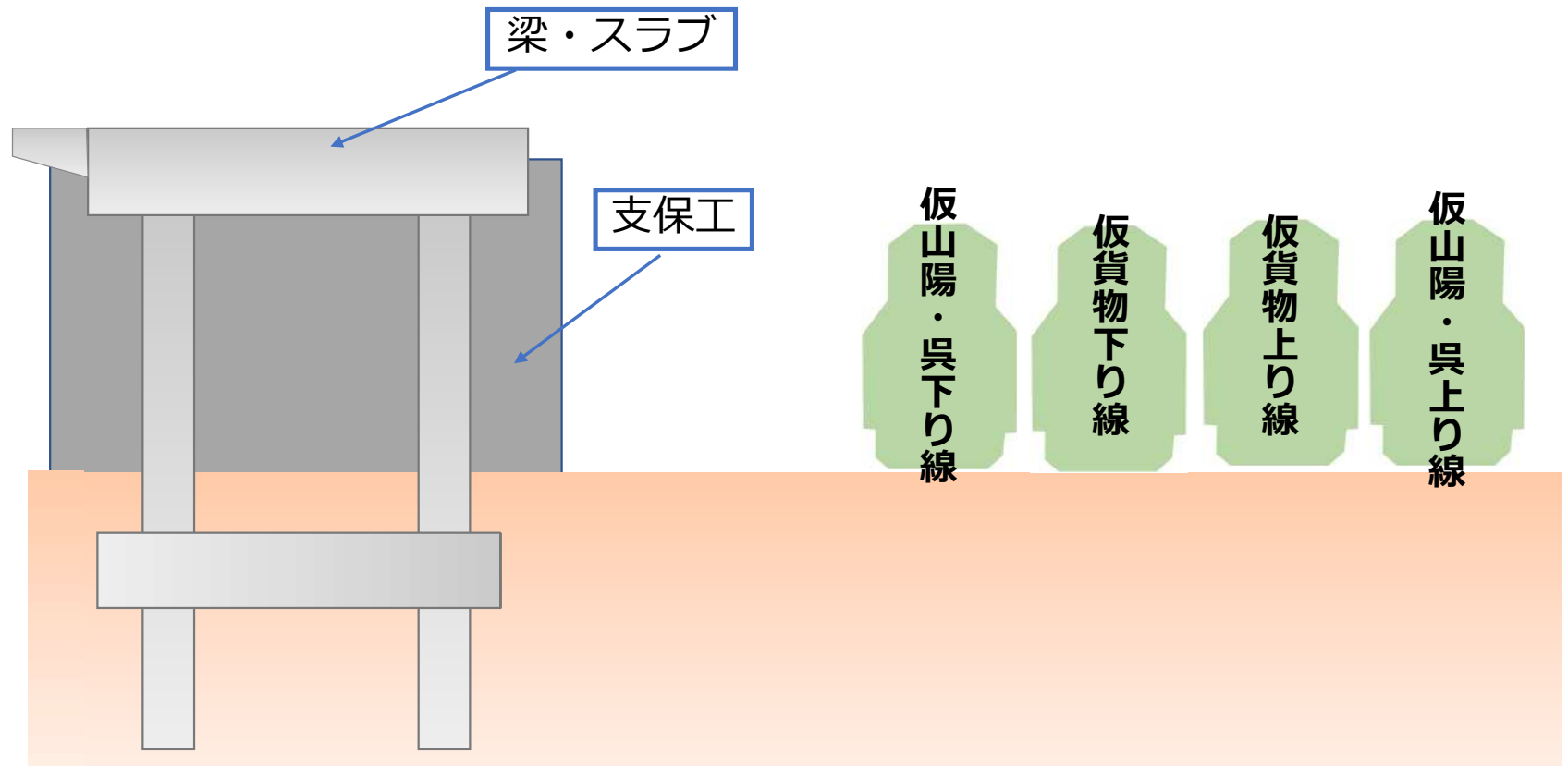
埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

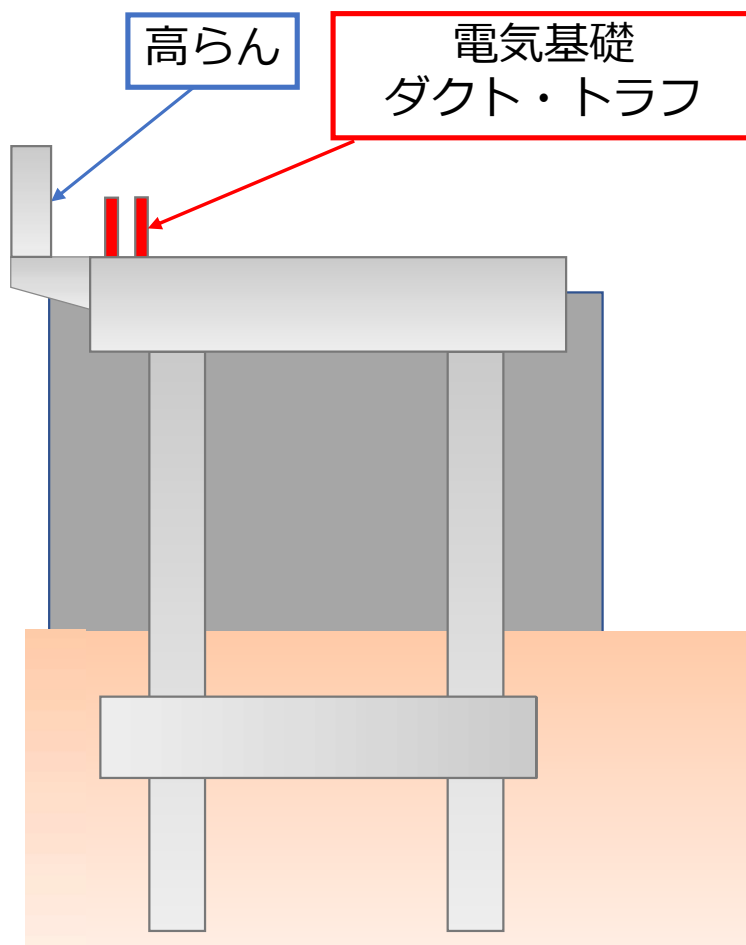
埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん

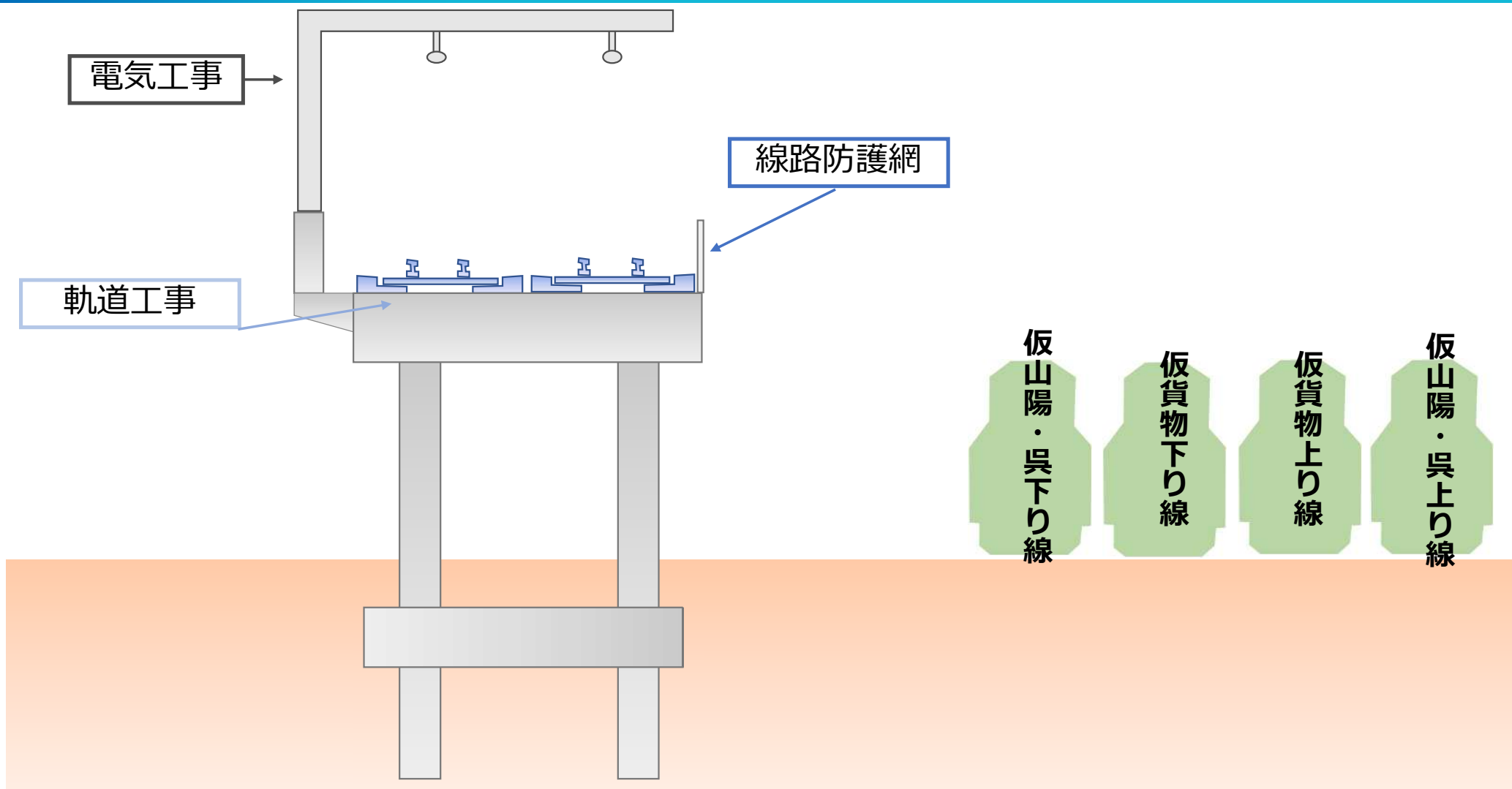


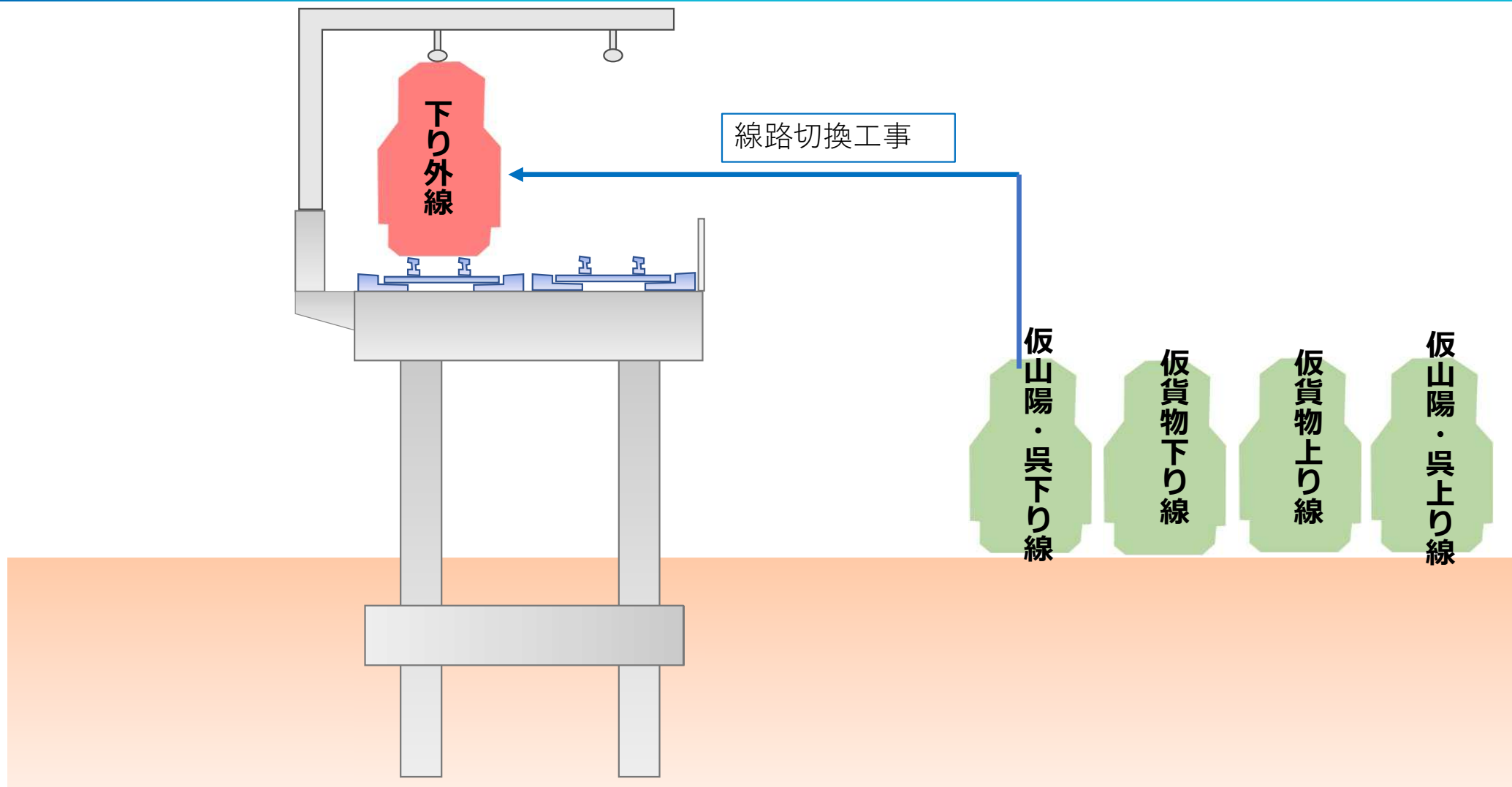
仮山陽・呉下り線

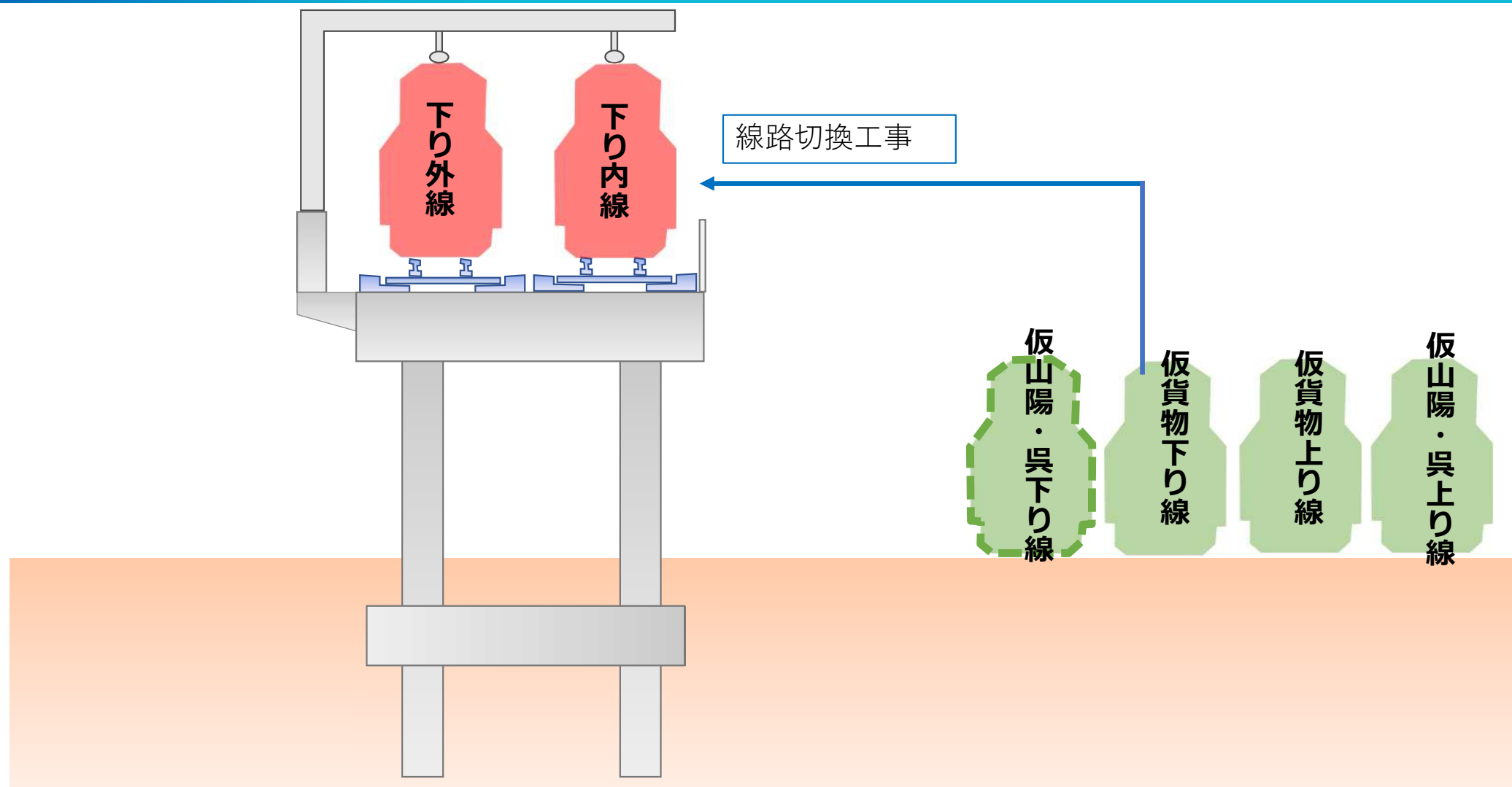
仮貨物下り線

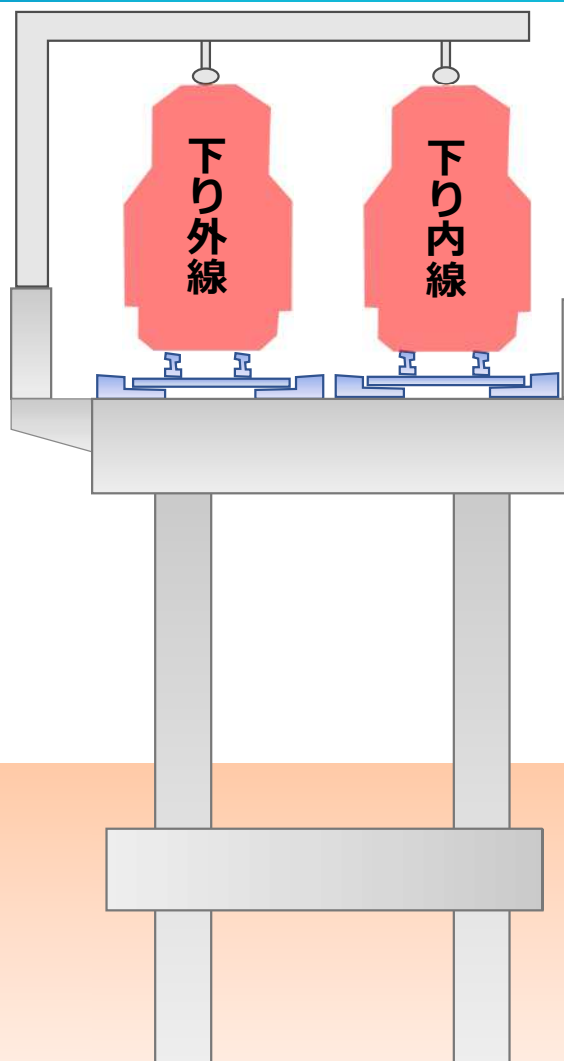
仮貨物上り線

仮山陽・呉上り線









仮線撤去工事



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

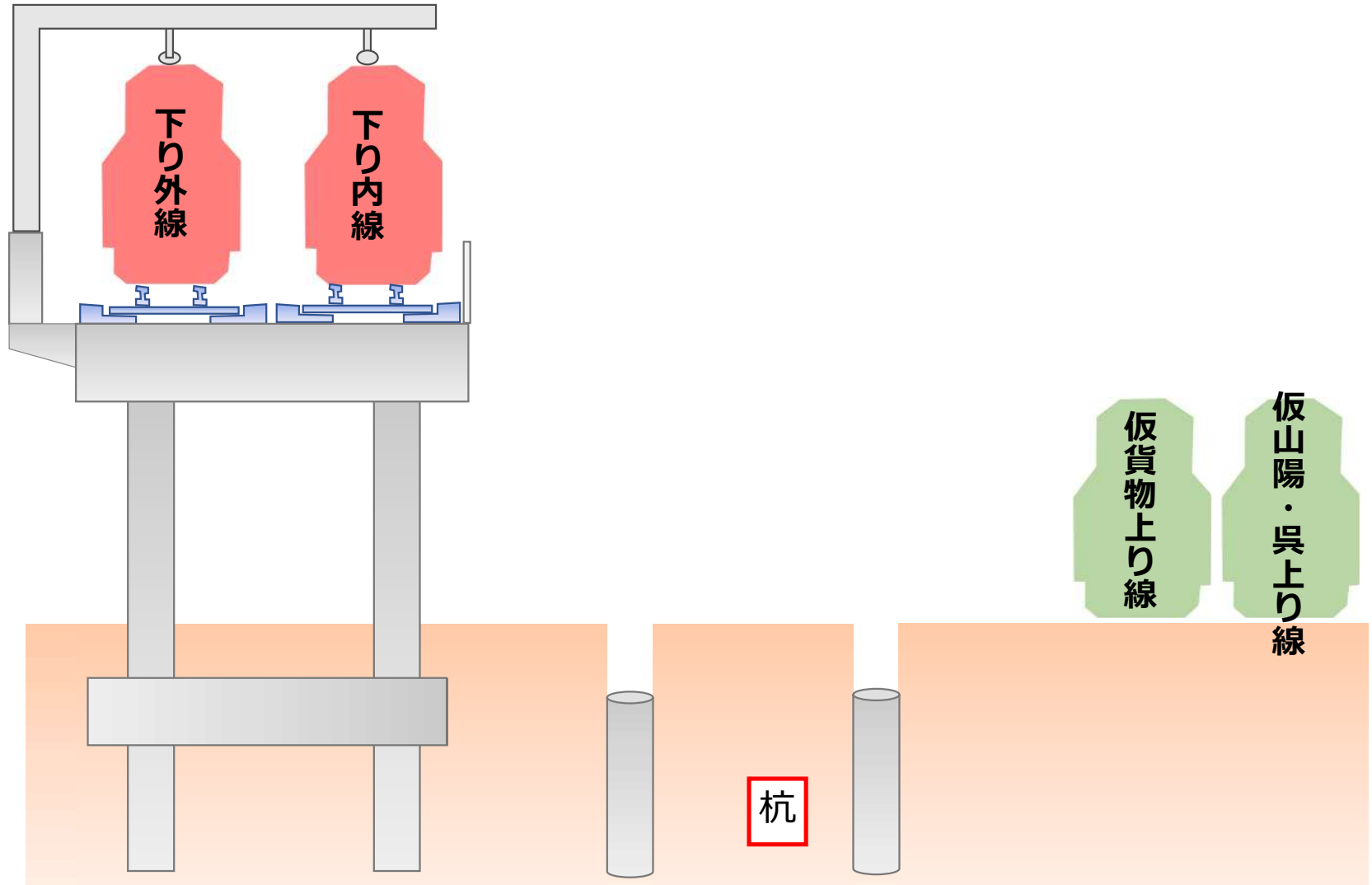
埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

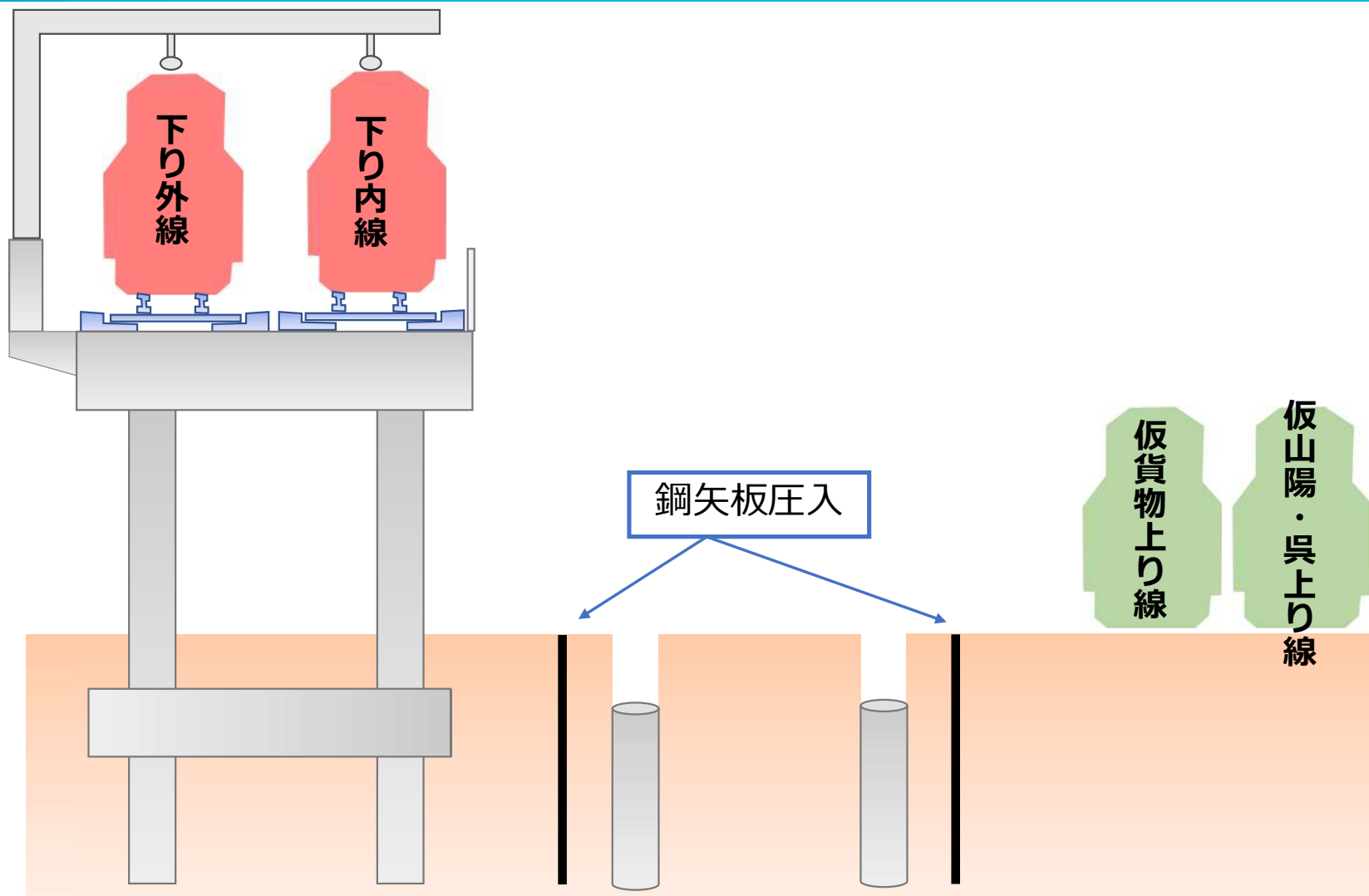
埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

掘削

地中梁

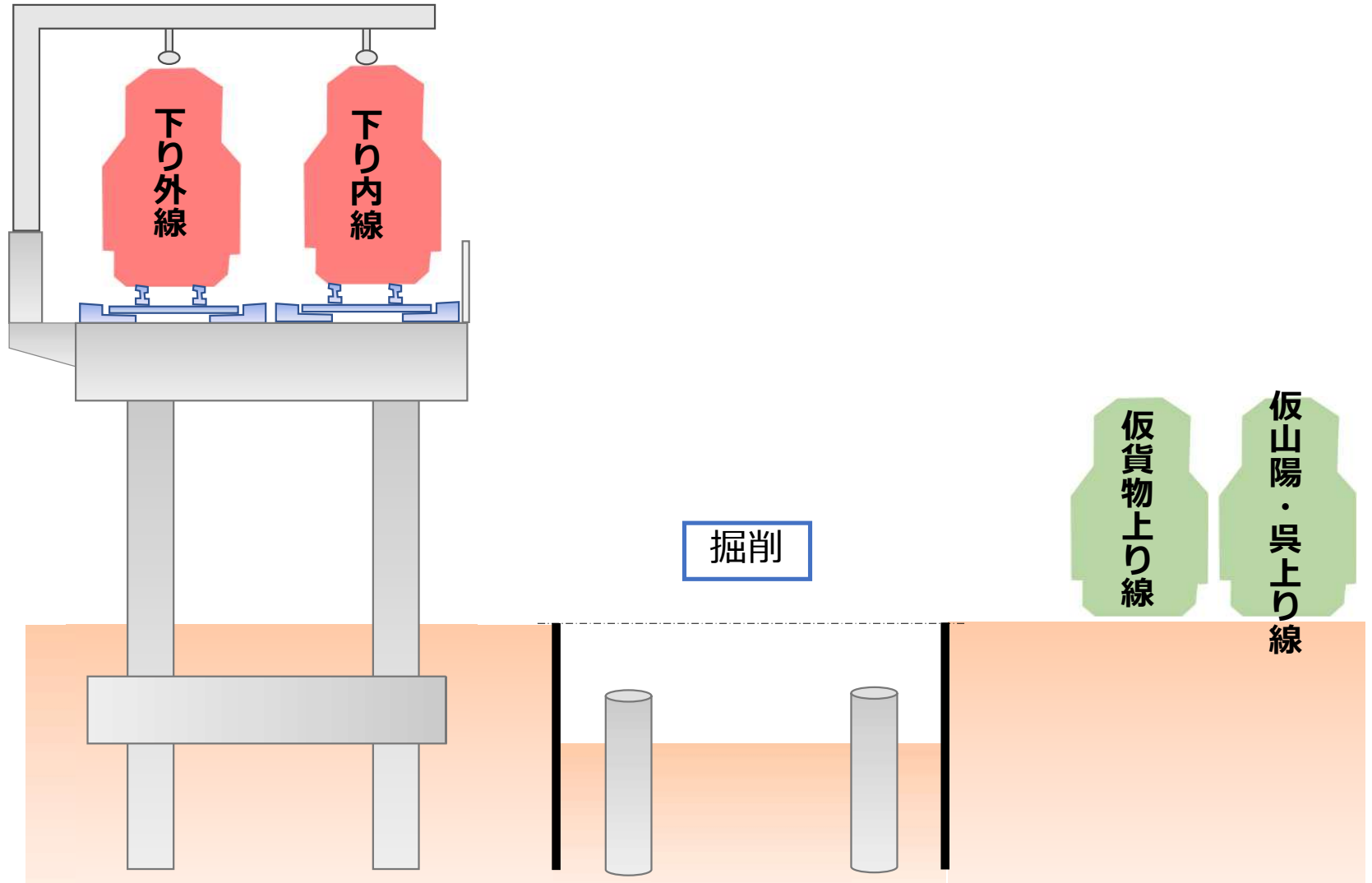
埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

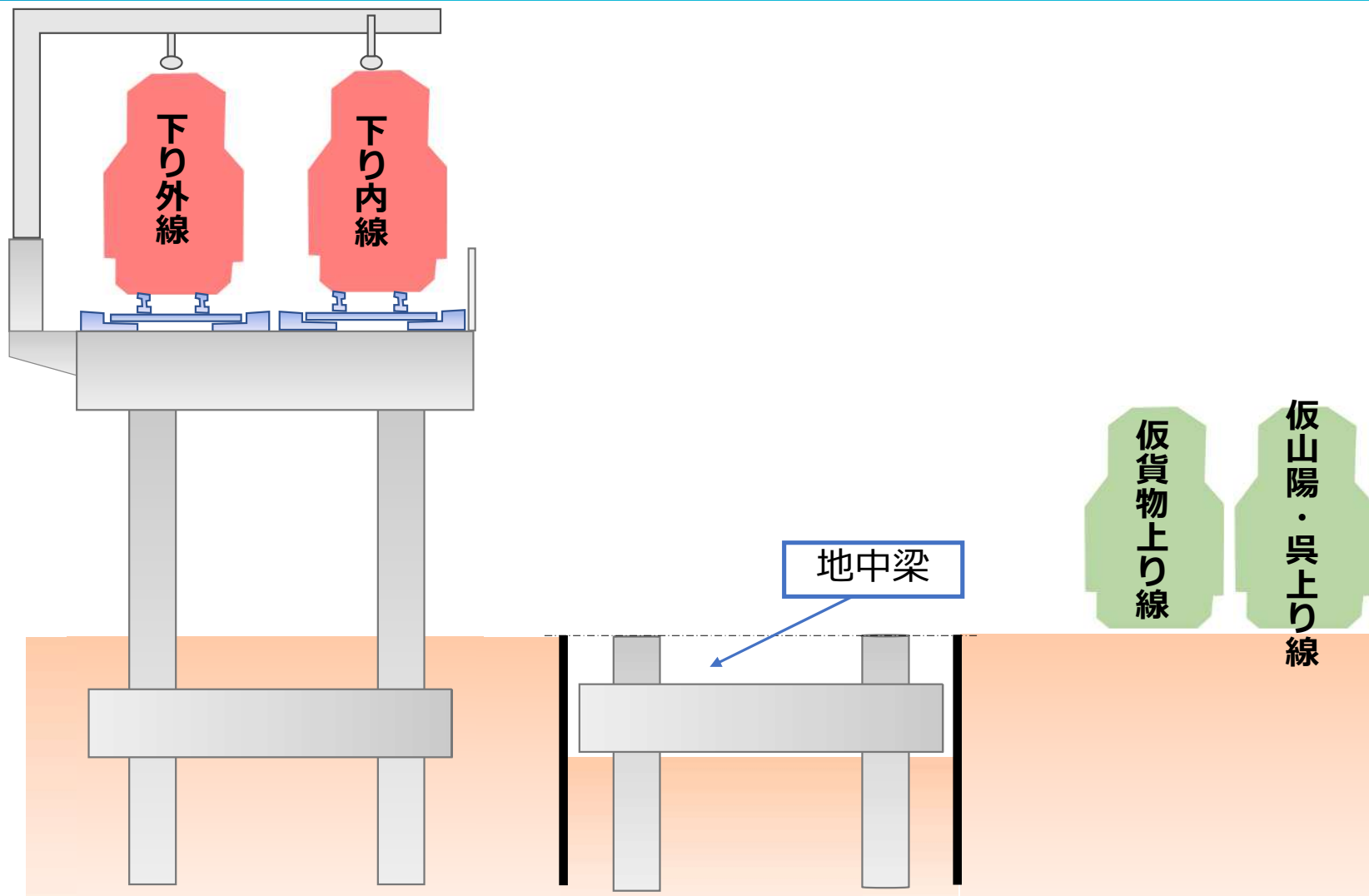
埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

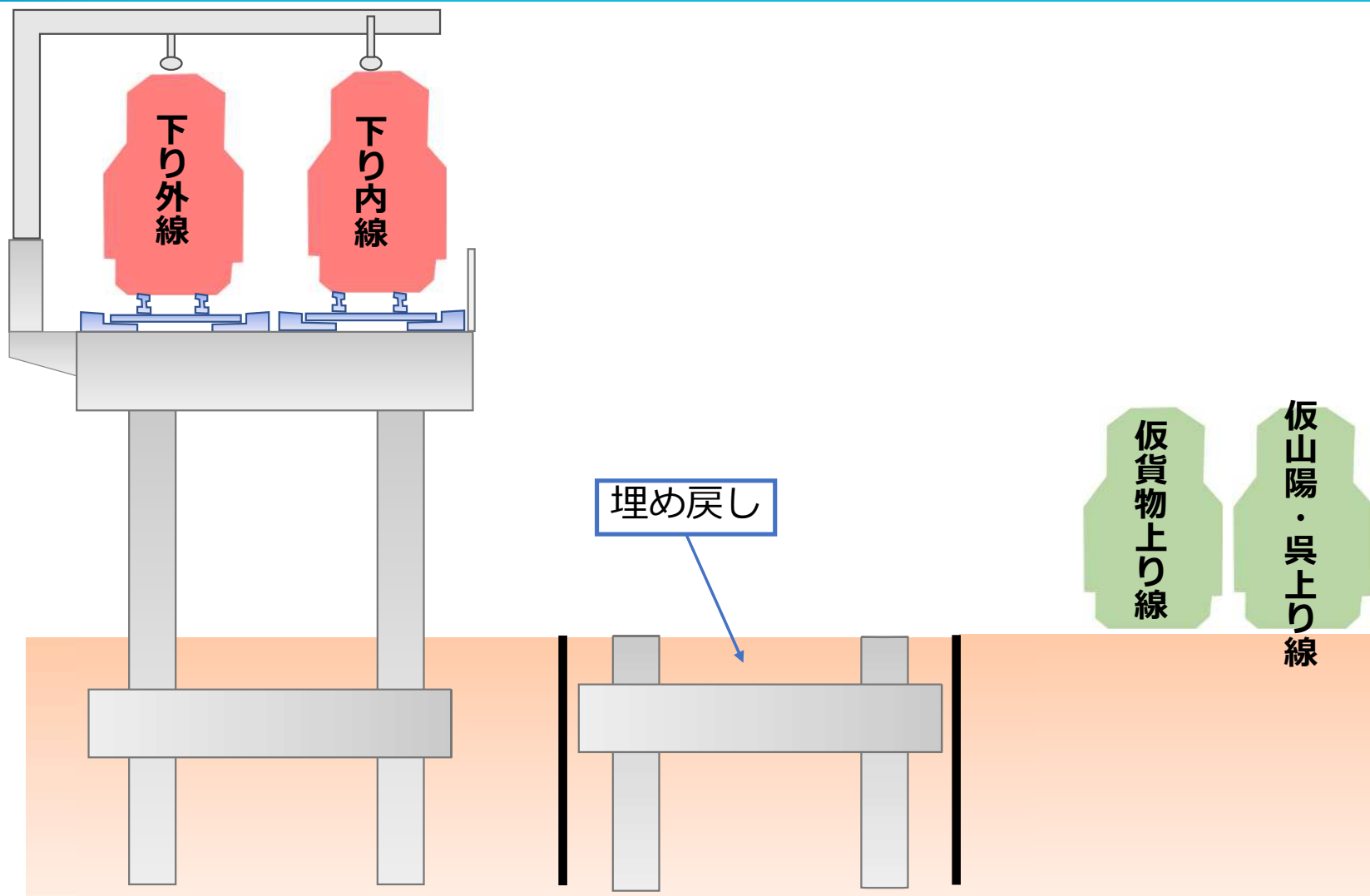
埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

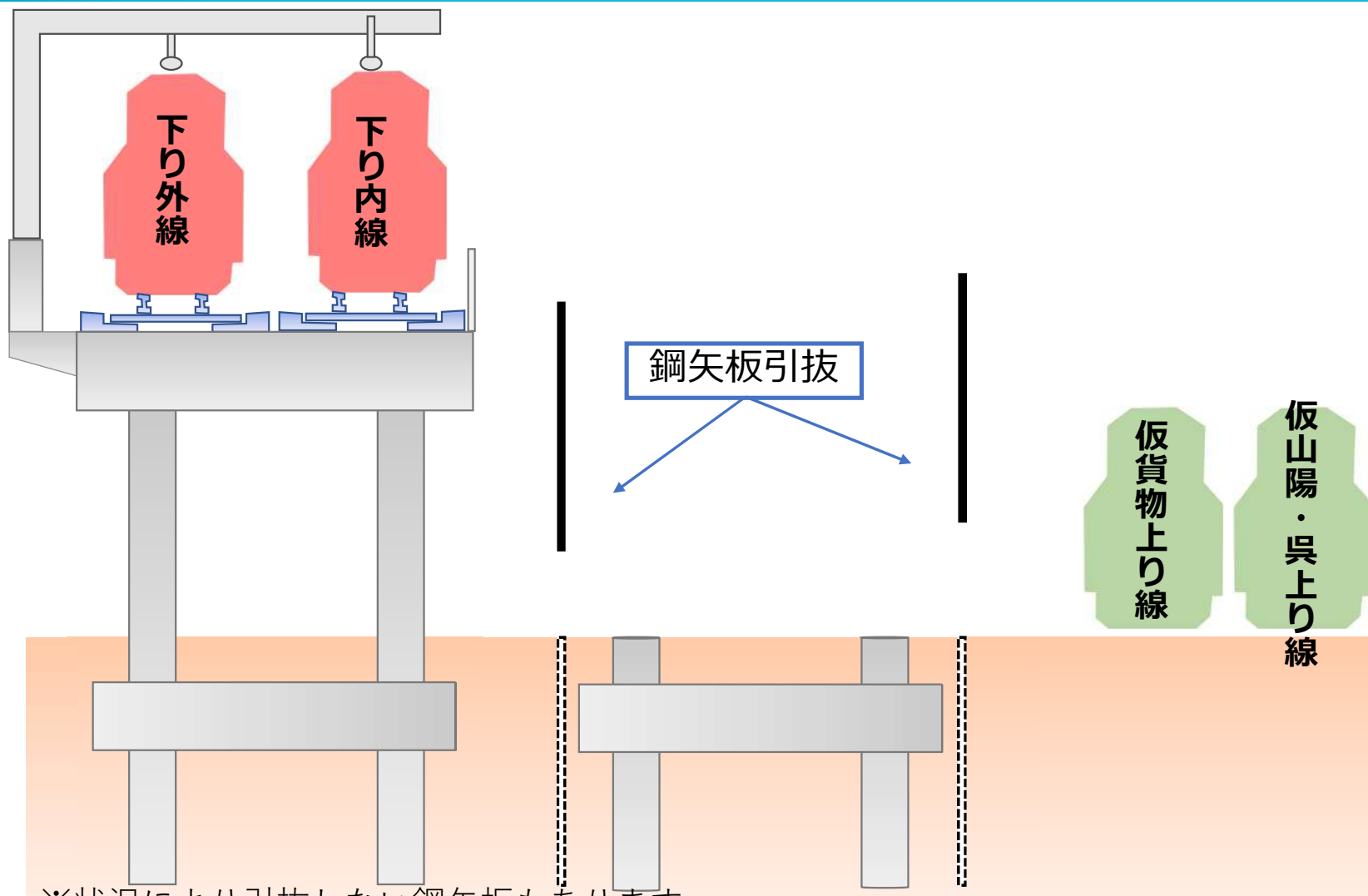
埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん



※状況により引抜しない鋼矢板もあります

高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

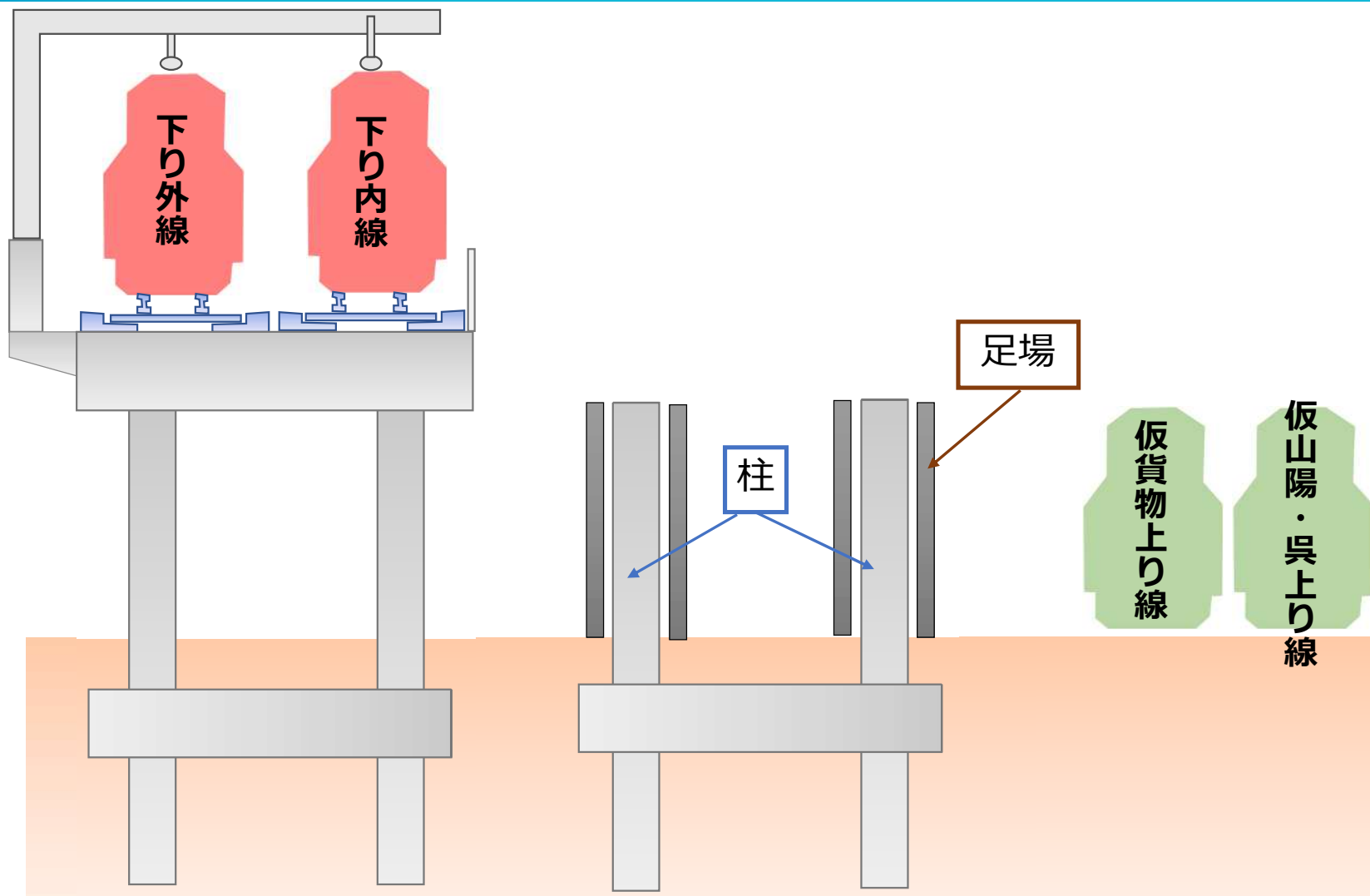
埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

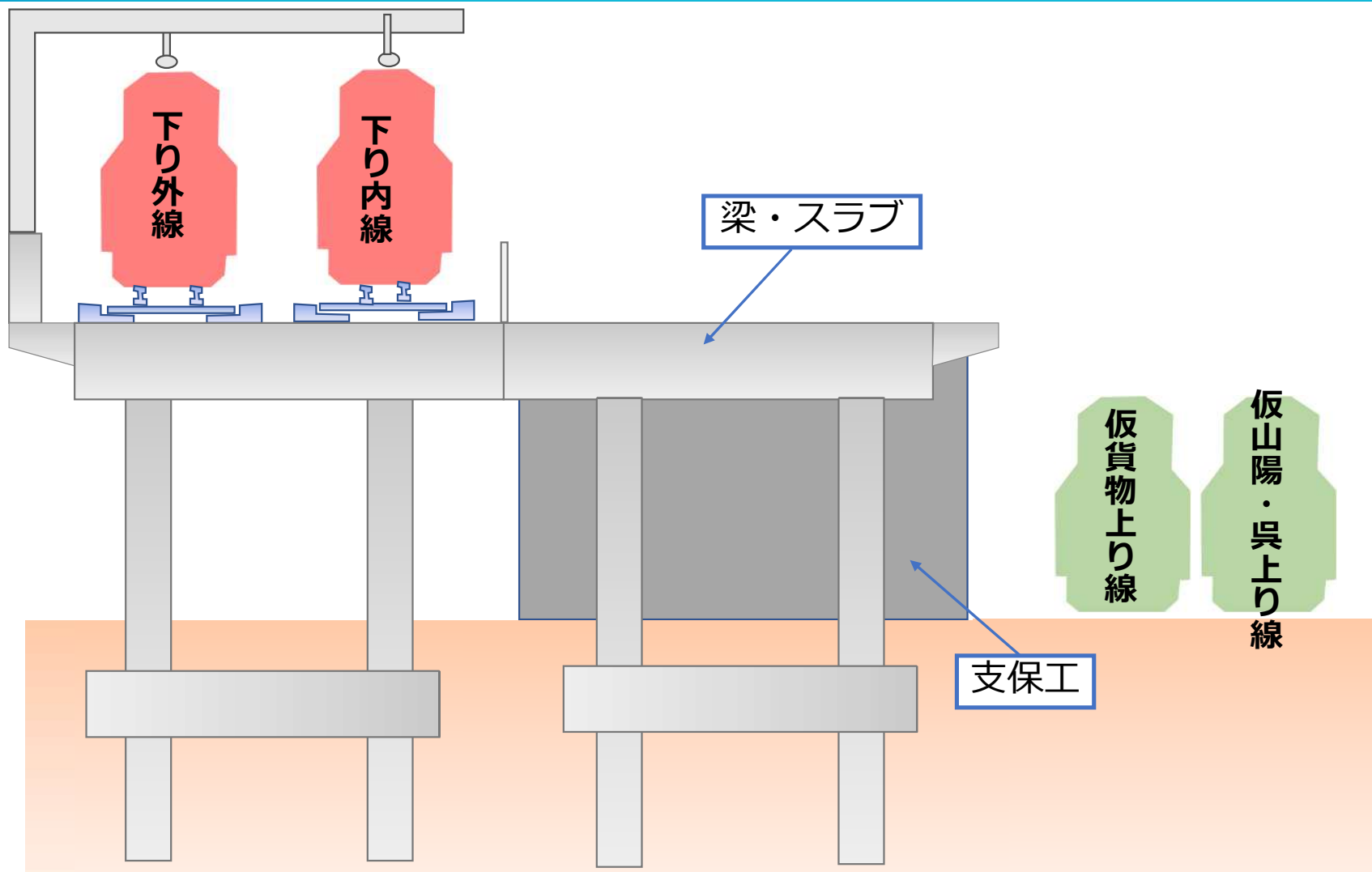
埋め戻し

鋼矢板引抜

柱

梁・スラブ

高らん



高架化の手順

場所打杭工

鋼矢板圧入

堀削

地中梁

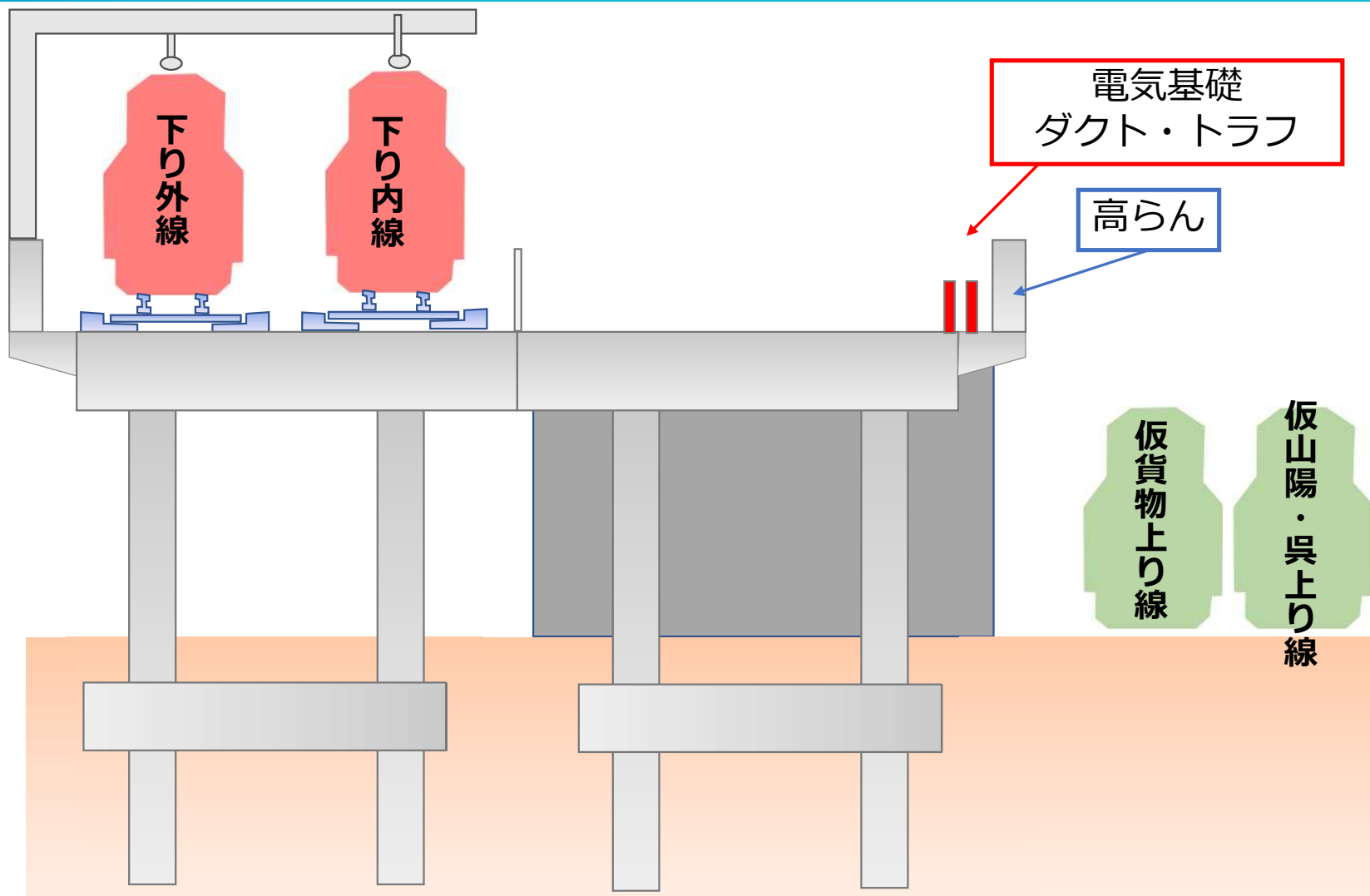
埋め戻し

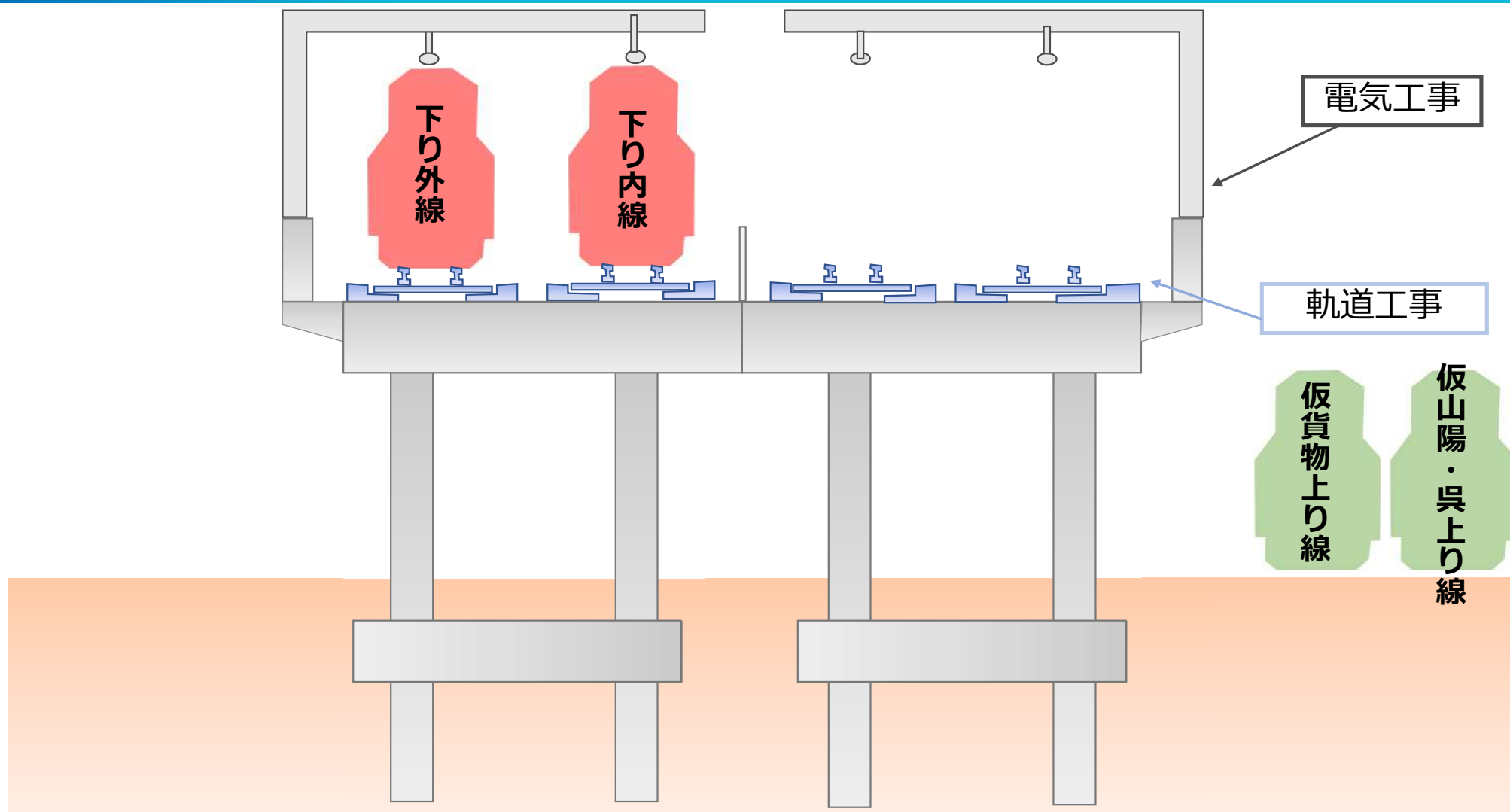
鋼矢板引抜

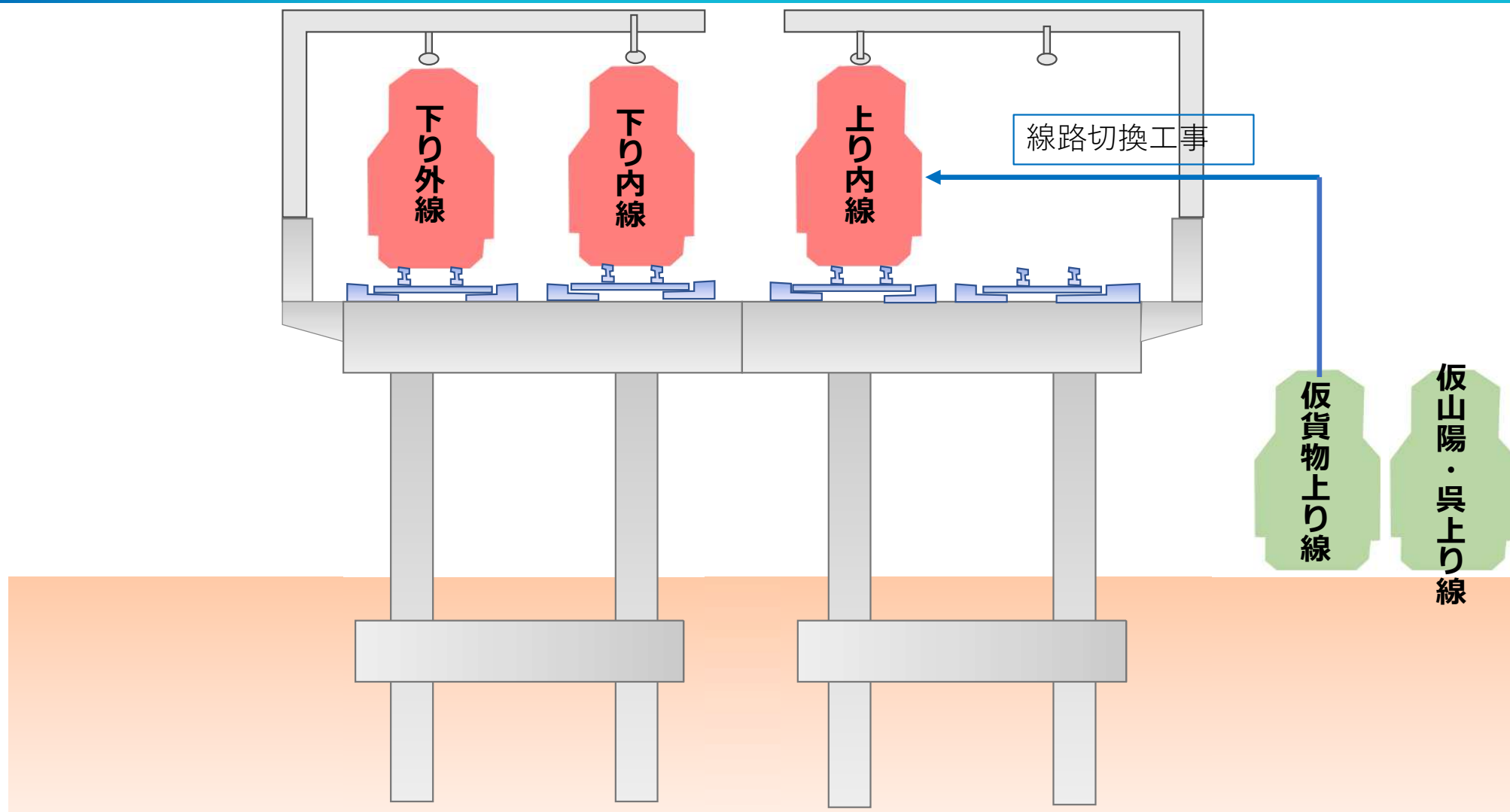
柱

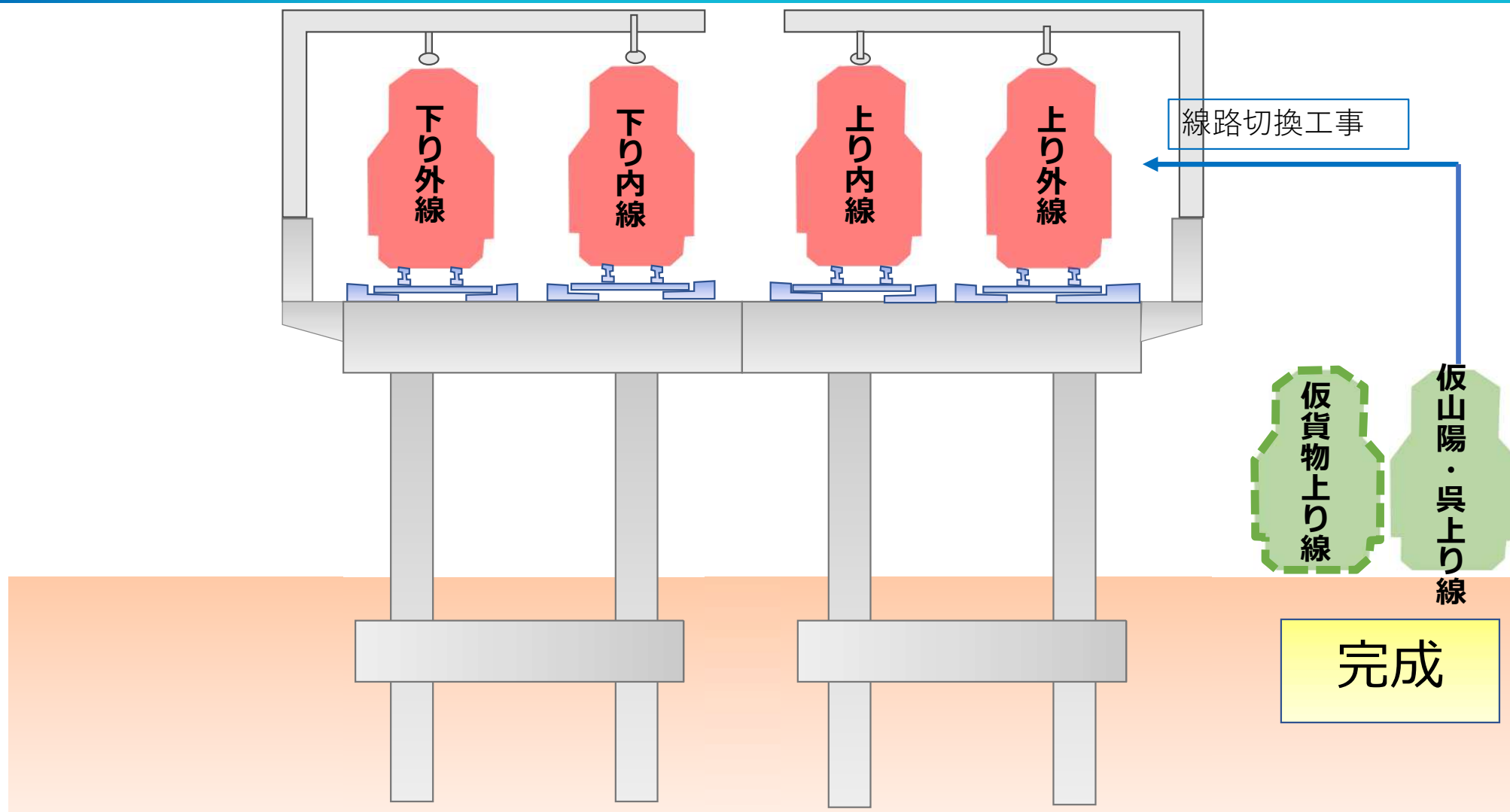
梁・スラブ

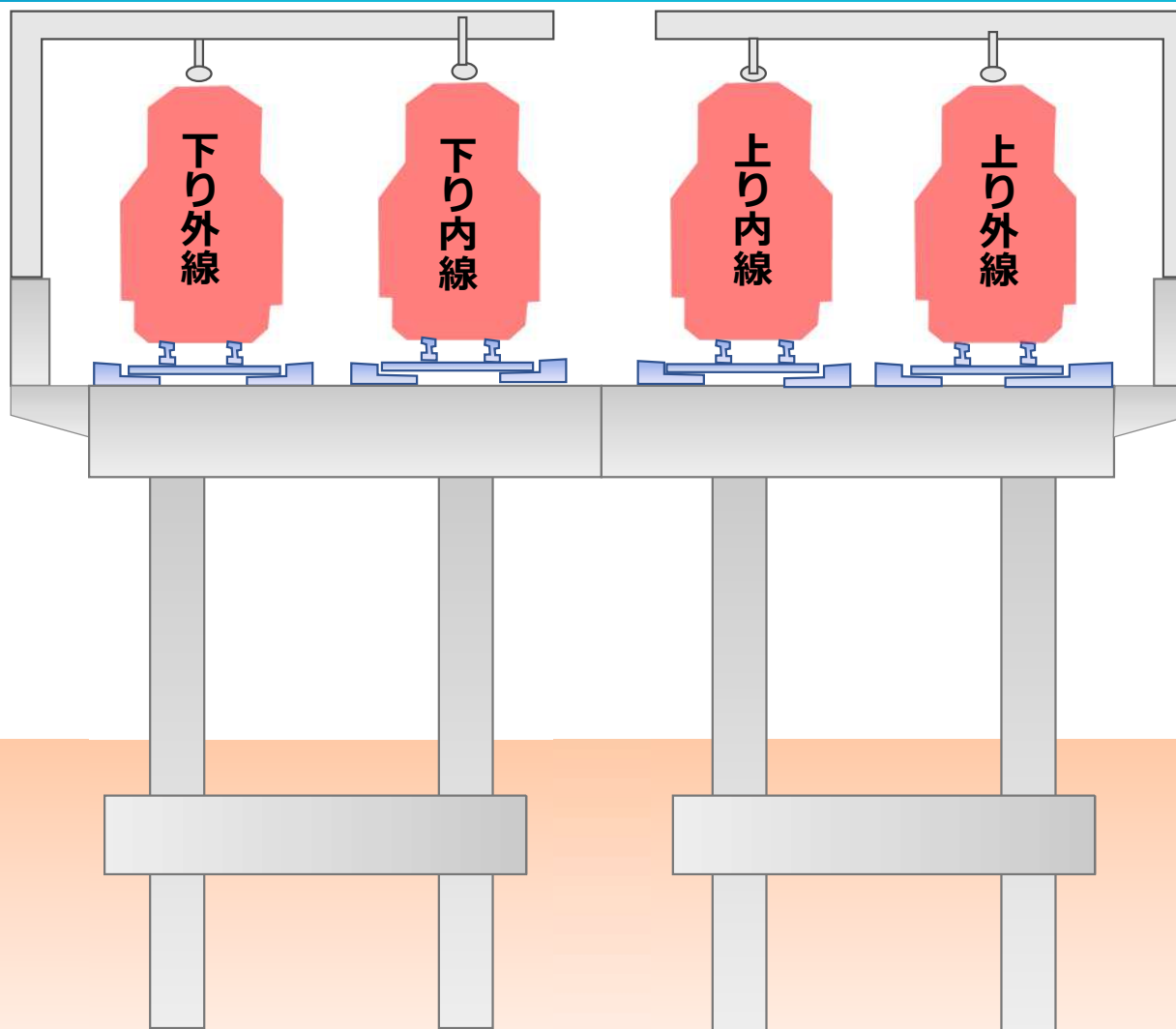
高らん









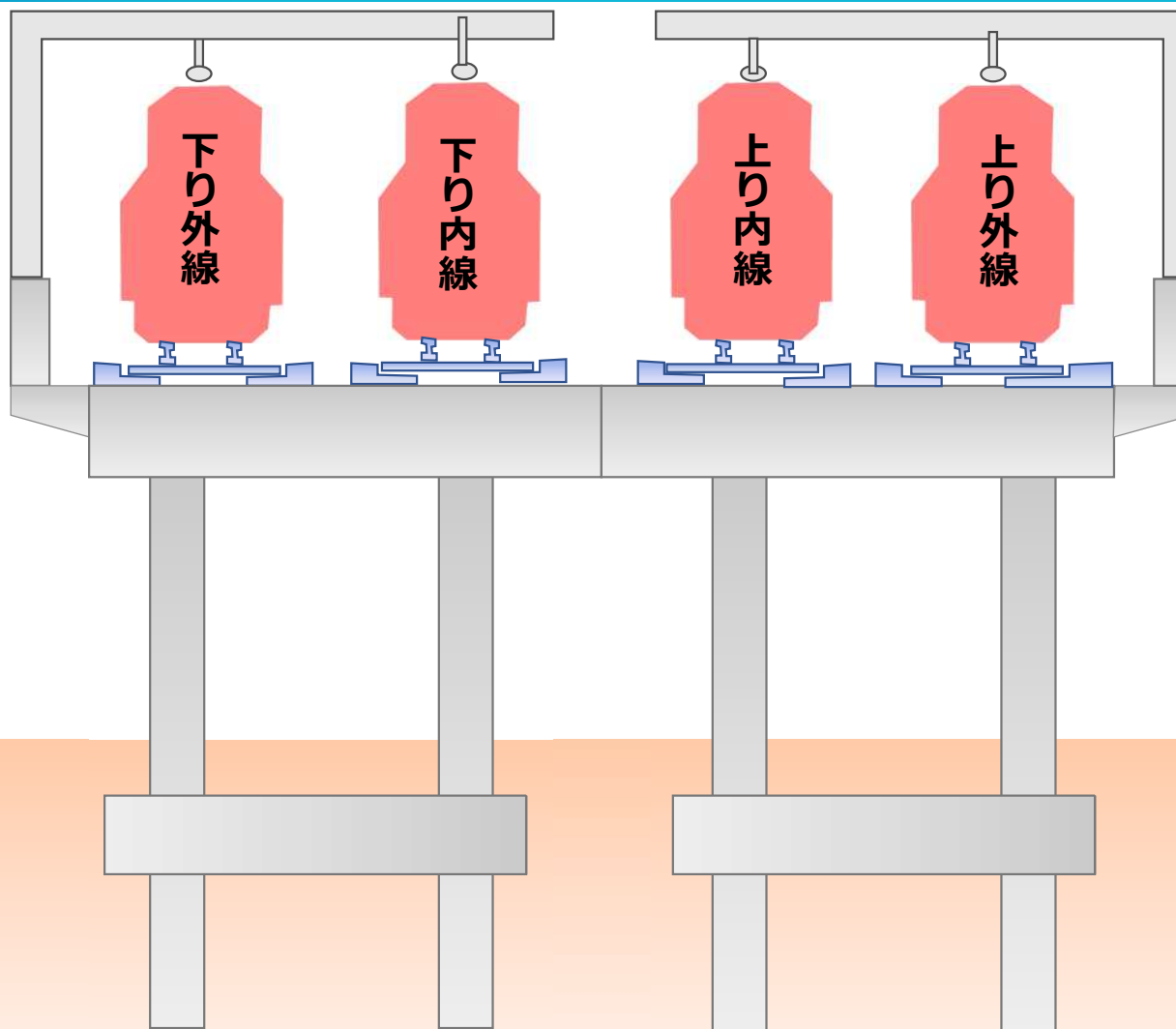


仮線撤去工事

仮貨物上り線

仮山陽・呉上り線

完成



仮線撤去完了後、
道路整備
(自治体)



完成

施工手順

盛土補強土構築の詳細なステップ

手順

掘削

擁壁基礎
構築

盛土部
構築

擁壁構築
高らん

仮山陽・呉下り線

仮貨物下り線

仮貨物上り線

仮山陽・呉上り線

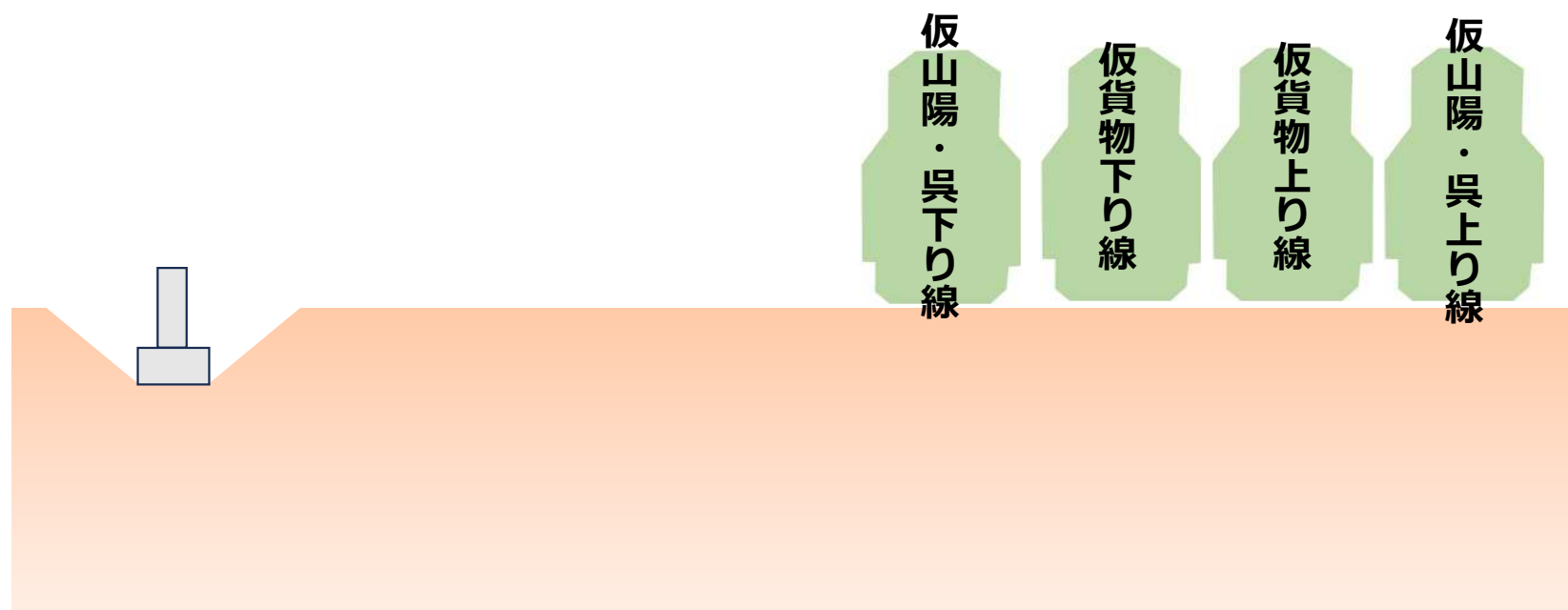
手順

掘削

擁壁基礎
構築

盛土部
構築

擁壁構築
高らん



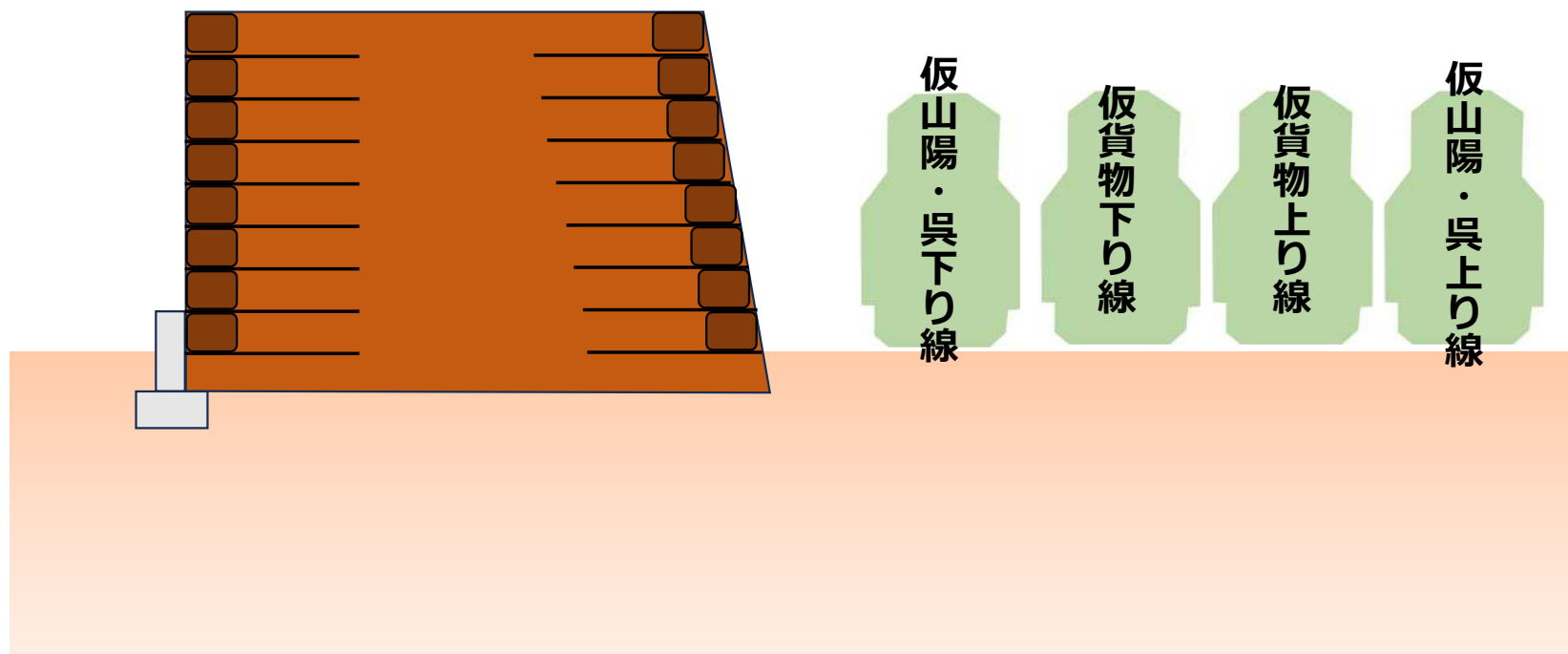
手順

掘削

擁壁基礎
構築

盛土部
構築

擁壁構築
高らん



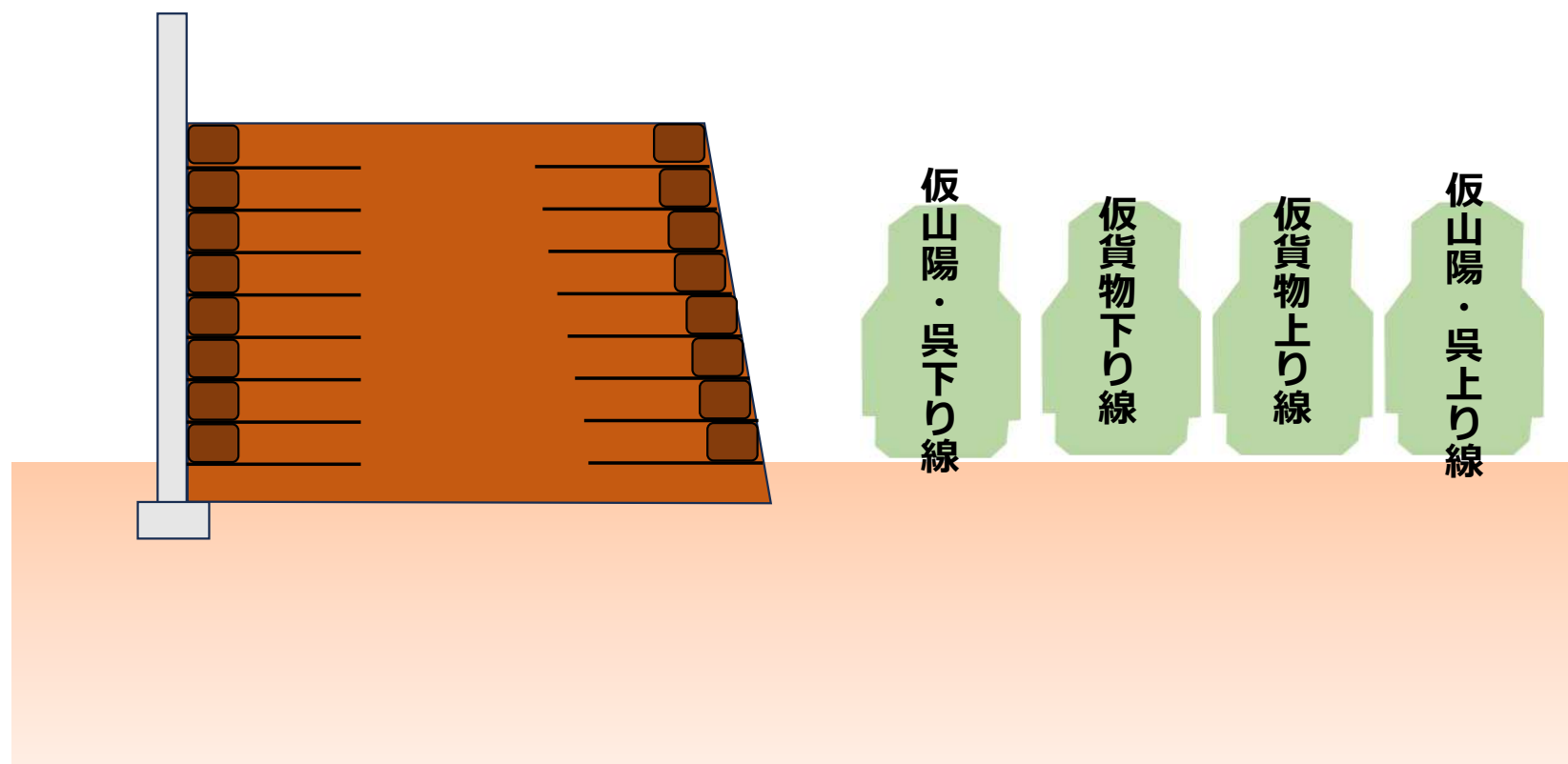
手順

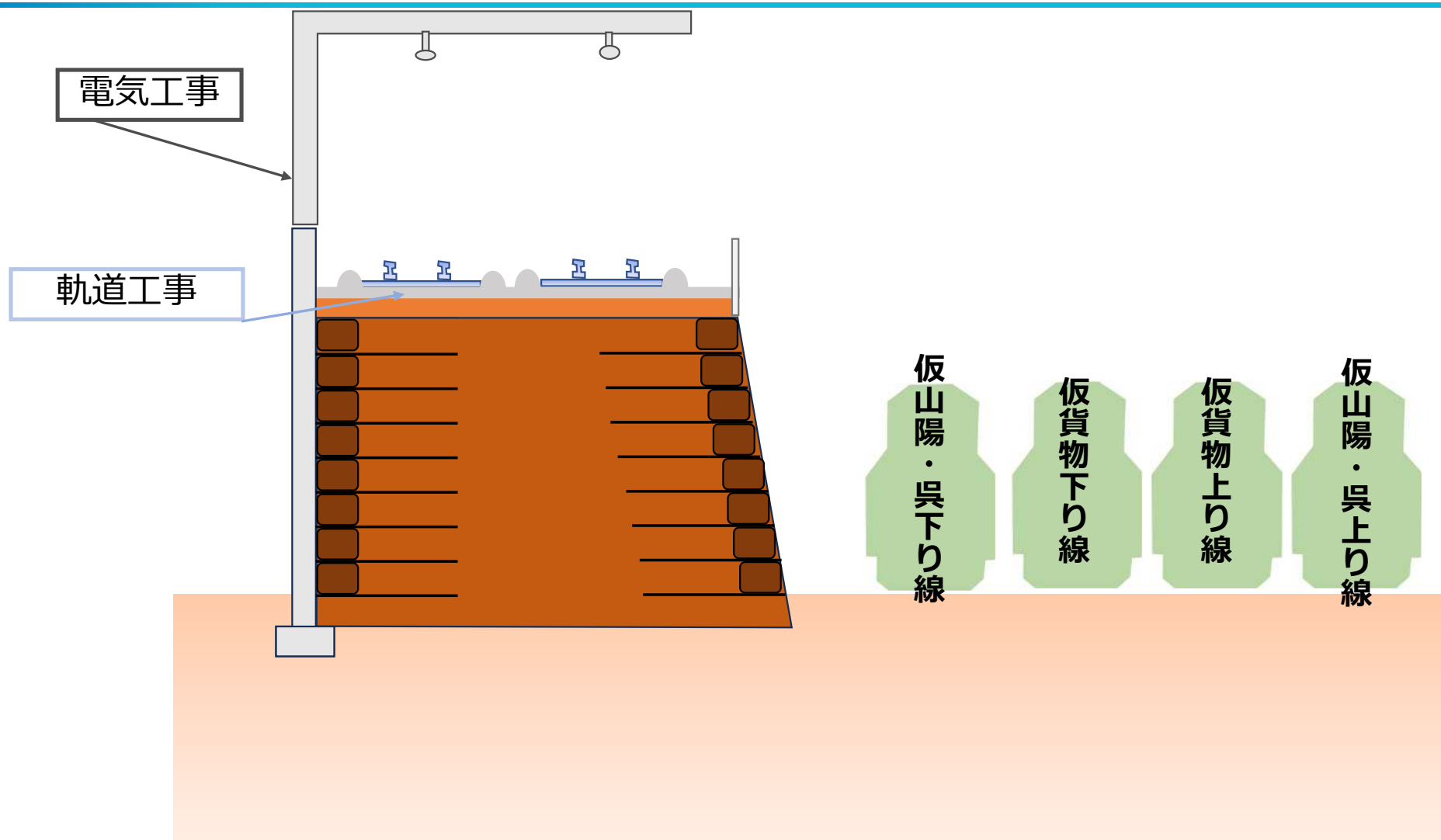
掘削

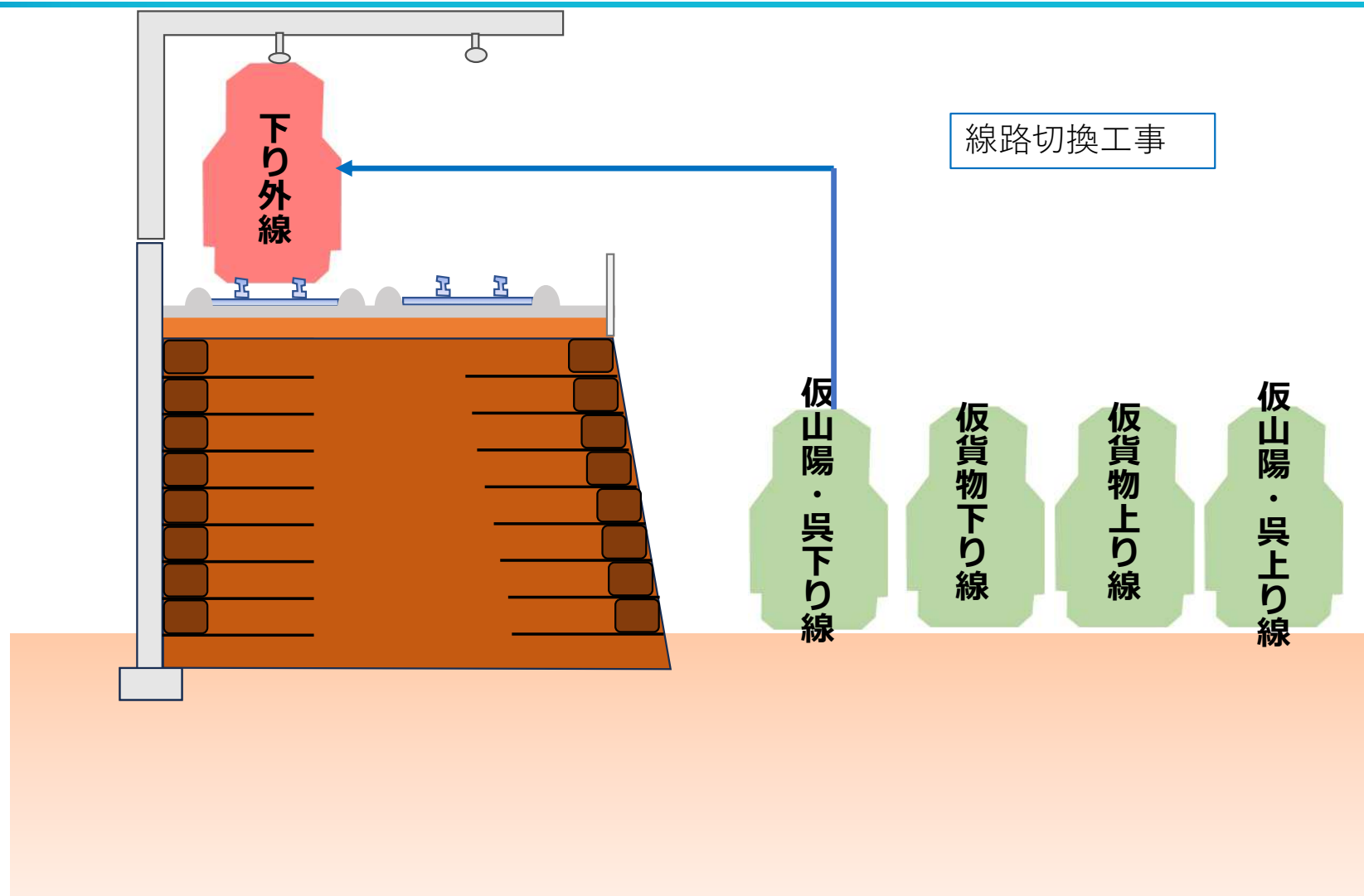
擁壁基礎
構築

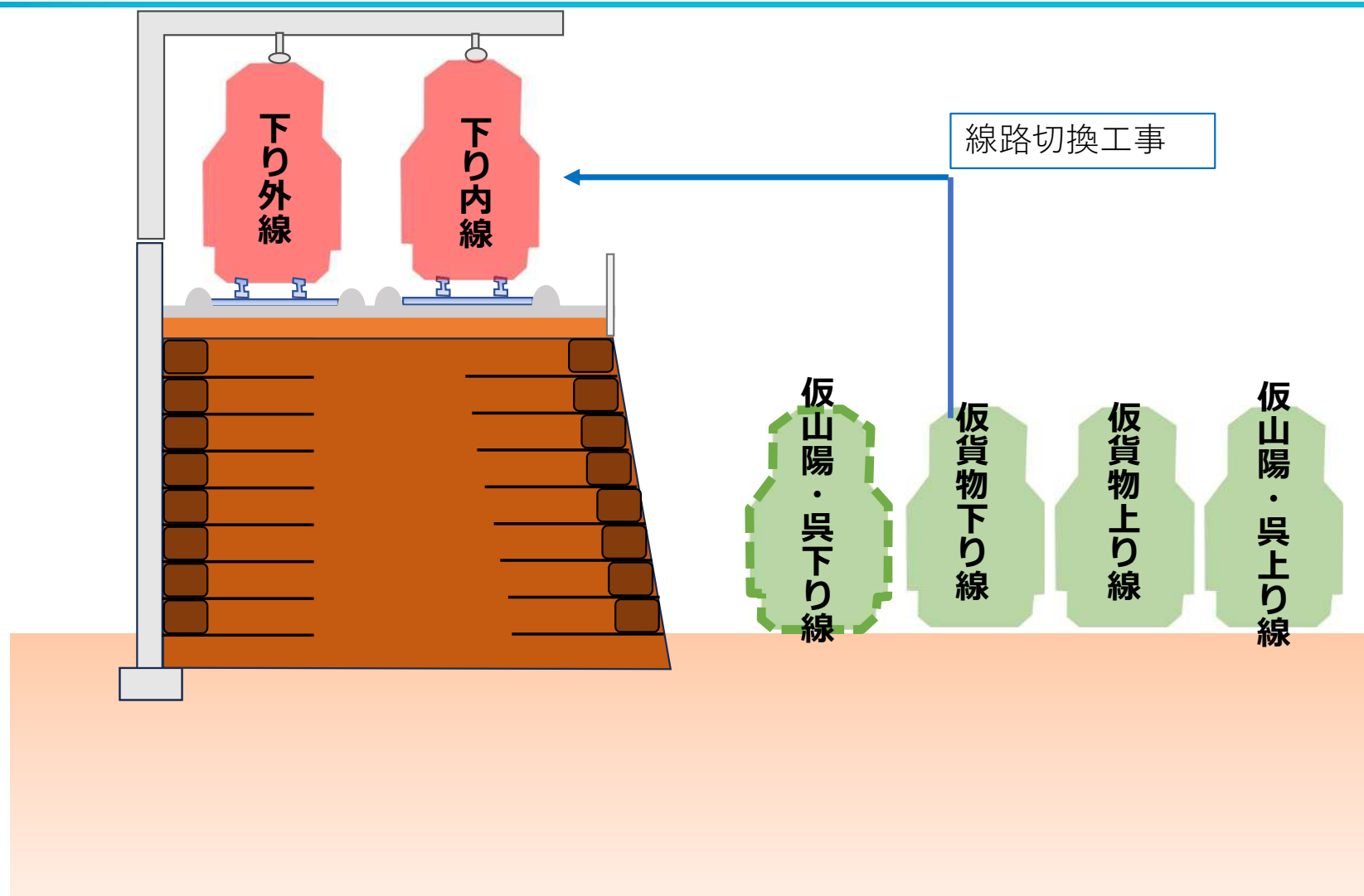
盛土部
構築

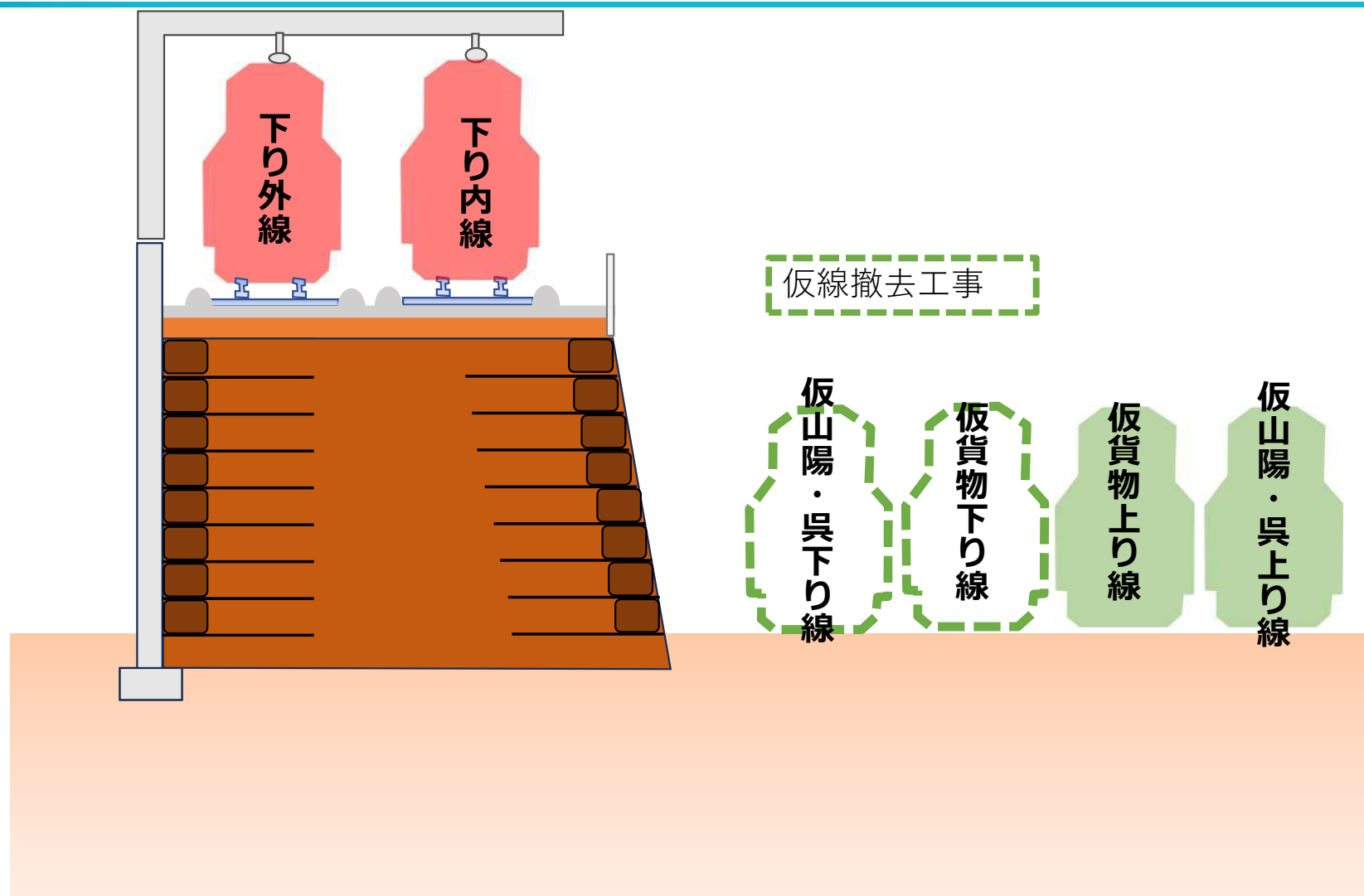
擁壁構築
高らん

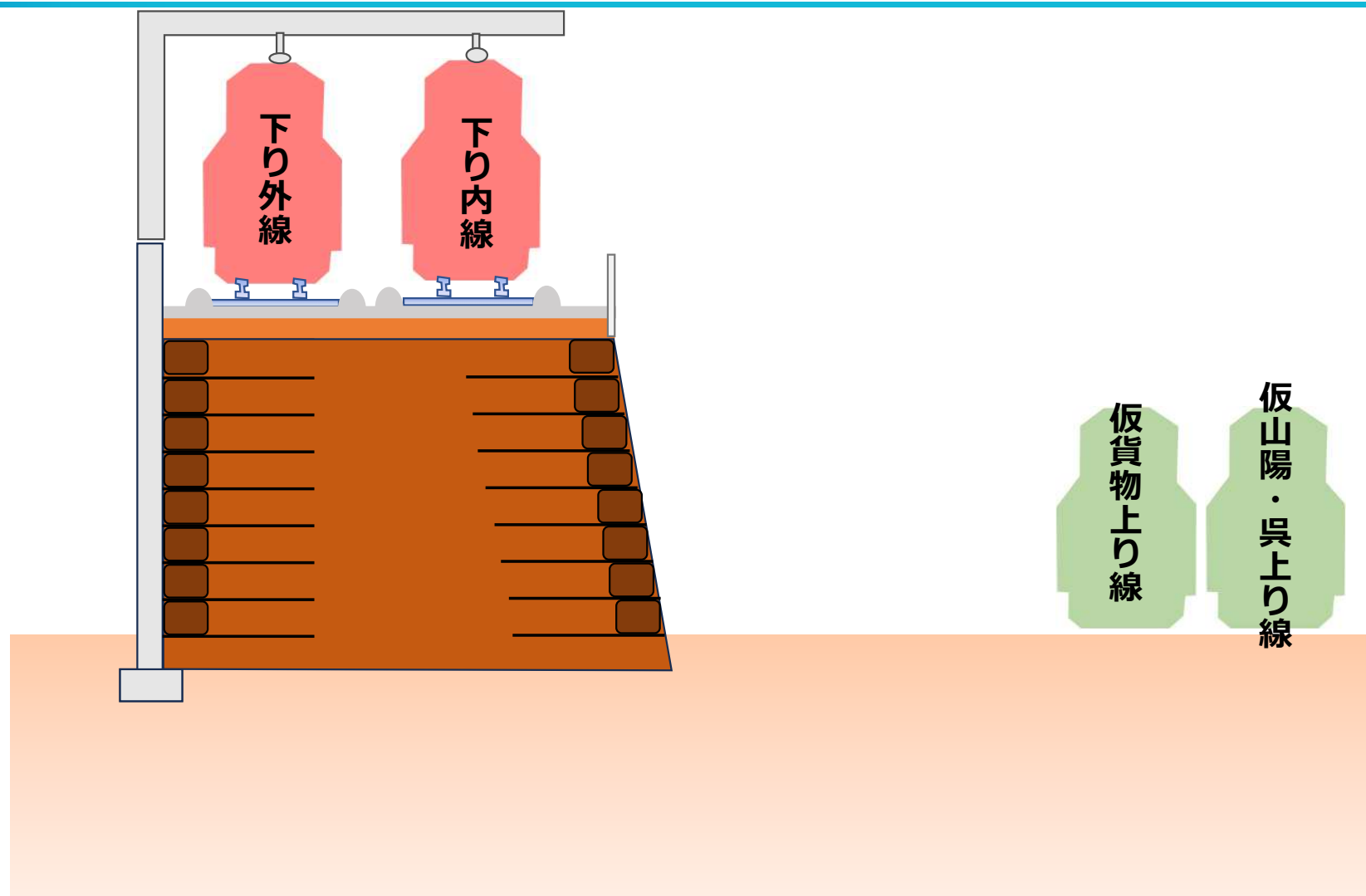


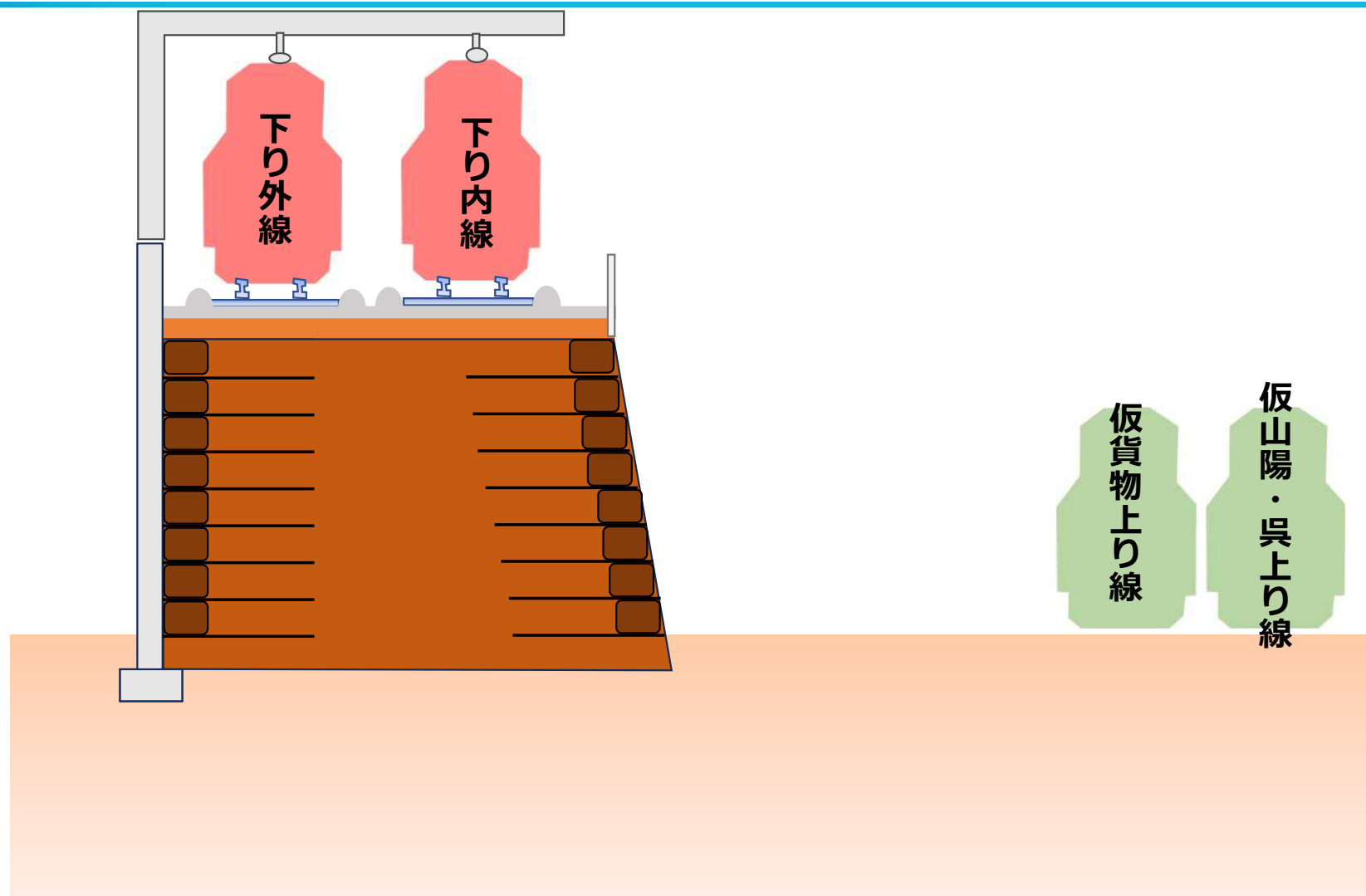












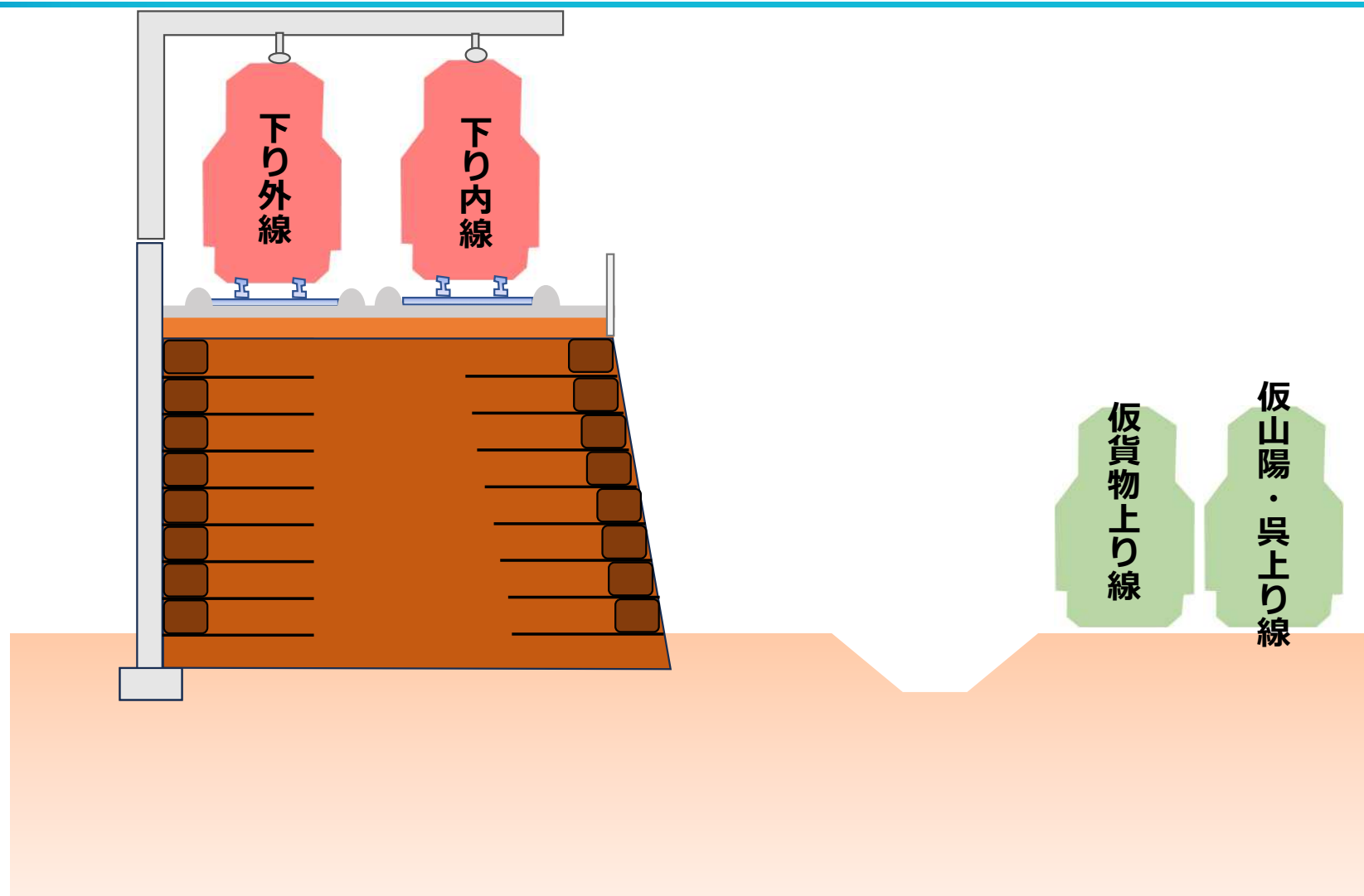
手順

掘削

擁壁基礎
構築

盛土部
構築

擁壁構築
高らん



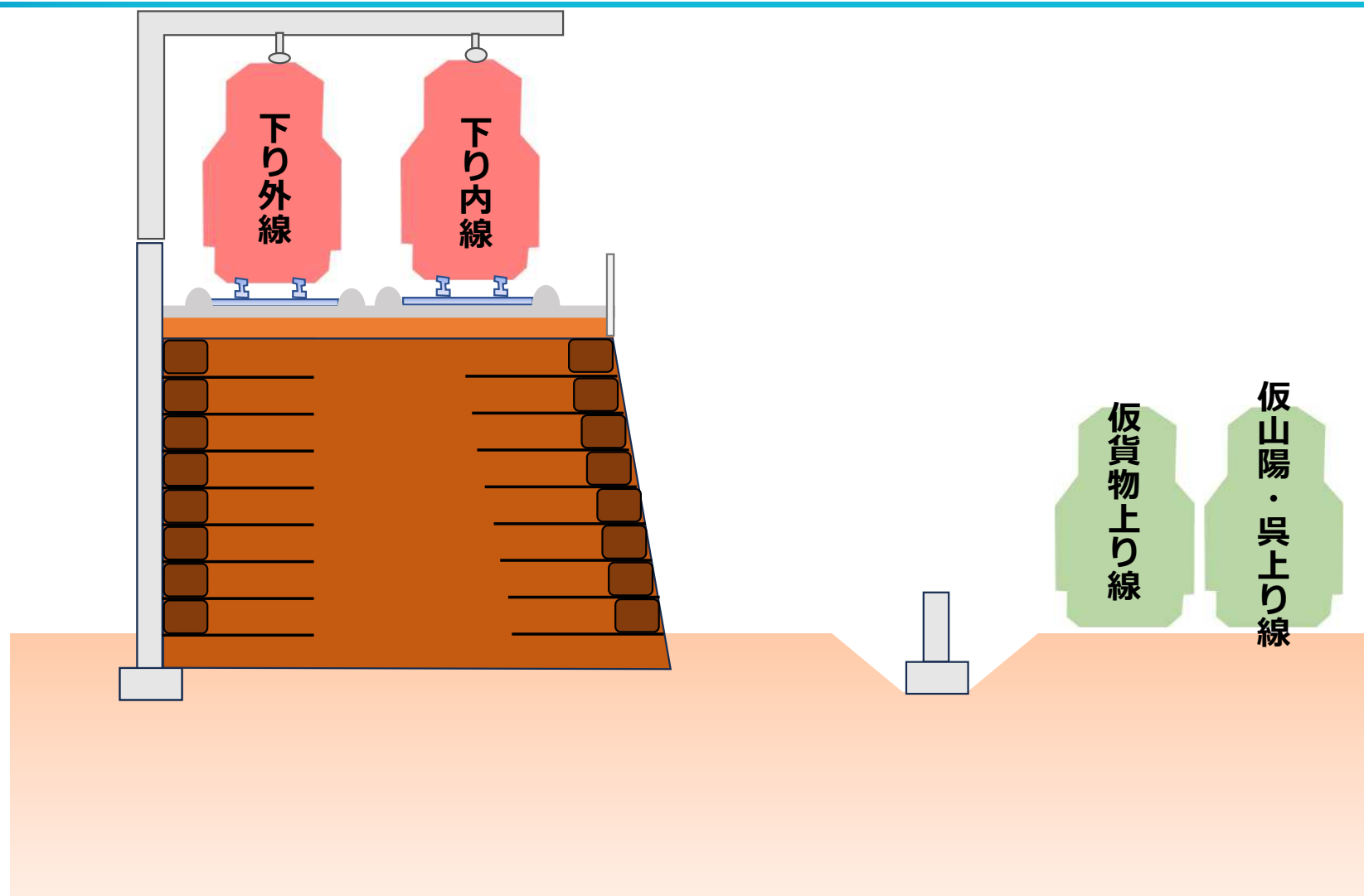
手順

掘削

擁壁基礎
構築

盛土部
構築

擁壁構築
高らん



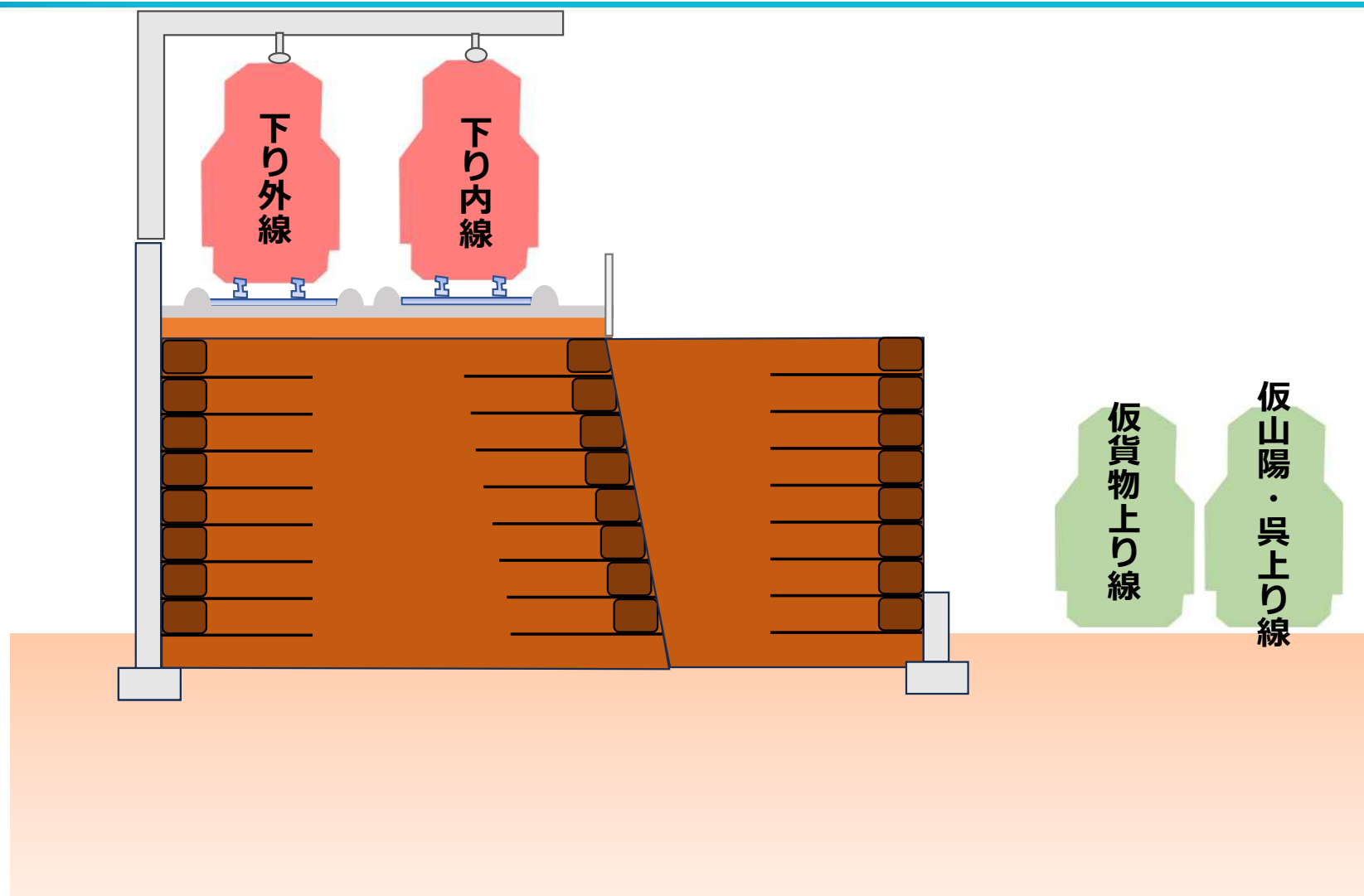
手順

掘削

擁壁基礎
構築

盛土部
構築

擁壁構築
高らん



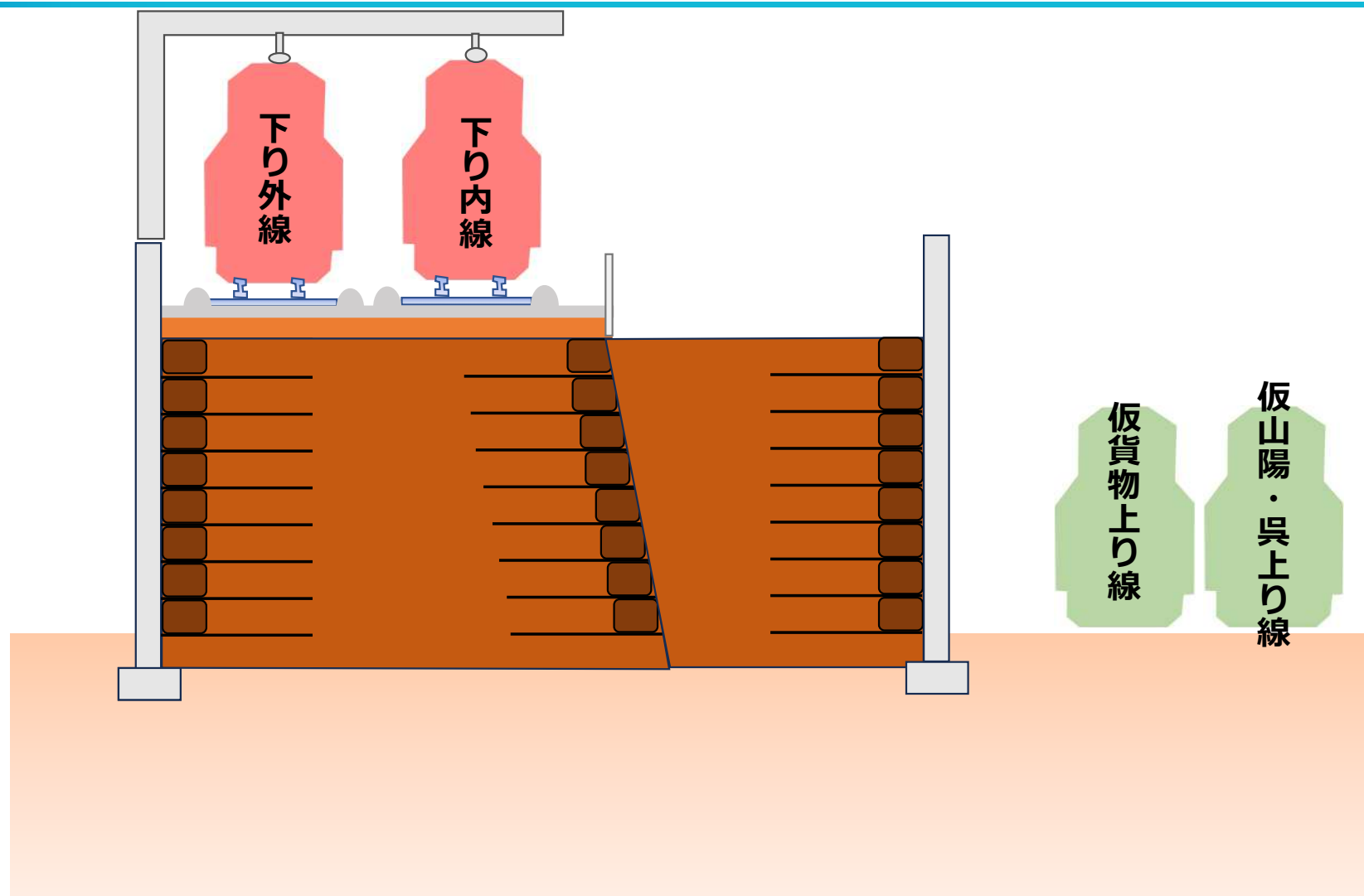
手順

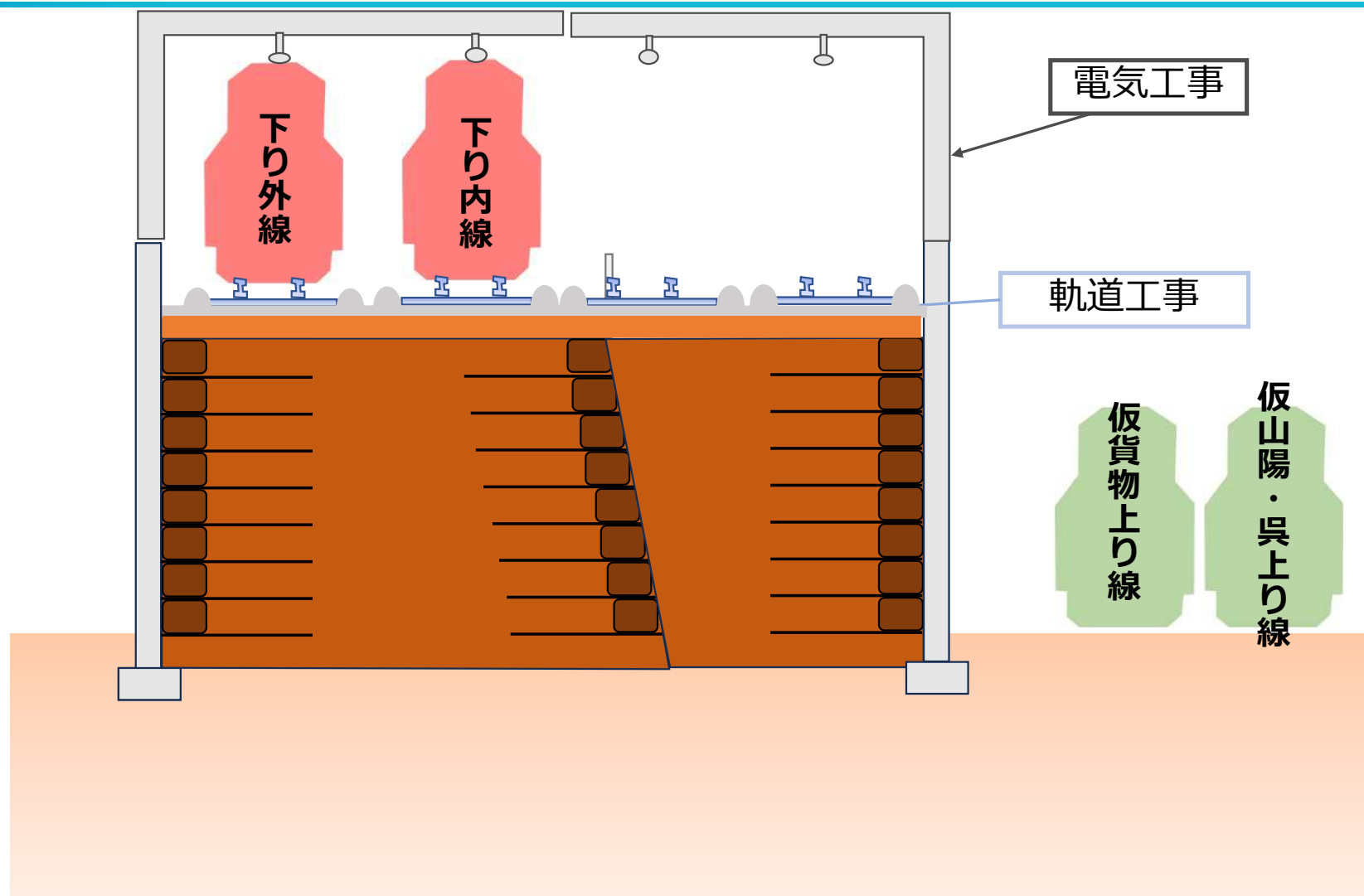
掘削

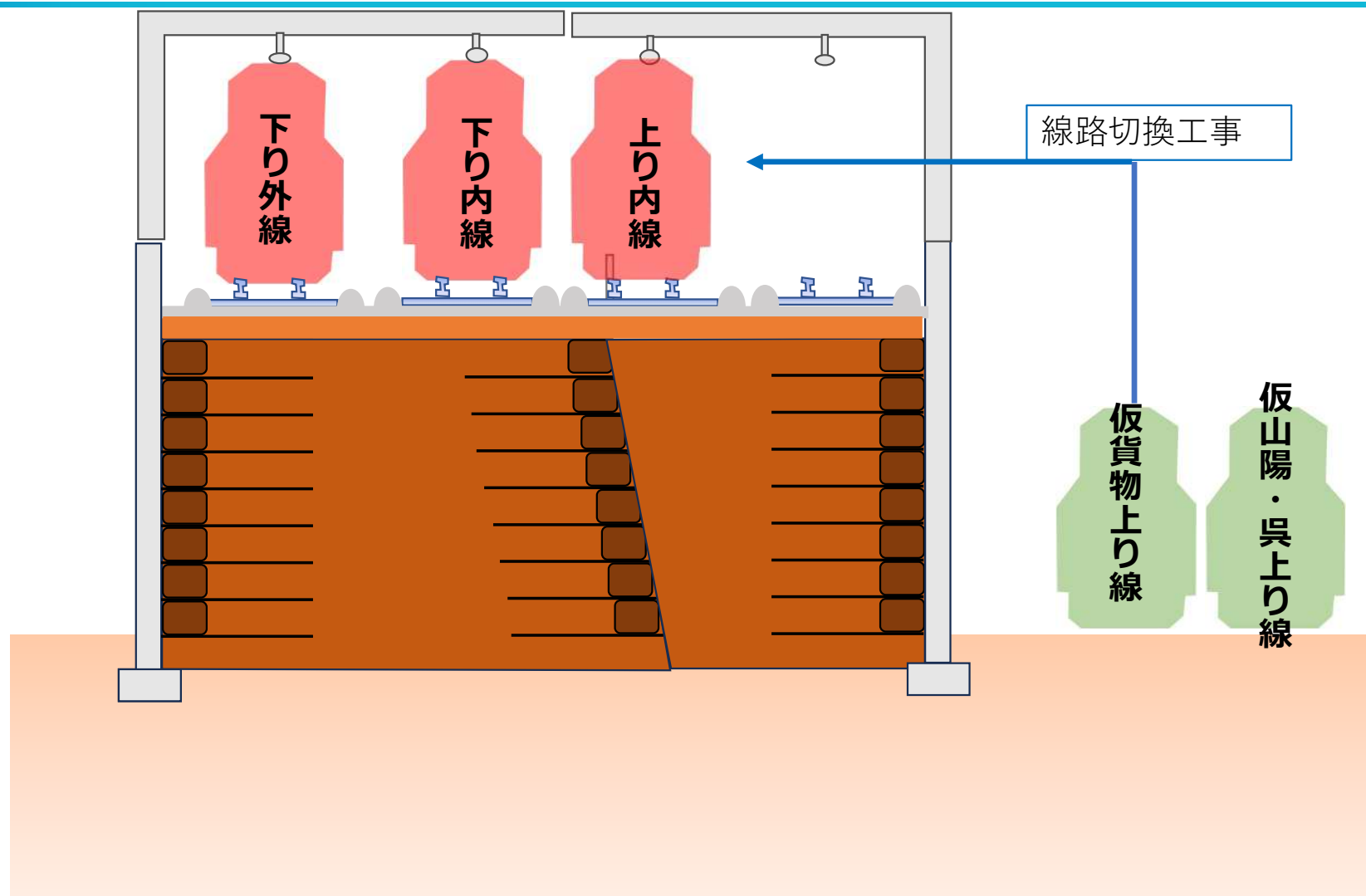
擁壁基礎
構築

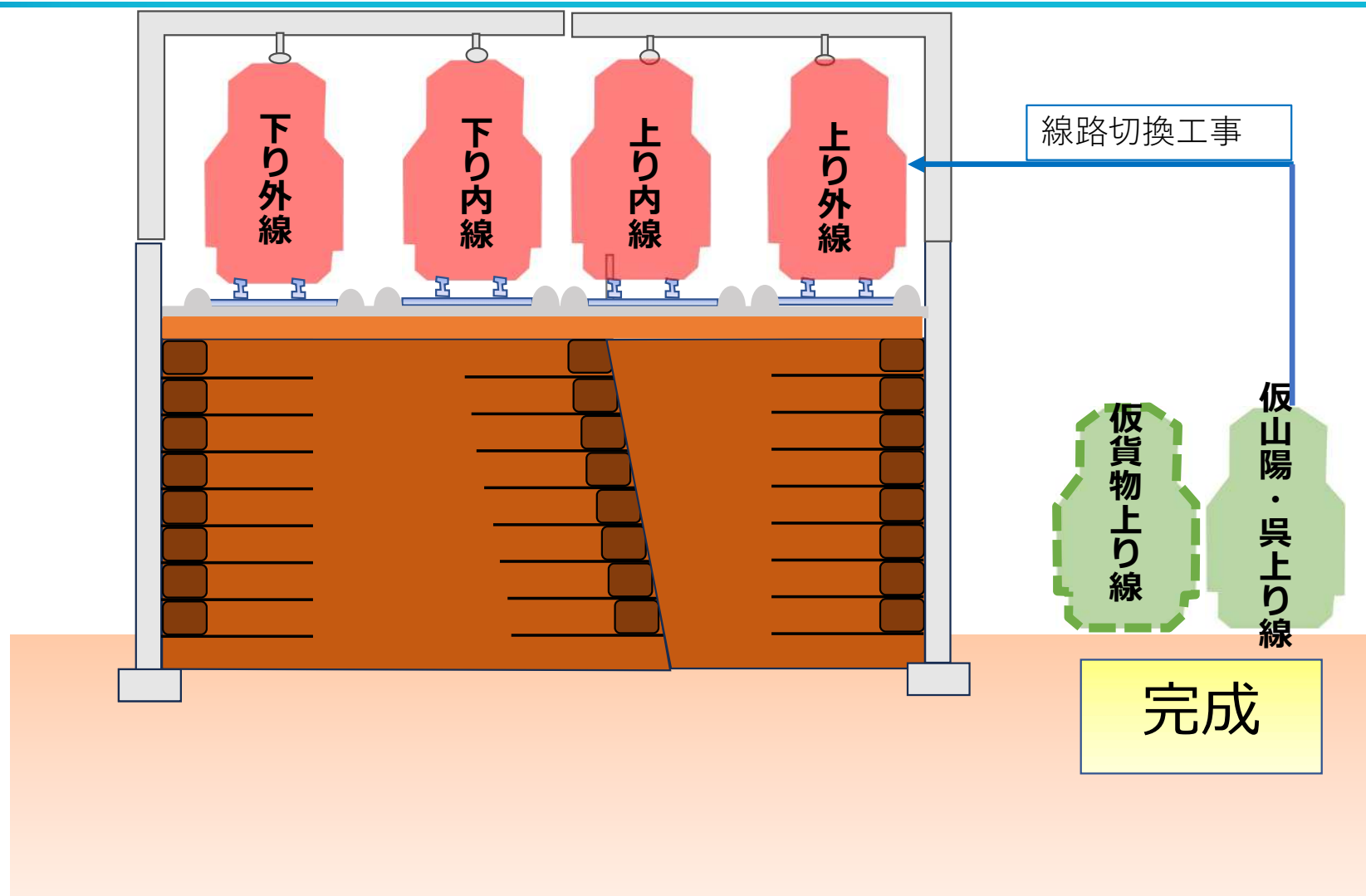
盛土部
構築

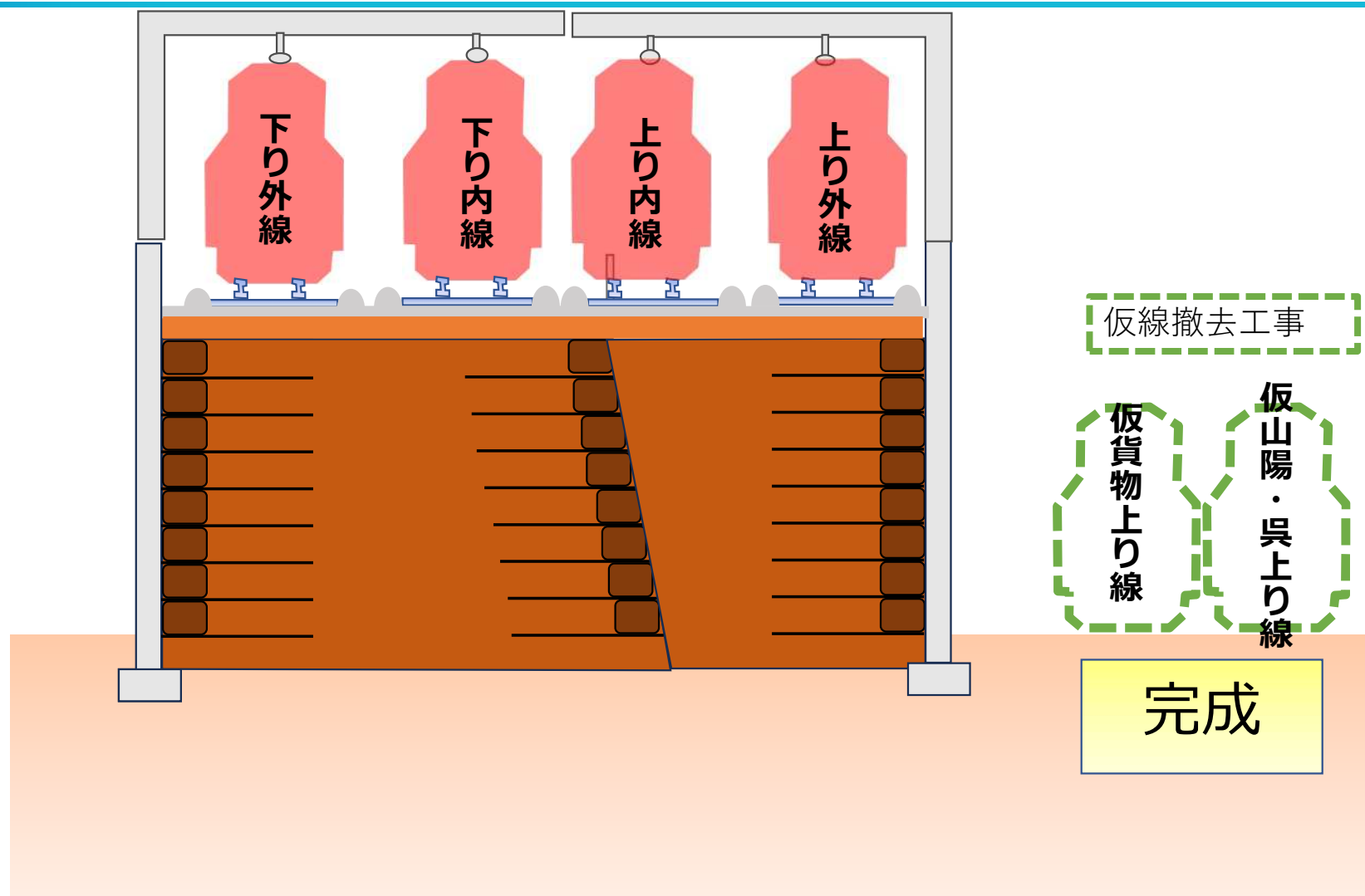
擁壁構築
高らん

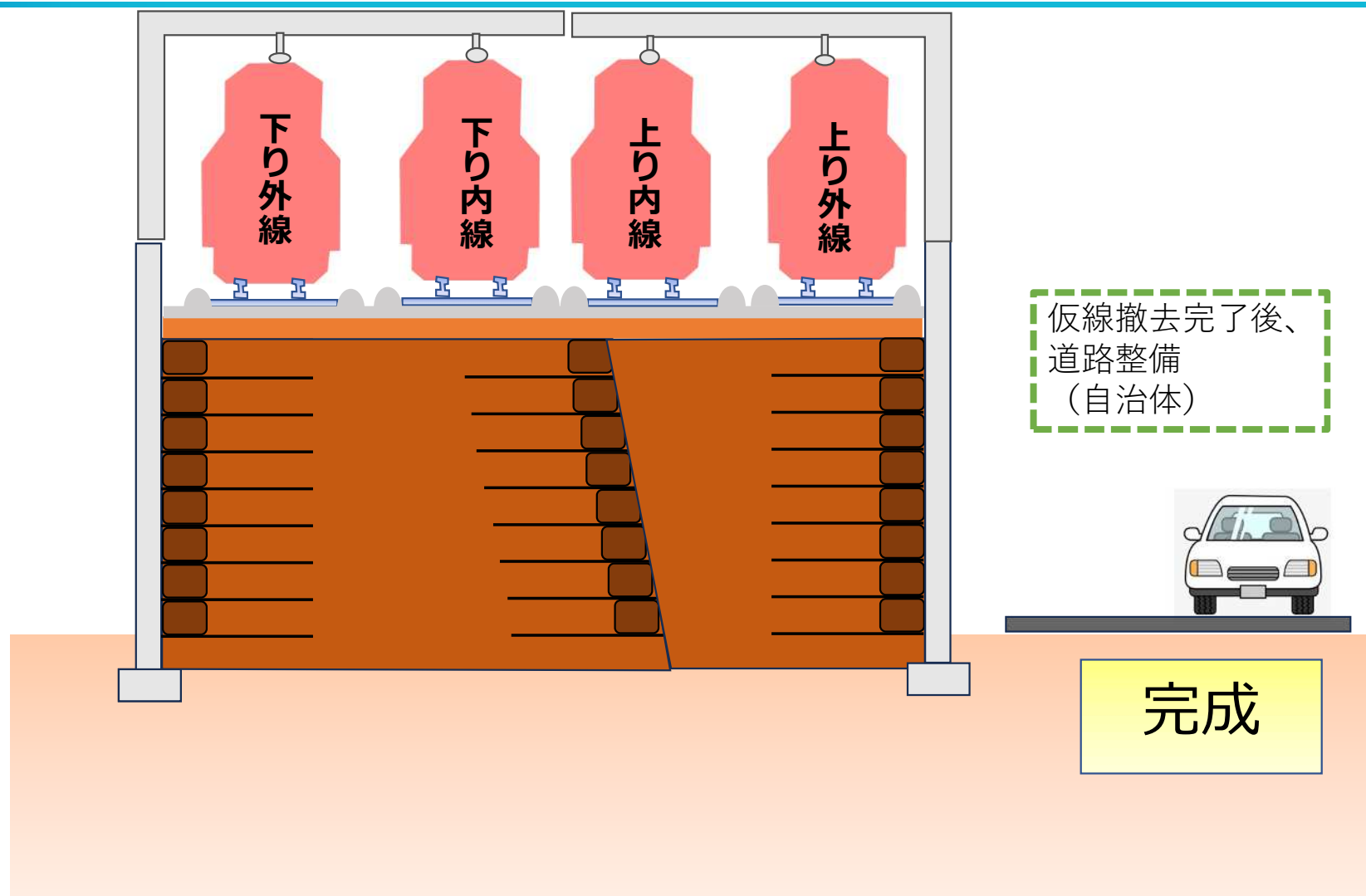












- 1 ご説明する範囲（I期高架工事について）
- 2 施工手順
- 3 使用する工事用機械
- 4 工事用車両の経路
- 5 向洋駅設備の概要
- 6 作業日および作業時間帯
- 7 工事中の安全対策
- 8 連絡先

使用する工事用機械

主な使用機械



油圧ショベル
(バックホー)



ラフタークレーン



クローラー
クレーン



オールテレーン
クレーン



トラッククレーン



コンバインド
ローラー



かにクレーン



ダンプトラック

主な使用機械



トラックアジテータ
(生コン車)



コンクリート
ポンプ車



サイレントパイラー



クラッシュパイラー



低床トレーラー



ユニック車



高所作業車



全周回転掘削機

主な使用機械



フォークリフト



トラック
(平車)



クラムシェル車

油圧ショベル（バックホー）



一般的な掘削機械です。
工事では、0.05～0.7m³クラスの
バケット容量の機械を使用します。

住宅地につき、低騒音型の
機械を選択し使用します。

アタッチメントの交換により、
様々な目的に使用できます。

ラフタークレーン



一つの運転席で走行とクレーン操作が
行える自走式クレーンです。
不整地や比較的軟弱な地盤でも走行ができるほか、
狭隘地での機動性にも優れています。

クローラークレーン



足回りの幅が大きくとれ、安定性が高く、全周どの方向でも同一つり上げ能力が得られるクレーンです。

オールテレーンクレーン



あらゆる路面に適応した自走式クレーンです。自走式クレーンの中でも、車体が大きく、高い吊り上げ能力を持っているのが特徴です。

トラッククレーン



トラックのシャーシ(車両の骨格となる部分)を補強し、その上にクレーンを載せているため、公道を自走して作業現場まで移動できます。オールテレーンクレーンは全輪駆動・全輪ステアリングに対し、トラッククレーンは後輪駆動・前輪操舵です。

コンバインドローラー



「鉄輪」と「タイヤ」の両方を1台に備えたロードローラー※の一種です。振動を利用した高い締固め性能と、タイヤによる均一で滑らかな仕上がりを同時に実現できるため、効率的に地面を転圧することが可能です。

※ロードローラー: 地面を押し固めるために使用される建設機械

かにクレーン



「かに」のようにコンパクトで柔軟性のある小型クレーンです。
四つ足(アウトリガー)を広げて地面に安定して設置できるため、狭い場所でも安定した作業が可能です。

ダンプトラック



掘削した土の運搬、埋戻土の運搬に使用します。

トラックアジテータ（生コン車）



コンクリートを生コンプラントから現場まで運搬する車です。

一台に4.0m³のコンクリートが積載できます。

コンクリートポンプ車



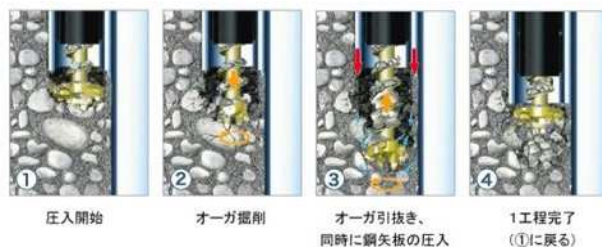
ミキサー車が運んでくる生コンクリートをホッパーに受け入れ、建設現場でそれぞれの建造物へのコンクリートの流し込み（打設）に用いられます。

サイレントパイラー



鋼矢板を圧入する際に使用します。
油圧による静荷重で杭を押し込んでいきます。
静荷重で杭を押し込むため、
低振動・低騒音で施工することができます。

クラッシュパイラー



サイレントパイラーで圧入ができない
硬質地盤に使用します。
パイルオーガーで最小限の掘削を行い、
パイルオーガーを引き抜きながら
その隙間に鋼矢板を圧入してきます。

低床トレーラー



重機や長尺の資材を搬入するのに使用します。

ユニック車



トラック搭載型クレーン。
トラックのキャブの後ろなどに
小型のクレーンを架装したもので、
吊り荷作業や貨物積載、運搬作業が
一台で行えます。
主に4tトラックをベースにした機械を使用します。

高所作業車



高所での作業を行うために設計された特殊な車両で、作業床（作業員が作業時に乗る場所）を昇降させる機能を持っています。

全周回転掘削機



高い鉛直精度と強力な押し込み力、最大級の回転トルクをもった回転式ケーシング圧入機です。

全周回転掘削機によるケーシングの回転圧入と、ハンマグラブでの排土を同時に行いながら掘削を行います。

フォークリフト



荷物の運搬や積み下ろしを行うための
自走式荷役運搬車両です。
フォークと呼ばれる2本の爪を使って
荷物を持ち上げます。

トラック（平車）



荷台の車高が高くないので、
荷物の積み下ろしがしやすいトラックです。

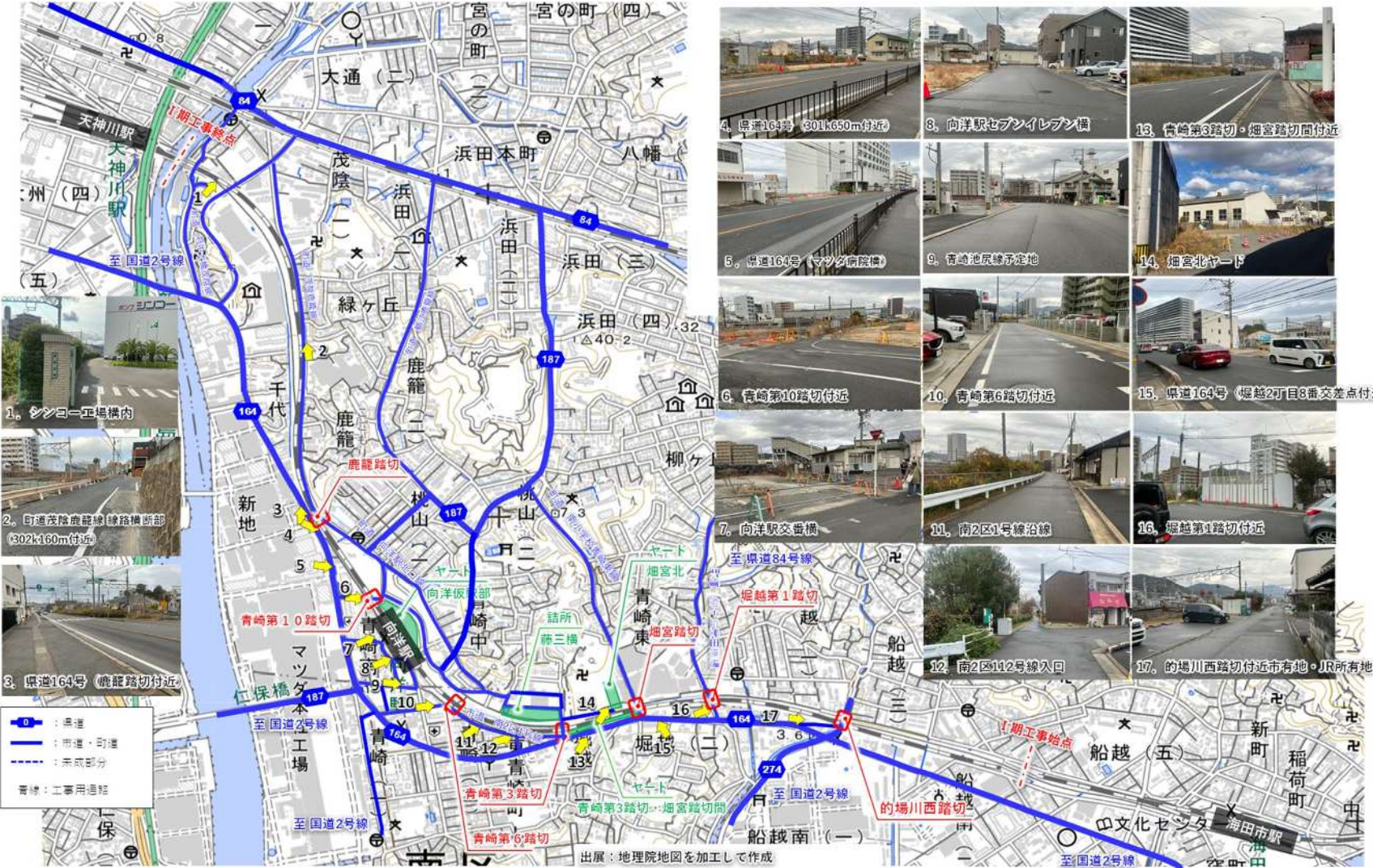
クラムシェル車



「クラムシェル」とは英単語で「貝殻」を意味しており、クレーンの先端に付いた特殊なツメが2枚貝のように見えることが名前の由来となっています。この特殊なクレーンを装備したダンプカーは、これ1台で大きなゴミやガレキを積込・運搬することができます。

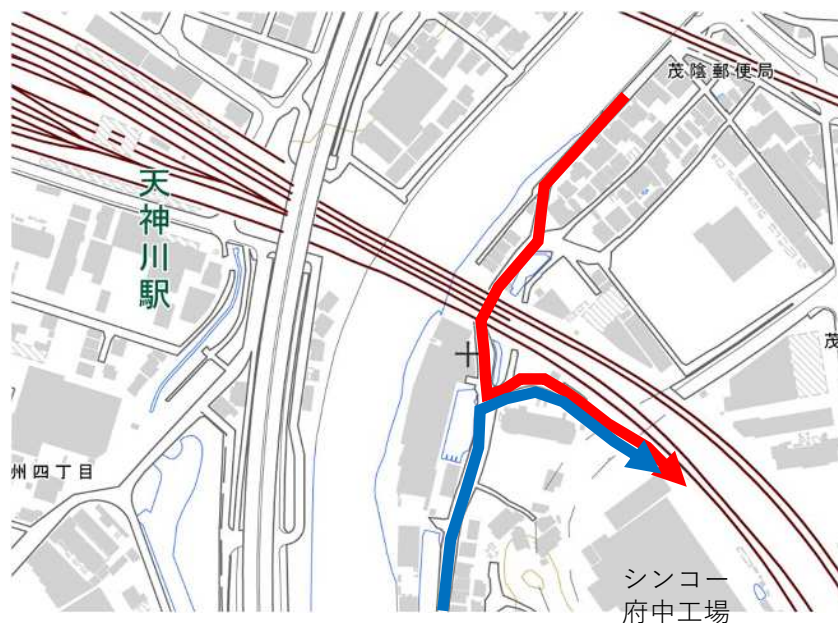
- 1 ご説明する範囲（I期高架工事について）
- 2 施工手順
- 3 使用する工事用機械
- 4 工事用車両の経路
- 5 向洋駅設備の概要
- 6 作業日および作業時間帯
- 7 工事中の安全対策
- 8 連絡先

工事用車両の経路



シンコー工場構内

- ・工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います

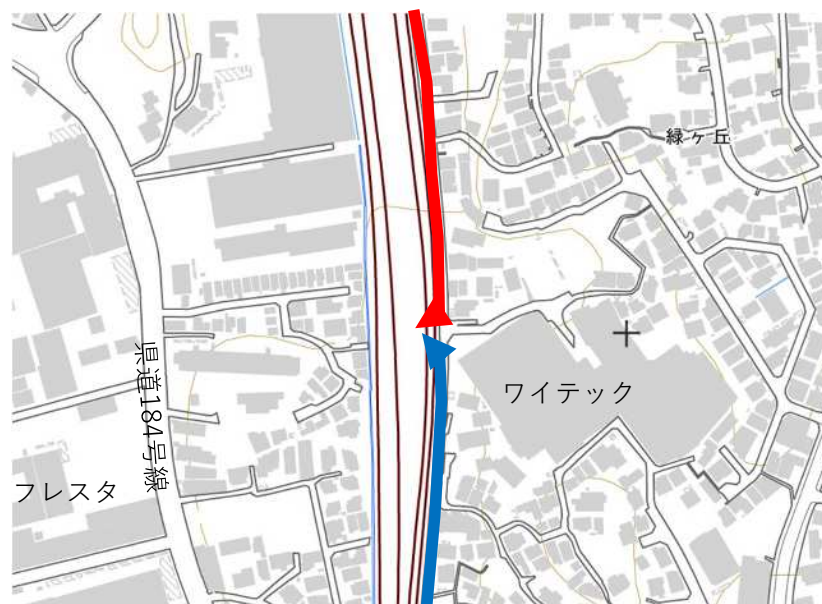


出展：地理院地図を加工して作成



町道茂陰鹿籠線 線路横断部

- 工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います



県道164号(鹿籠踏切付近)

- 工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います



出展：地理院地図を加工して作成

県道164号(鹿籠踏切付近その2) (301k650m付近)

- 工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います



出展：地理院地図を加工して作成



県道164号(マツダ病院横)

- ・工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います

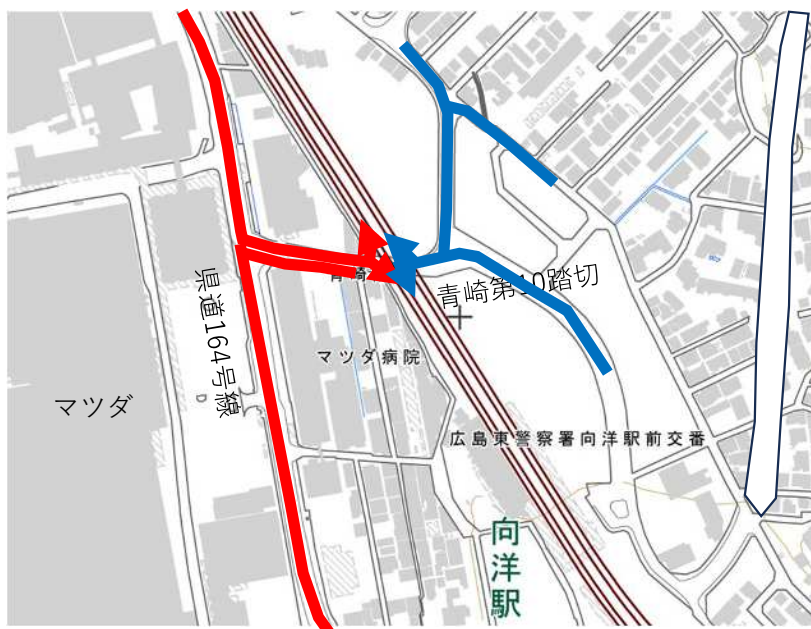


出展：地理院地図を加工して作成



青崎第10踏切付近

- ・工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います



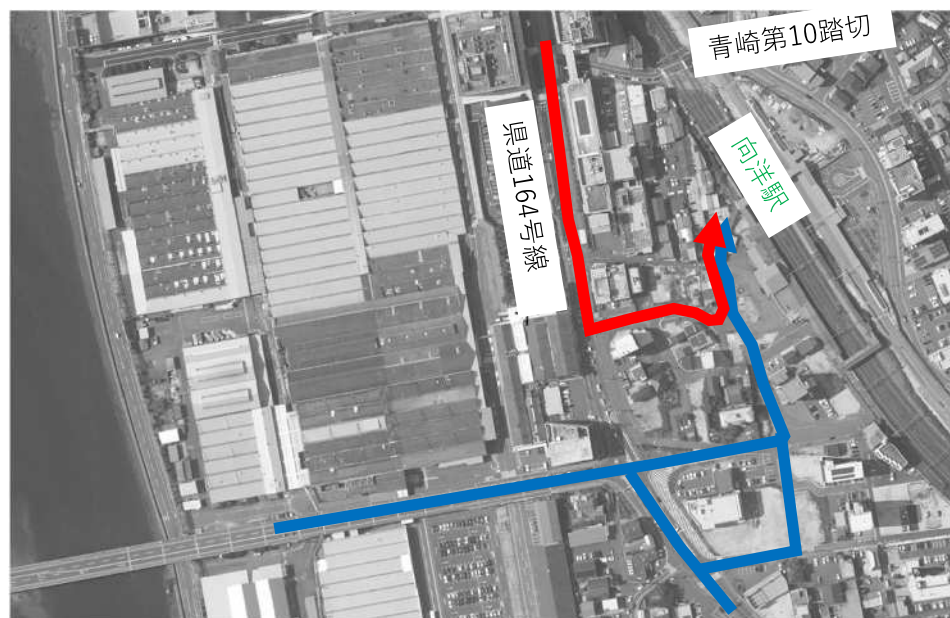
出展：地理院地図を加工して作成



※可能な限り県道164号青崎南交差点から青崎第10踏切方面の大型車「右折」は少なくします

向洋駅交番横

- ・工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います



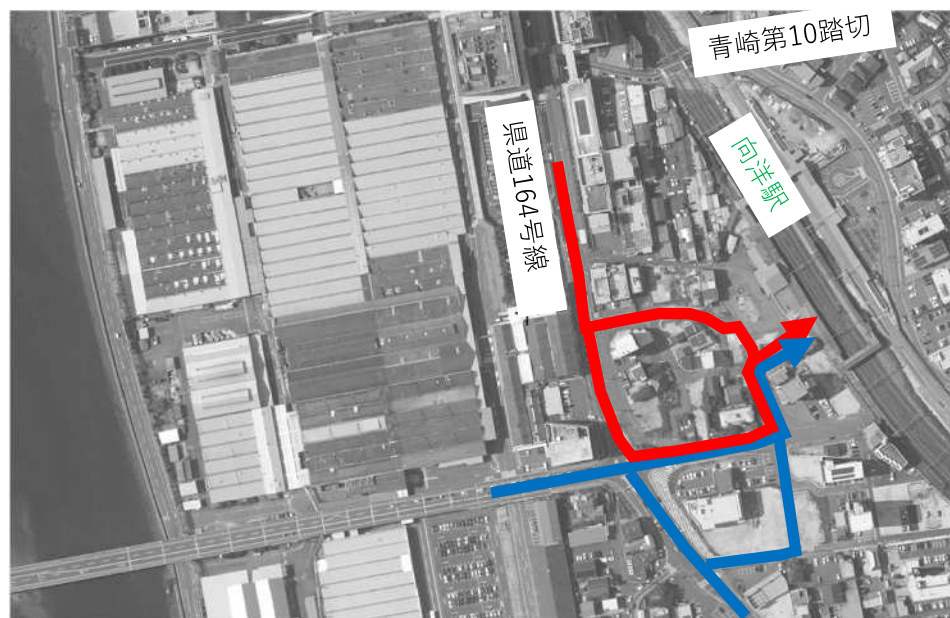
出展：地理院航空写真を加工して作成



※国土地理院地図に区画整理道路が反映できていなかったため同縮尺の航空写真

向洋駅セブンイレブン横

- ・工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います

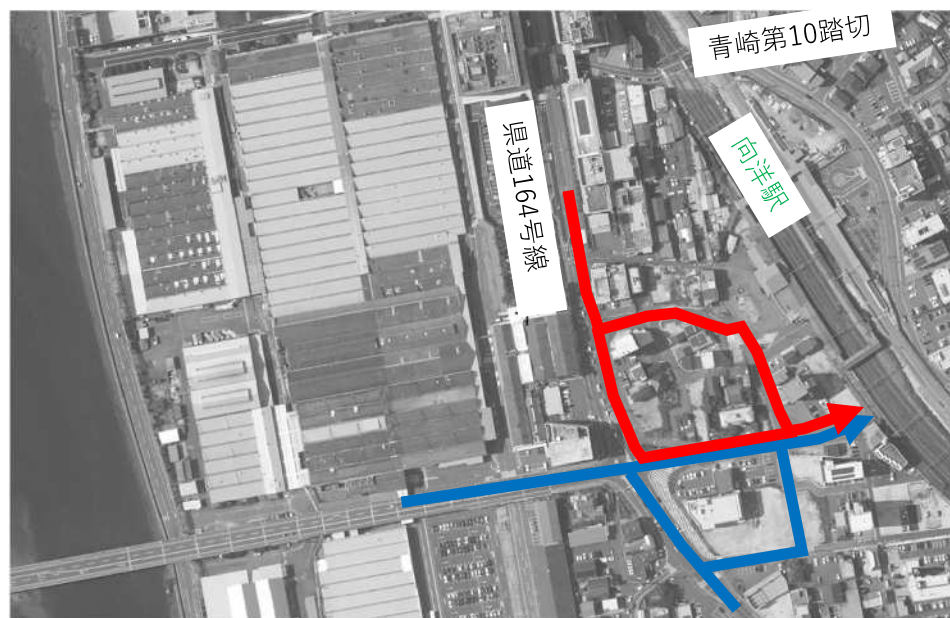


出展：地理院航空写真を加工して作成

※国土地理院地図に区画整理道路が反映できていなかったため同縮尺の航空写真

青崎池尻線予定地

- ・工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います

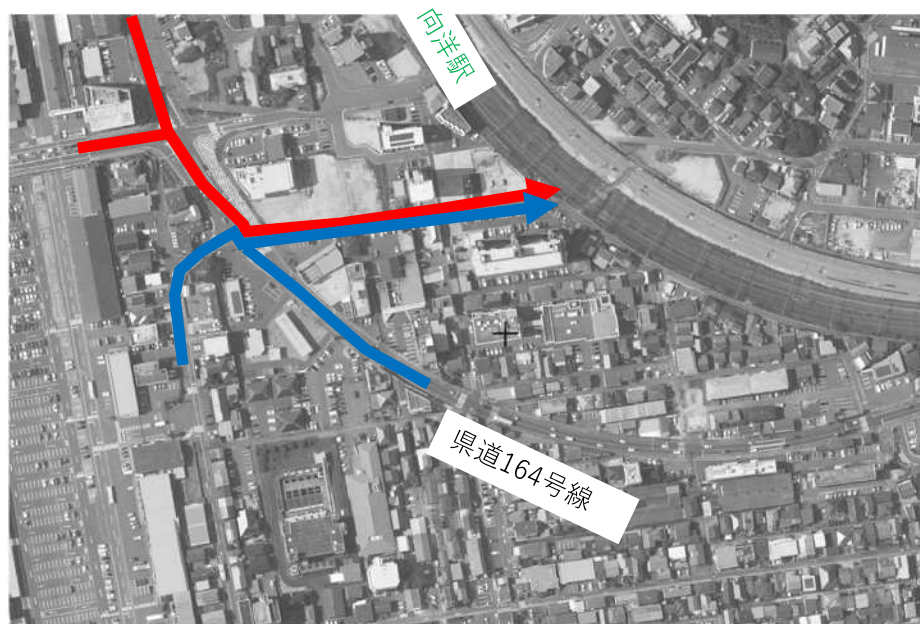


出展：地理院航空写真を加工して作成

※国土地理院地図に区画整理道路が反映できていなかったため同縮尺の航空写真

青崎第6踏切付近

- ・工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います



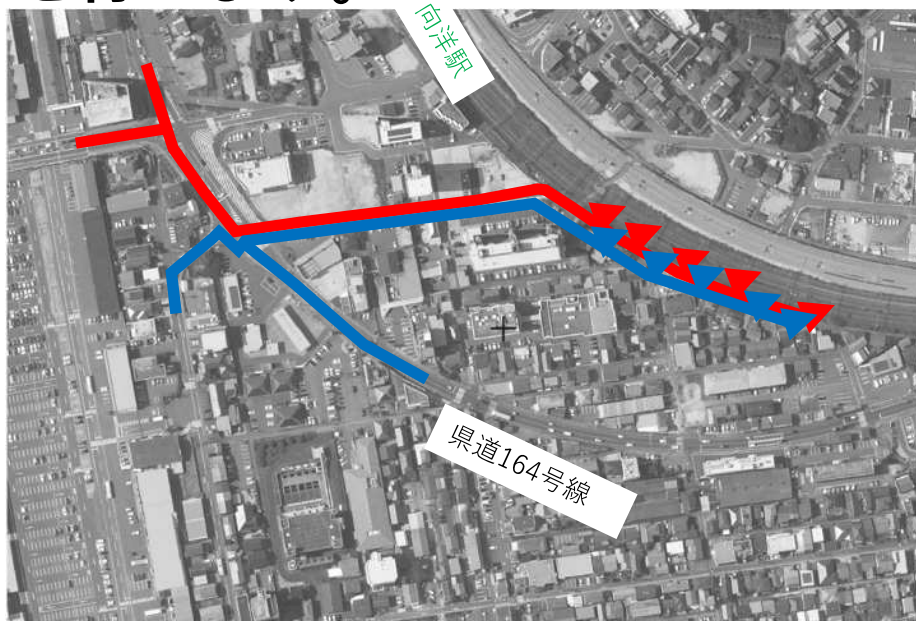
出展：地理院航空写真を加工して作成



※国土地理院地図に区画整理道路が反映できていなかったため同縮尺の航空写真

南2区1号線沿線

- 沿線道路に幅6m程度のすれ違い箇所を設け、沿線から工事現場に出入りします。
- 複数の交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います。



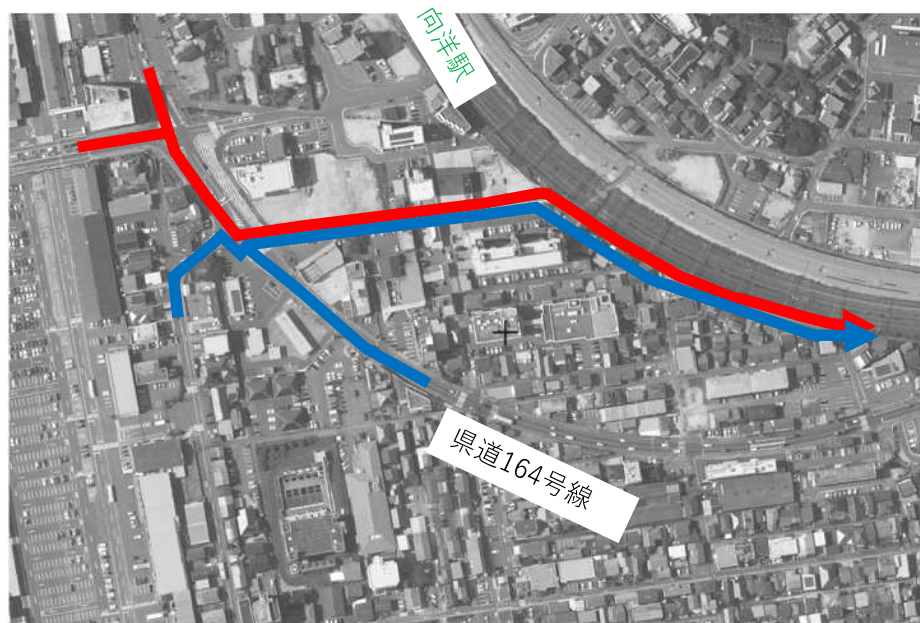
出展：地理院航空写真を加工して作成



※国土地理院地図に区画整理道路が反映できていなかったため同縮尺の航空写真

南2区112号線入口

- ・工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います



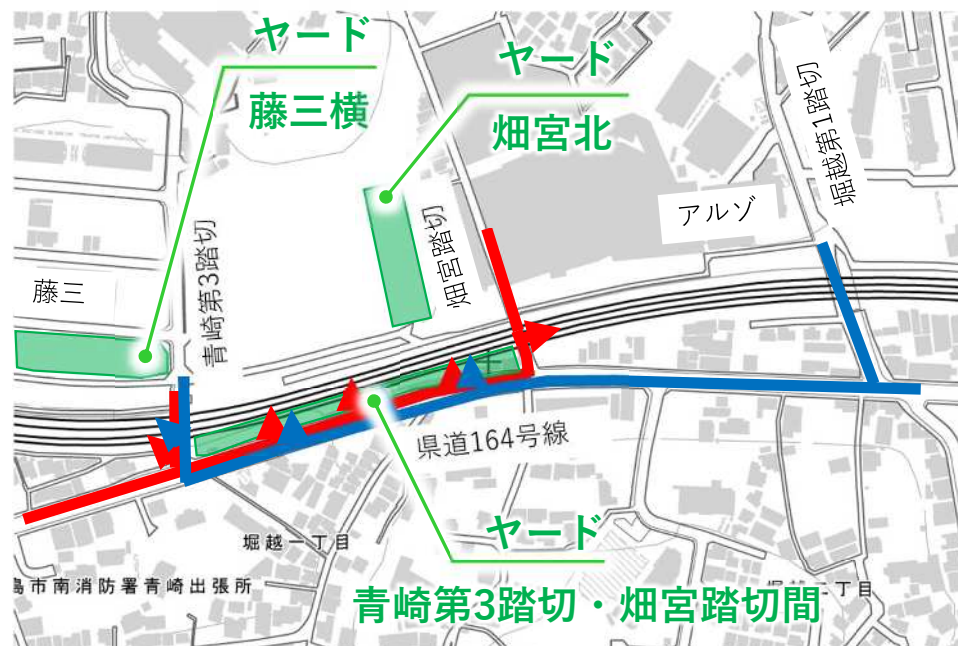
出展：地理院航空写真を加工して作成



※国土地理院地図に区画整理道路が反映できていなかったため同縮尺の航空写真

青崎第3踏切・畑宮踏切間付近

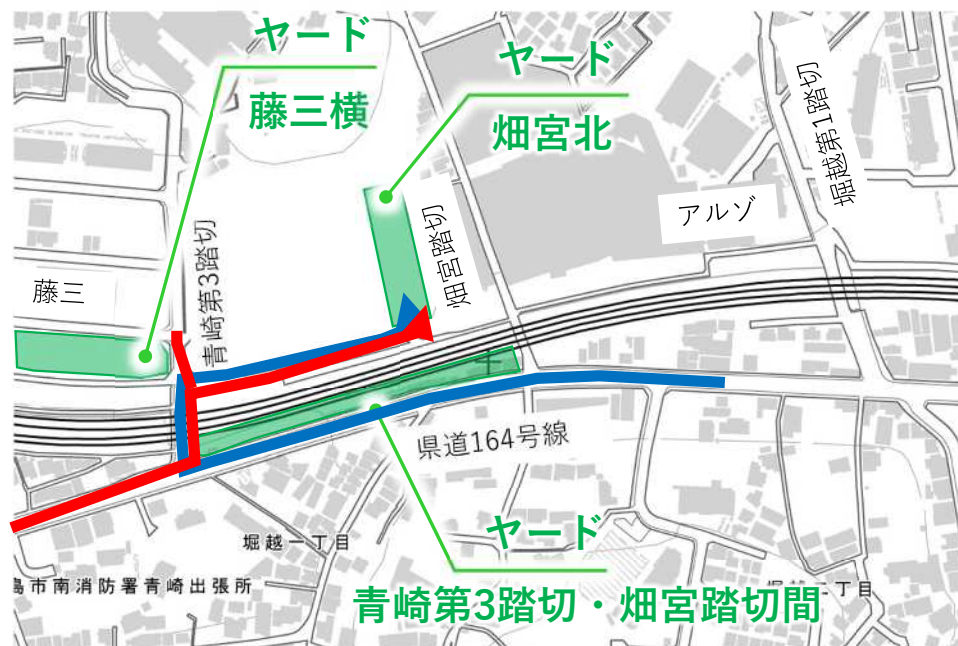
- ・工事用車両の搬入時は、**工事用出入口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います



出展：地理院地図を加工して作成

畑宮北ヤード

- 工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います

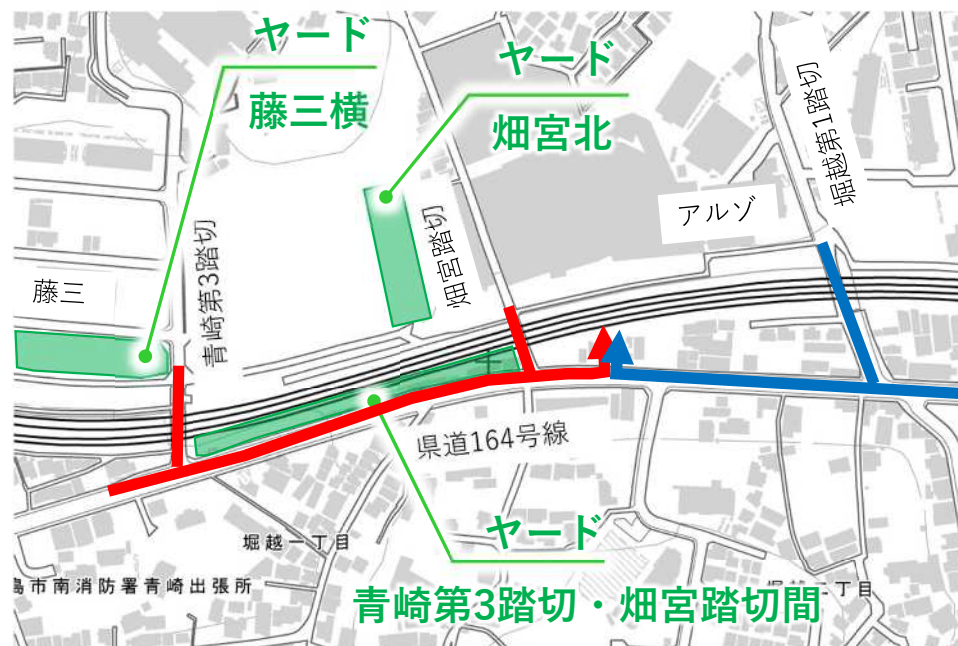


出展：地理院地図を加工して作成



県道164号(堀越2丁目8番交差点付近)

- ・工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います

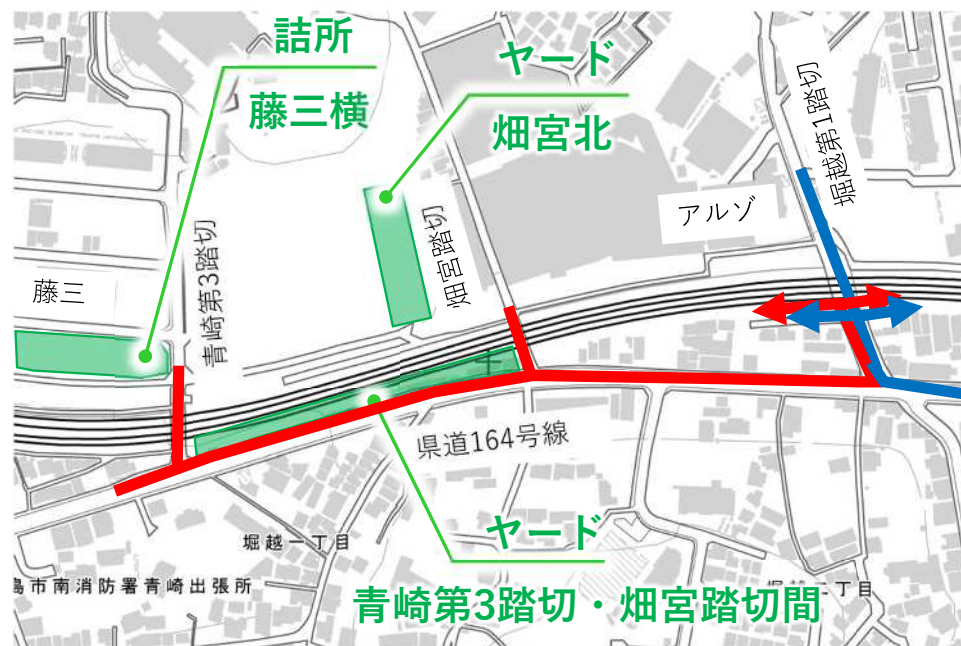


出展：地理院地図を加工して作成



堀越第1踏切付近

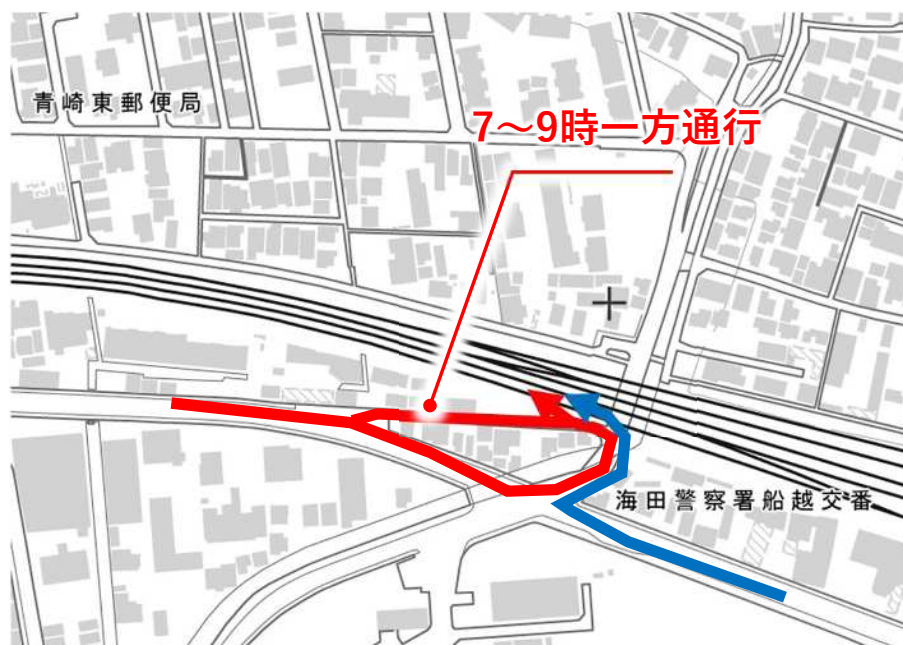
- ・工事用車両の搬入時は、**工事用出入口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います



出展：地理院地図を加工して作成

的場川西踏切付近市有地

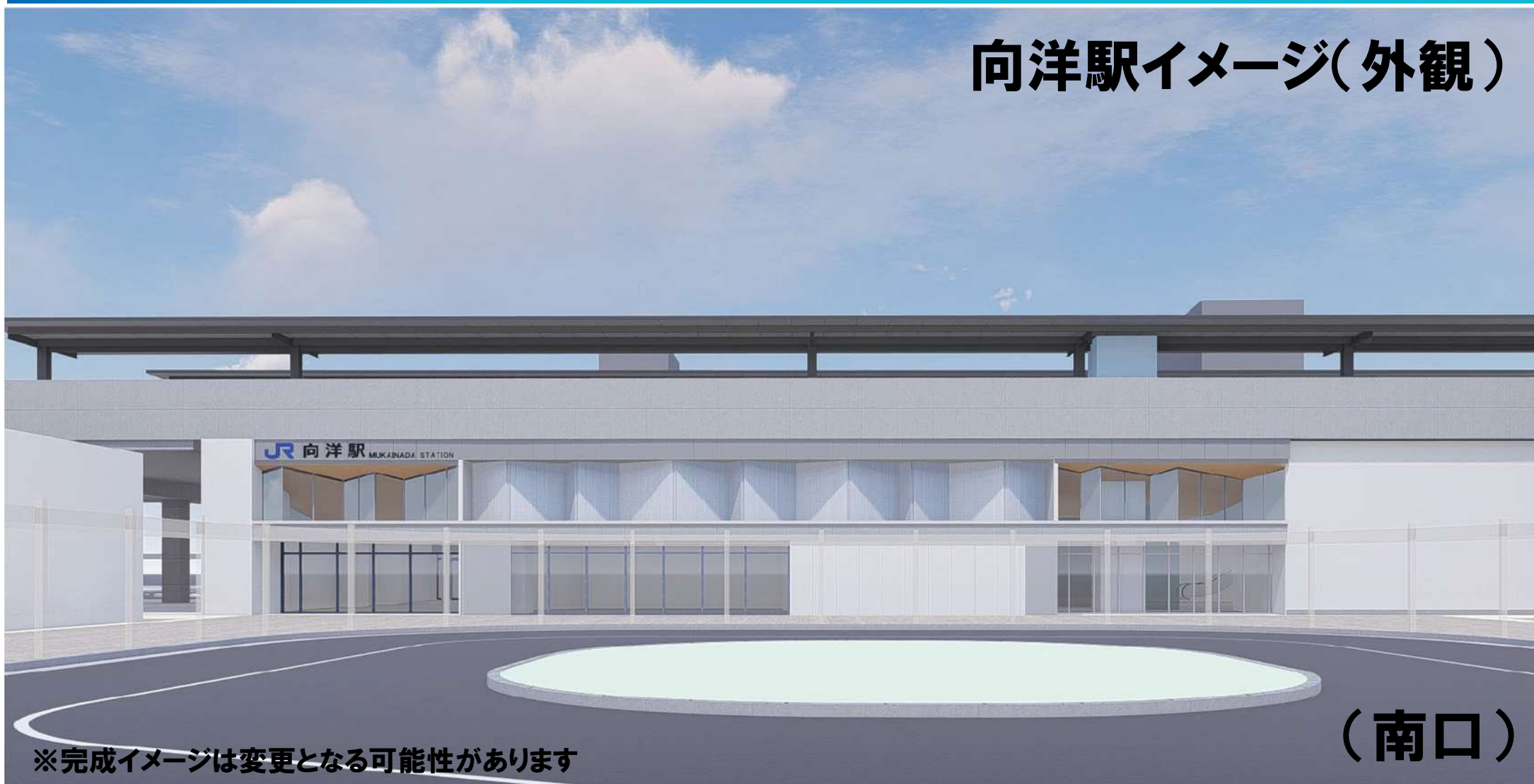
- ・工事用車両の搬入時は、**工事用出入り口**に交通誘導員を配置し、一般通行者優先の誘導を行います



出展：地理院地図を加工して作成

- 1 ご説明する範囲（Ⅰ期高架工事について）
- 2 施工手順
- 3 使用する工事用機械
- 4 工事用車両の経路
- 5 向洋駅設備の概要
- 6 作業日および作業時間帯
- 7 工事中の安全対策
- 8 連絡先

向洋駅イメージ(外観)



向洋駅イメージ(外観)



※完成イメージは変更となる可能性があります

(南口)

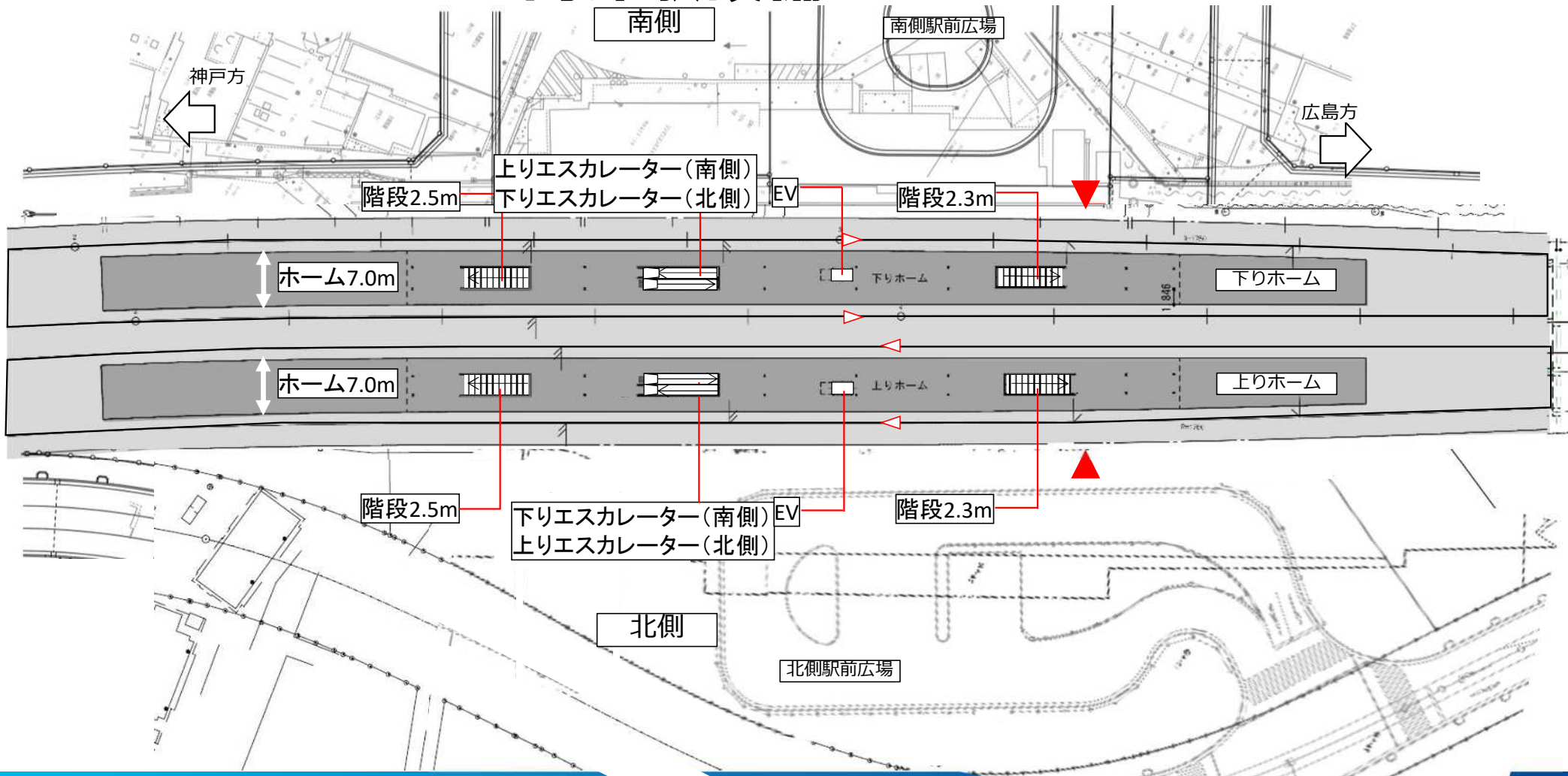
向洋駅イメージ(内観)



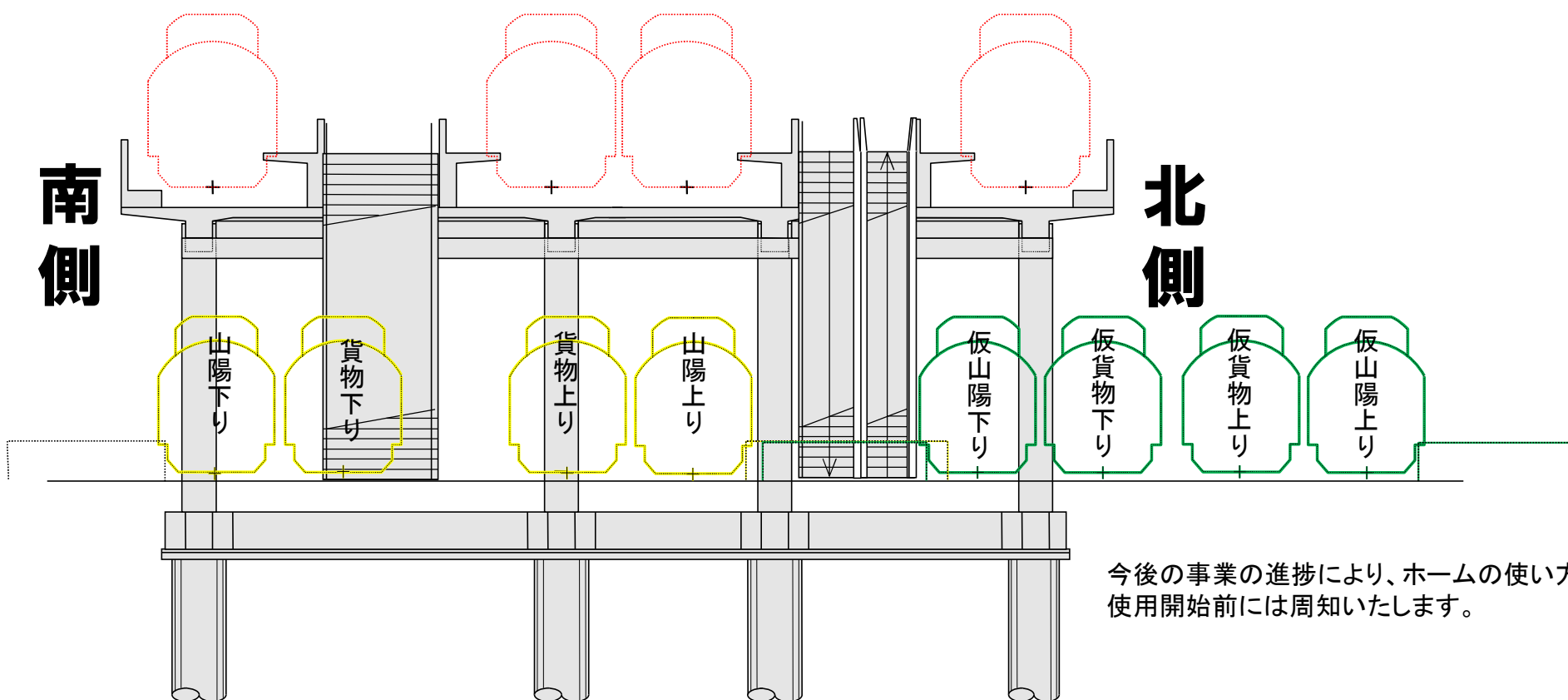
※完成イメージは変更となる可能性があります

I 期高架完成時（ホーム階）

向洋駅設備

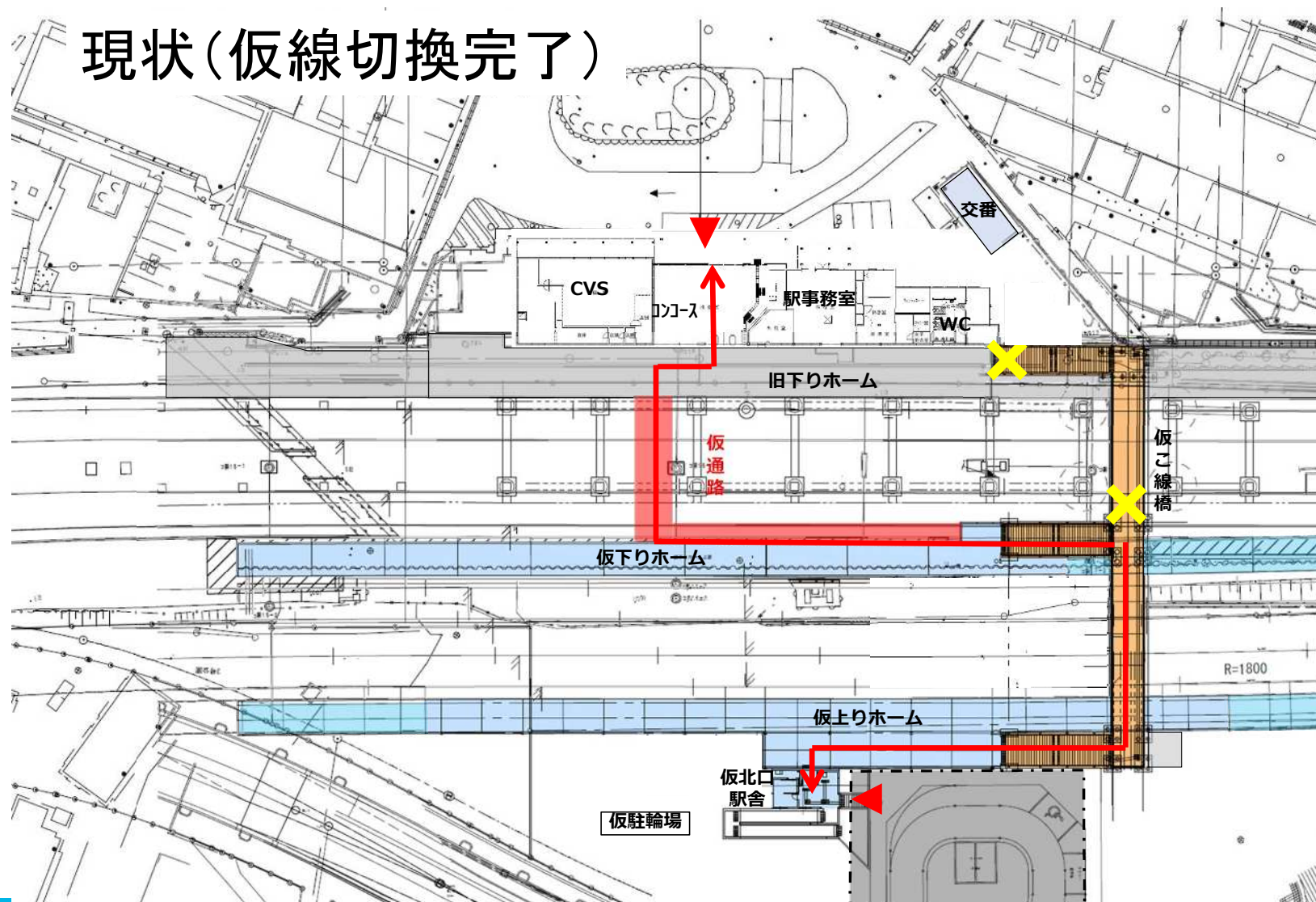


I 期高架完成時 向洋駅設備



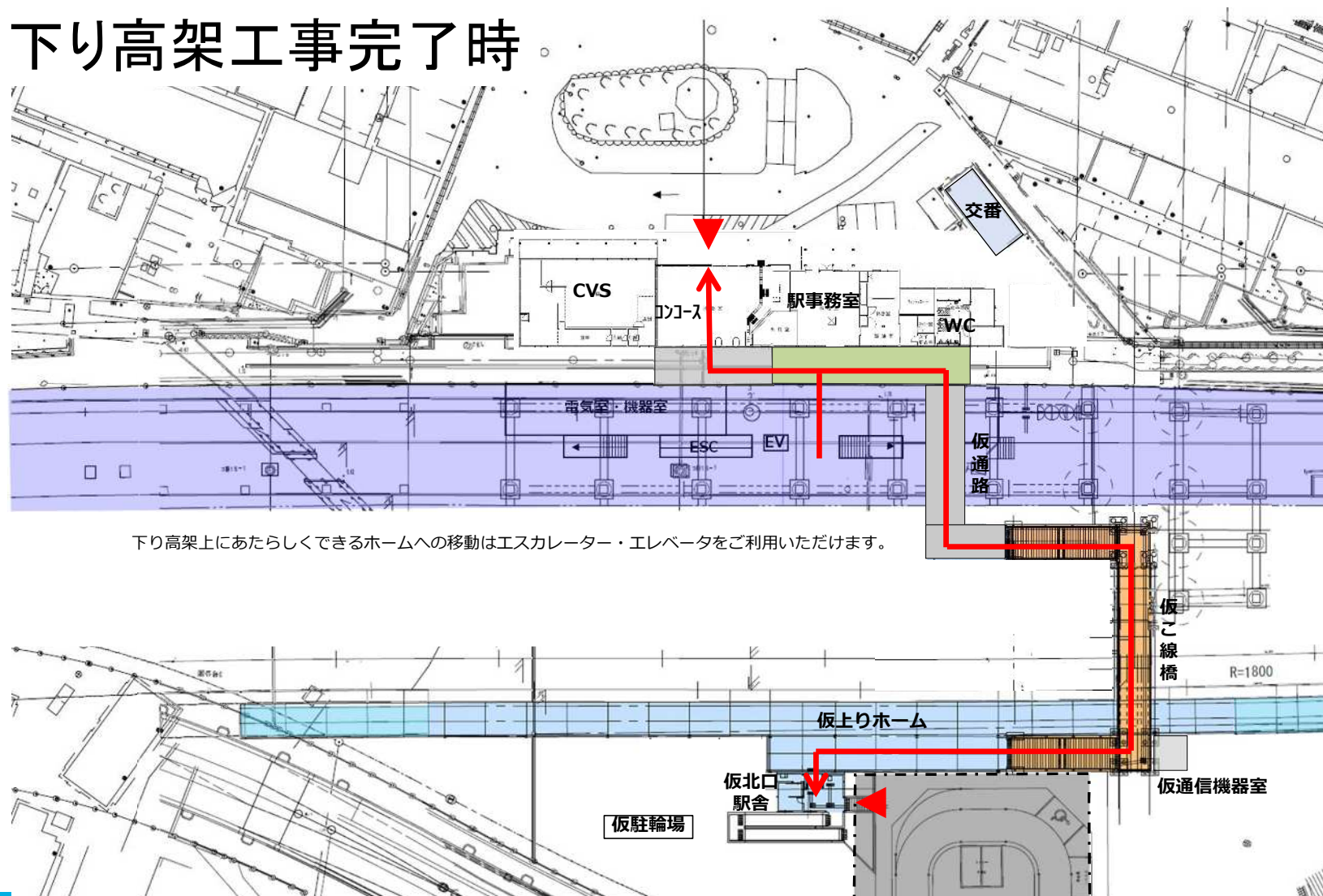
今後の事業の進捗により、ホームの使い方は変更となります。
使用開始前には周知いたします。

現状(仮線切換完了)

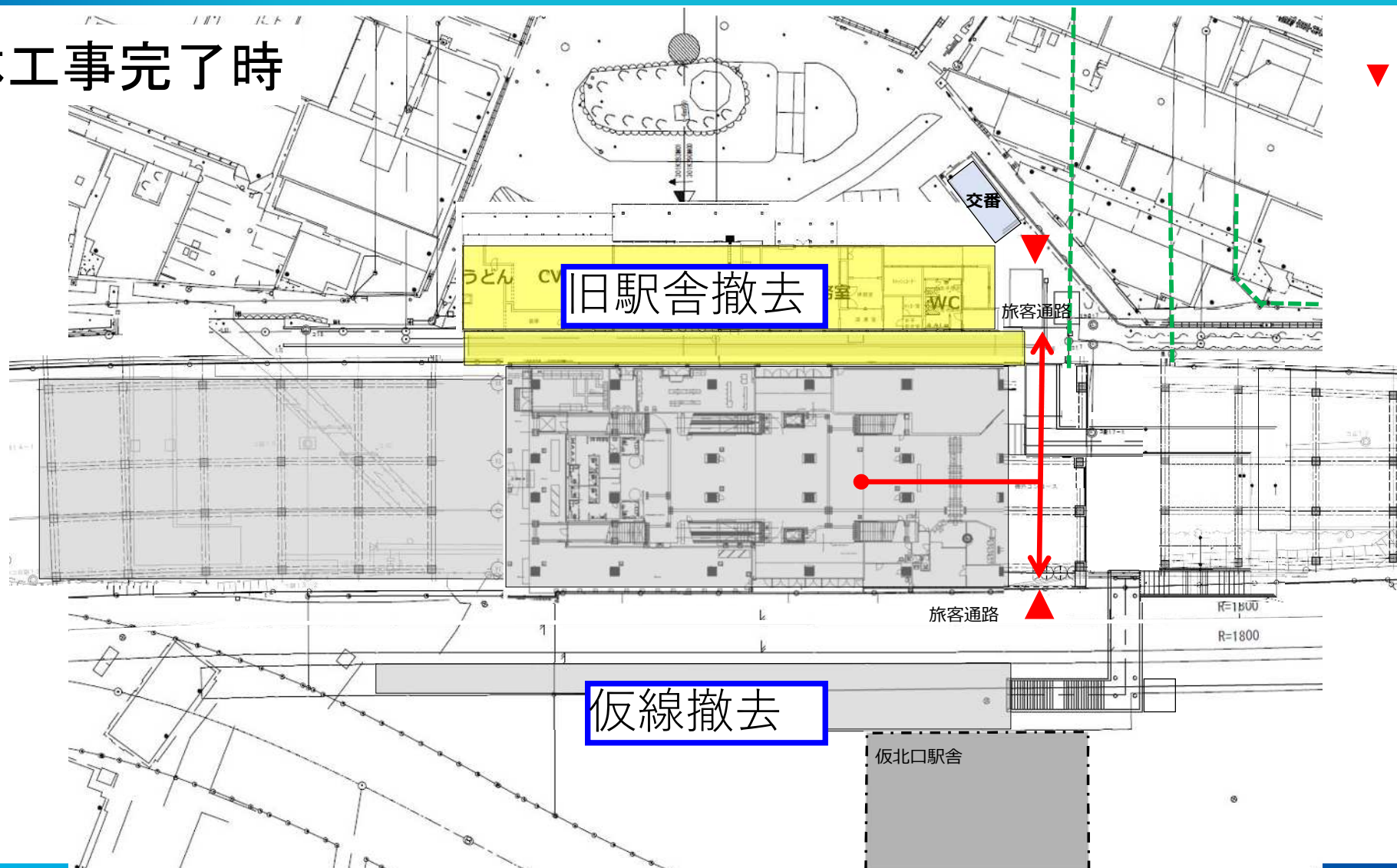


▼ 駅出入口

下り高架工事完了時



全体工事完了時



- 1 ご説明する範囲（I期高架工事について）
- 2 施工手順
- 3 使用する工事用機械
- 4 工事用車両の経路
- 5 向洋駅設備の概要
- 6 作業日および作業時間帯
- 7 工事中の安全対策
- 8 連絡先

□ 作業日

基本的に作業は**月曜日から土曜日**を予定していますが、
日曜日・祝日も行なう場合があります

□ 作業時間帯

昼間作業は 8時～18時頃まで を基本と考えています

通行止め等の道路交通規制を行う工事、線路内での工事が必要となる場合は、
夜間作業を予定しています

□ 工事内容や夜間工事の周知方法

月間工程、夜間工事のお知らせを周知します

夜間工事のお知らせは事前にビラ等でも工事沿線の皆様にお知らせいたします

- 1 ご説明する範囲（Ⅰ期高架工事について）
- 2 施工手順
- 3 使用する工事用機械
- 4 工事用車両の経路
- 5 向洋駅設備の概要
- 6 作業日および作業時間帯
- 7 工事中の安全対策
- 8 連絡先

工事にあたっては、地元住民の皆様へ配慮し、 安全第一で事故防止に努めます

- ① 工事用出入口において、工事用車両が進出する際は交通誘導員を配置して歩行者優先の誘導を行ないます
- ② 工事用車両が一般道路を走行する際は、交通ルールを厳守するとともに、住宅密集地等は徐行運転いたします
- ③ 工事用機械は地域の方への配慮を目的として、低振動、低騒音型を優先的に使用し可能な限り騒音・振動防止に留意いたします
- ④ 一般道路を汚損させないように留意いたします

歩行者用通路の通行止め

- ・ マツダ病院裏の線路沿い歩行者用通路について、2026年4月から長期間通行止めを行う予定です
- ・ マツダ病院横からの工事用車両の進出入、工事施工中の安全確保のため、ご協力お願い申し上げます。



出展：地理院地図を加工して作成



※通行止めは工事完成（2033年春頃）までを予定しております。

- 1 ご説明する範囲（I期高架工事について）
- 2 施工手順
- 3 使用する工事用機械
- 4 工事用車両の経路
- 5 向洋駅設備の概要
- 6 作業日および作業時間帯
- 7 工事中の安全対策
- 8 連絡先

事業主体：広島県 西部建設事務所 東部連続立体交差事業課

【電話】 0 8 2 - 2 5 0 - 8 1 6 0

事業主体：広島市 東部地区連続立体交差整備事務所

【電話】 0 8 2 - 8 2 1 - 5 0 5 8

発注者：JR西日本 広島工事事所

【電話】 0 7 0 - 1 2 2 5 - 6 2 4 0

施工会社：清水建設、フジタ、広成建設、熊谷組、鉄建建設

【電話番号は決まり次第回覧、掲示等で周知します】